京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙 毎號五錢 一ケ月 ……
定價 ……
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光長四〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

【北京十七日發電】駐米支那公使施肇基氏は外交部へ十六日附電報を以て駐在英米各國大公使は個々に國務總理と會見して支那に於ける……の罷業せる外債償還の件に關し……支那に對す……

【東京電話】新政友會か或は……會にする　新政黨の會名に付いては種々の説があるらしいが新政友會か……のどちらかが採用されたらう

連判のチブス　兩技師出張

不孝な娘

朝鮮史料（上）

總督府中樞院内に創設された朝鮮史編纂委員會はその後史料の探訪に努め遊近蒐集し得た貴重なる史料は何れも得難き物のみであるが今その一部を左に紹介することゝした。

七星劍（稱州秋關作）　慶尚北道安東金誠一家傳來京城北村氏藏

天正十八年豐臣秀吉大陸に兵を用ひんとするに先ち、朝鮮をして和平を計らしめんとし、通信使の來朝を求めたから朝鮮は正使黄允吉副使金誠一を差遣した此年十一月七日、秀吉は使を聚樂第に引見し之を饗すること頗る叢美を極め歸るに臨んで多くの贈物をした此の一振は、副使金誠一に與へたものである

懲毖錄草本　慶尚北道安東郡豐南面河回洞柳承佑氏藏

宣祖王殿の役に際し柳成龍領議政（總理大臣）の位に居り、國家の重任を負うて親しく戰事を治め、役後隱居して其實歷を手記し、壬辰（文祿元年）より戊戌（慶長三年）に至る約七年間の記事を收め之を懲毖錄と名づけた、本書は其の草本にかゝるが異同が頗る多い。

柳成龍具註明大統曆　慶尚北道安東郡豐南面河回洞柳承佑氏藏

柳承佑氏所藏の柳成龍具註明大統曆は萬曆二十二年（文祿三年）より萬曆三十五年（慶長十二年）に至るもの七冊を藏し、他に柳時一氏又二冊を藏する成龍領議政（總理大臣）の位に在りて日々軍國の大事を註記した尤も貴重なる史料である、中に萬曆二十四年（慶長元年）四月の條がある、此月三日、釜山の日本陣營より遁げ還つた冊封使李宗誠が、十五日京城に入り、成龍之に會したことを記してある。

唐將書帖　慶尚北道安東郡豐南面河回洞柳承佑氏藏

領議政柳成龍が、出征の明將經略、經理、副摠兵王必迪、遊擊將軍吳惟忠、李化龍、沈惟敬、秦將、駱尚志、戚金等より贈られた書翰を收む、他に兵部尚書石星、……の宣祖に上る書一通がある、萬曆二十三年（文祿四年）十二月二十七日附……に關する者と沈惟敬が日本に使せんとて馬及通事を求むる條がある

勞農露國の新聞（上）

ケーワイ生

勞農政府によつて掘纏されたもの〻中で最も憐むべきものは露國の新聞紙である。現在でも十數種の新聞がモスコウだけでも存る事は存るが、然しそれ等は總然たる勞農政府のスレーヴである。彼等の使命は只レニン一派の云ふ通りの事を叫けばよいので一歩も自由の行動を採る事を許されては居ないのであると云ふのが少く共露國の有識者の意見である。

此の意見は大體に於て間違つて居ないが、之だけでは今日モスコウで發行されて居る多數の新聞が全然インデイヴイデユアリテイーを缺いて居るように誤解される。然し彼等が勞農政府の機關でありスレーヴであると云ふ事を除けば露國の新聞はインデイヴイデユアリテイーに富んで居る新聞は世界のいづれにも見出す事は出來ない彼等の一つ一つが他のいづれとも違つて居る。新聞紙の大きさ、活字、紙質、一段の字數は勿論所謂新聞の本質、生命とも云ふべき記事の撰び方に至る迄悉く各獨特の行き方を持つて居る。只今述いたように政府の政策に關する事だけは全然同一の記事を掲げる事を餘儀なくされて居る。勞農政府當局の權威を認じない範圍では彼等は全く自由であり個人の人氣攻擊などは極端に自由である。日本英國などのように其人の社會的名譽によつて手加減すると云ふやうな事はない。

そして個々一つ違つてる事は他國のやうに其新聞の主幹の人格や個性によつて新聞の態度が定まるのではなく、全く其讀者の多數の意見によつてどうにでも新聞の意見を變へる。他の國では或る程度迄新聞が讀者の意見をつくるのであるが、露國では新聞は只讀者の意見を代表するだけである。

勞農露國ではどの他の國よりも一層『新聞が記者を作る』國である。概して記者が新聞を作るのと違ふ。始め勞農政府が其機關として勞農政治宣傳用の新聞を作らうとした時彼等は一人の記者を見出す事は出來なかつた。前政府時代の記者は悉く追放されたあとだつたから。今でこそ有名な共產主義の記者も多少は出來たが、現政府現出當時は『レニン』『トロツキー』『カメノフ』『ズイノウイブ』『ラデツク』等と云ふ政治家達が自ら執筆したものである。云ふ迄もなく革命以前には共產主義の新聞と云つては殆と見るに足るべきものは無かつた。

外遊土産話（三）

石原公州慈惠醫院長談

名刺のこと

内地の旅行者が旅行に際して何よりも先きに用意することは名刺であるが、渡歐中は殆ど名刺が要らないと云ふことも興味ある話である。段々がウヰンで教室に入る時でも紹介者があればその紹介を待ちて教授に挨拶をする。無ければ手續をすまして直に名乘りを上げて握手するばかりである。それはそうであらう。教授の方にすれば學位や、階級や、身分の問題ではないのだ。誰でもかまわぬのだからね。考へて見ると、内地でもさうであるが、朝鮮でも、殆ど如何なる階級の者でも常に名刺を持つてゐて初對面の時は必ず之れを用ふる。紛らはしいのになると色々の肩書を麗々しくならべる。商人になると取扱ひの商品まで書きならべて一種の廣告のつもりで居るんだから。それで又、一度會つた人をよく覺えて居るといふことが一つの社交上の要素であるやうに、彼の地の人々はそれはよく覺えて居るから感心さ。殊にそれが婦人の場合に、二度以上會つてゐながら忘れて了ふと云ふのは非常に失禮なことだとしてあるよ結局日本でつくつて行つた名刺も使はぬで濟んだと云ふことになるんだ。

サルマタと靴下

永い間の旅行で一番困るのはサルマタや靴下の汚れたもの〻始末である。汚れたものを洗つてくれと云ふ譯にも行かぬ。暖爐の中へでも燃せと云ふのかね。それがいかぬのだ。何ぜかと云ふと、日本のやうに朝から晩迄に勝手にひつきりなしに焚いて居るのではないだよ、向ふでは建物の構造から始め從來の注意と經濟的考慮を揃つて居て、今の暖爐の如きも僅へば何度の溫度を保つて居ると云ふことをちやんと解つてるんだよ、それで入れるだけの燃料を入れてしまへばあとは其都度焚く要もなく錠をあける譯にも行かないのだ。何ぞ、共同便所へ捨つて？それが又日本のそれのやうに汚い共同便所がないんだよ。もしもそれが在つたとしても往來へでも棄やうとするか、第一往來へ物を捨るなど云ふ無作法は決して紳士の取る手段でもないし、第一、ほんの萬一通行の人にみられて見給へ？わざ／＼拾ふて來て『もし、之を落されたから』つて上げます』と來るんだ。それが婦人でもあつた時は顏から火が出るほどに恥をかかねばならぬだから、ある人は汚物の始末に困つて、汚物トランクを用意して持ち廻つた上何れ太平洋上の深夜人知れず擲り込んだ苦心談もあるんだ

支那論（十）

（ラウンド、テーブル誌掲載）

八、支那と宣教師

支那には基督教各派の宣教師があつて、布教に從事し或は醫療病院事業により、或は育英事業により、或は種々の建設により、住民の人氣を受けて居るものも少くない、然しながら彼等の布教が支那人民の精神的生活にどれだけの感化を與へて居るかは、輙く判斷が出來ぬ。支那に於て宗教は家族生活とは渾和して一體となつて居る、人若し地方を旅行せば、夕方頃各戸の入口に燈明を揭げ、蠟燭の光が外に漏れ來るを聞くであらう、祖先の靈を祭り家族の息災延命を祈るので、宗教的氣分がその間に漲つて居る。支那人に宗教觀念なしとするものは、支那人の生活や思想を理解せざるものであつて、孔子とその教義とは決して彼の……ら生きた宗教でなくて、支那人の實生活を反映したものに過ぎぬ、然れば其の如き特有の文化と宗教とを有つたものに對して教會の教義をそのまゝに詰込まんとするのは誤りである、宣教師のうちにも、昨今漸くその點に氣づいて來たものがあるやうである、支那の宗教は既に支那人の生活と融和したものでなければならぬ。

九、支那の復活

要するに支那は依然として統一を缺ねては居るが、それは主として表面の印象であつて、その騒然たる表面の底に、大きな復活の氣運が動いて居る、……は漸次その範圍を增し、産業は進步し、……の設備は改まり、道路は拓け、國內を通じて比較的に手軽く旅行は容易に行はれ……村落に新生の氣分が漲つて居る。……二十年前の支那は……に中斷した國民は生ける屍の如く見えた、然るに今日は當時に比して面目一新の觀がある、當今でも阿片の栽培は行はれ又之を使用するものもあるが、多くは以前の習慣に依るもので、若い者は最早阿片に手を染めなくなり、一般に思想も行爲も明るくなつて來た、留學生のうちにはハイカラが居たり、不健全な思想を輸入したりするものもないではないが、彼等が外國より持ち來つた新知識が支那の文化に大なる刺戟を與へつゝあることも、否み難き事實である。

支那人は一面、組織的ボイコットによつて外國の勢力に反抗することを知つた、今後は支那に經濟を興ふる外人に非ざれば採用せず……借り入れなくなり、漸次自己の力によつて自己の解放を……せんとして居る、今日支那を助くる者の戒心すべきは、支那人の衷心の希望を知り、それを達せしめることである、而して現今の支那の希望は支那を掠奪する……からの解放である、此の點に於て……支那の一時の紛擾を見て……の念を起してはならぬ、……地方では匪賊が出沒し……目下の紛亂狀態の如き、支那としては毫も驚くに足らぬことである、……支那の歷史は紛亂の歷史であるが……着々として……自己の手で自己の……するに相違ない。（完）

大讀物揃ひの二月號

怪奇探偵 武侠小說號

日本少年

◇東宮殿下の御日常生活……東宮殿下御用掛伯爵 二荒芳德

殿下御幼少より今日までの珍らしき寫眞を悉く網羅す

◇滑稽道中 同行三人無錢旅行（記者三名の抱腹絶倒の滑稽大旅行記、讀まぬ前から顎を外さぬ御用心を）

血湧き肉躍る痛快な武侠談探偵談軍事談野球談を滿載

◇御學問時代の東宮殿下……元東宮御學問所幹事 小笠原長生

◇戰爭實話 間諜の子……原田大尉　◇北海奇聞 大熊狩記……山崎鉄牛　◇武侠小說 覆面の騎士……池田芙蓉　◇怪奇異聞 生首和尚……村上迷羊　◇滑稽小說 奇術秘傳……松山思水　◇滑稽物語 節分の鬼……中島薄紅

◇探偵小說 伯爵の洋服……野辺地天馬　◇探偵小說 林檎の秘密……岡本綺堂　◇野球小說 無言の復讐……飛田穂洲　◇探偵小說 骸の父と歸る……佐々木金洋　◇活動種明しトリック……保篠龍緒　◇武侠小說 血達摩……元島英二　◇冒險物語 匪の緒……横田桃水　◇歷史小說 加藤孫六……中井桃水

更に大活躍の二月號

御成婚奉祝號

少女の友

◇良子女王殿下の御生立……記者謹記

全國民が心をこめて奉祝すべき御盛典の日はせまれり

◇兩殿下御寫眞口繪二十三葉（兩殿下御幼少時代のお寫眞から最近のお姿に至るまで目も眩むる如き心地が致します）

全心全力を擧げたる本誌の奉祝振りの盛觀を見られよ

◇御日常の女王殿下と御逸事のかずく……學友 中村貞子

◇少女立志小說 紅涙の賦……宮下小葉　◇怪奇探偵小說 髑髏の笑……闇野冥火　◇少女歷史小說 陰謀……池田芙蓉　◇少女冒險奇話 灯の影……村上迷羊　◇少女諧謔小說 末つ子……佐々木邦　◇少女殉教話 美しき炎……青山櫻洲

◇雪中に咲く花　◇人形の悲み　◇汚れた銀杏……海野厚　◇微笑の國　◇月の種子……武井武雄

少女詩　◇西條八十　◇平木二六　◇原田潤路

◇鶯の嘆き……岡田光一　◇滑るくく……伊藤紳一　◇和歌の作り方……茅野雅子　◇早春の宵　◇クラス第一……各女學校

懸賞當選発表　福引大……

美しい二月號

幼年滑稽號

幼年の友

◇大張子に乘つて氣取る子供（三色寫眞）……辻丸次郎

小學男生小學女生合併後の本誌活躍ぶり

◇お菓子の國の子供達（石版）……武井武雄

笑つてあごをはづさすことうけあひです

◇熊さんと兵隊ごつこ（童話）……濱田廣介

◇石版童話 お留守番……明石精一　◇石版漫畫 小鳥の歌……前川千帆　◇幼年小說 お山登り……原 掬水　◇幼年童話 雪だるま……澁澤青花

◇お忘れもの（石版）……辻丸次郎　◇玩具の惡戲（石版）……山口將吉郎　◇不思議な袋（石版）……林 唯一　◇塩原多助（小說）……河竹繁俊　◇雪ふる夜（小說）……吉村藻花　◇波のお爺さん（童話）……深水正策

『日本少年』『少女の友』『幼年の友』各冊定價四拾錢 大評判ですから賣切れぬ内本屋へ駈足!!!早速求めよ　東京市京橋區南鍋町二ノ十 實業之日本社發行

日用雜貨荒物家庭必需商品機關 月刊商報 荒物雜貨 毎月一回一日發行 新年號出來 ◇地方業家仕入の指針、讀まねば損の必讀記事滿載 一部前金十錢一年二圓 大阪市東區北久寶寺町四ノ五五（振替大阪四八五三）荒物雜貨社

生徒募集 京城醫學專門學校 募集人員八十名 出願期日二月末日迄 詳細ハ十二月二十八日官報參照ノコト

繪絹 元卸小賣 岐阜市外北長森 足立繪絹店（繪畫用品全部）

少女画報

為になる面白い讀物聖く美しきもの語り優しく可愛い詩と歌

△自信ある學問へ（修養）沼田笠峰　△ねずみのお話（理科）濱田源　△帽子の編み方（編物）堀田　△グウノオ（逸話）法月　△笑科女學校（解答）ドクトル八　△……物語（漫文）喜多　△……（落語）　△花の死　△……の映画（活動）朝島　△……（紹介）一記者

△アベイユ姫（童話）星野龍男　△春野若子さん（宝塚）高倉紅夢　△白木蓮（花言）吉屋信子　△月夜の霧（歌曲）西村酔香　△色の鍵盤（詩話）水谷まさる　△悲みの王女（殉教）芦谷芦村　△月光フリイダ（哀傷）濱丘濱三　△蘆の葉物語（小說）加藤まさを　△赤い花（長篇）上司小劍　△髪を切る（當選）ふみ子

△湖畔の悲歌（長詩）西條八十　△きさらぎ（少女詩）松原至大　△蜜柑の好きな人（短歌）正岡いるゝ　△青き日（小曲）井元水明　△夜の雨（小曲）下田惟直　△若き日のくれ（小曲）藤田健次　△溫室の窓（小曲）熊谷虹児　△雪・夜・母・私（少女詩）佐藤八郎　△雪合戰（少女詩）加藤まさを　△夜を慕ふこゝろ（散文詩）下田惟直

◇少女画報特別懸賞 誌上展覧會 詩と歌には挿絵をつけ、絵には詞をつけて口繪欄に發表し賞品を送ります　◇少女画報新案懸賞 文字讀み どなたにでもできてきたとても面白い懸賞で三百名に賞品を……

東京社

星製藥株式會社
第二回償還基金附社債 額面買入償還

一　星製藥株式會社第二回償還基金附社債の内、金五十萬圓を本年二月一日、左の方法に依り償還いたします。
1 償還總額　額面金五拾萬圓也
2 償還期日　本年二月一日
3 償還價格　額面

二　償還御希望の方は一月二十日迄に 東京府大崎町 星製藥株式會社親切部 宛に左記の事項を記し、郵便書留にて御申込み願上げます。
1 社債金額
2 社債種類
3 社債番號
4 社債の買入先
5 住所及姓名

三　償還御希望が五十萬圓に充たない場合は、御希望者の外に抽籤して償還番號を定めます。

四　償還御希望が五十萬圓を越ゆる場合は、御申出の全部の内から抽籤して、償還する社債番號を定めます。

五　償還番號は本紙上に公告し、尚ほ償還御希望者には本月三十一日迄に各別に御通知申上げます。

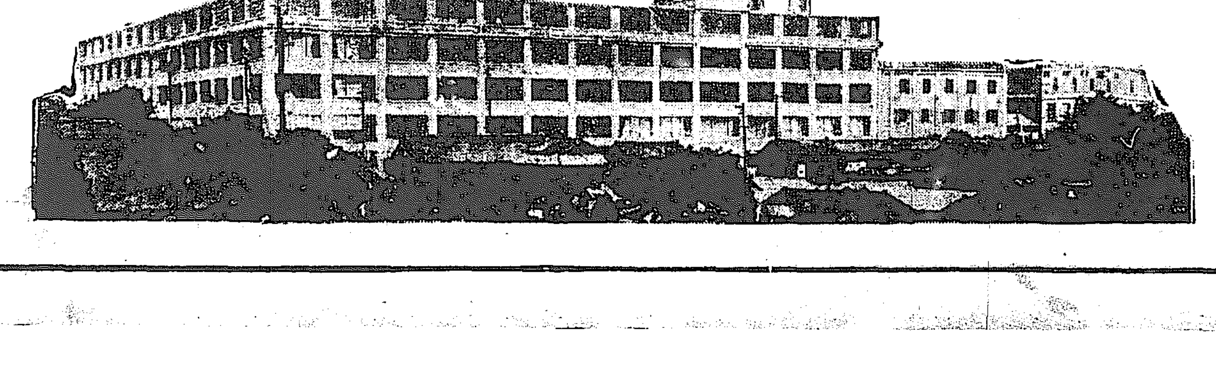
六　償還御取扱は左記の場所に於て二月一日から償還番號の社債券引換に御仕拂申上げます。

七　御都合にて郵送御希望の向は右の社債券を「配達證明郵便」にて御送り下さいますれば早速御送金申上げます。

ホシの府縣元賣捌所、市區郡元賣捌所、及各特約店は御申込を受け又御仕拂の便も圖りますから御便宜に御利用願上げます。

大正十三年一月十日　資本金五千萬圓　星製藥株式會社

償還御取扱所
東京府大崎町 星製藥株式會社親切部
大阪市東區北濱五丁目 株式會社藤本ビル・ブローカー銀行
東京市麹町區永樂町 同東京支店
其他各支店出張所
全國六百六十の元利金支拂取扱銀行
ホシの府縣元賣捌所、市區郡元賣捌所及び特約店



英國政界混沌
自由黨の裏切りと鐵道盟罷で勞働黨の政府不信任案通過は疑問

【倫敦十七日發電】勞働黨の提出する政府不信任案は愈々二十一日下院を通過し保守黨政府は倒れて勞働黨政府が出現するであらうと見るものが多かつたが政界は最近全く局面を轉化せんとする一形勢を生むに至り前途の發展殆ど逆睹し難いものがある、それは昨年末總選擧の際勞働黨候補者を破つて當選せる五十名の自由黨議員は首領アスキス氏が勞働黨提出の政府不信任案に賛成投票をせんとする政策に對して叛旗を飜すに至つたことである之等の自由黨議員は二十一日の下院に會合し二十一日の不信任案に對する投票を行ふに先立ち自由黨大會を開き新局面に對する黨の態度を再び黨議に附することをアスキス氏に要求するの可否を研究中である若し之等の反勞働自由黨議員が投票に加はることを拒絶するか或ひは進んで政府側に投票するに於ては政府不信任案は遂に下院に於て破れる事となるかも知れない更に勞働黨にとつて不利なることは鐵道機關手が正に同盟罷業を始めんとする形勢である勞働黨の内閣中には勞働黨議員に對し此際同盟罷業問題の爲に倫敦を去ることを見合せる樣勸告を發した此は一度倫敦を去れば二十一日の投票日迄に倫敦に歸還することは不可能で其結果勞働黨にとり

重大なる影響を及ぼすかも知れないからである若し又鐵道機關手が實際に於て威嚇しつゝある同盟罷業を實行するに於ては騷擾危險の際政府を更迭することは非なりとして下院に於て政府の豫期せざる後援者を見るに至るかも知れないからである勞働黨は鐵道罷業が勃發せば唯政治的に取返すべからざる大なる反動を及ぼし自黨が政權を握るを得ざる上に面倒なる問題を始末せねばならぬことになるから目下の形勢に付頗る心を惱ましてゐる

同身一體 となり極力

ふ點に力を注ぎ政府及び研究會と同身一體となり極力總選擧に勝勢を占むべく企圖することとなつた、而して政府は政友會の分裂を好機會として清浦首相の衆議院各派に對する一視同仁主義であらうと唱ふるものもあるも果して總選擧に對して一大干渉を試むるかどうか清浦首相自身が斯く豹變するか何うか疑はしく水野内相、鈴木法相も内閣としては此紛糾せる政局に對し『成るべく選擧公平の態度を堅持せよ』との意嚮であるといふも内閣としては此紛糾せる政局に對し新黨を援助するため政府を援助する黨派に對し自ら

好意を表 することは

明かであり現に十六日政友會の分裂を豫知して斷乎切つた鈴木法相、小橋翰長との會見は此事を物語つてゐることであるとさへ傳へられて居る、一方政友會の殘黨は通常議會に於て現內閣と政策政綱を爭ふの時期でない內閣の本質に對して決戰すること必然となり之が爲め憲政會革新倶樂部と密接の提携を爲し解散後の總選擧は純然たる新黨として三派提携し『現內閣不信任案提出議院解散』大旆の下に推擧する段取となつた斯くて今や時局の興味ある焦點は一にかゝつて總選擧の成敗に存するに至り何れも通常議會を眼中におかず總選擧に全力を傾倒するの狀勢を呈するに至つた

正面衝突を覺悟 政府の總選擧策
飽迄嚴正公平を期し場合に依れば第二段の方策に出づ

【東京電報】議會休會明けの大勢は政友會の態度硬化と共に政黨三派連盟の政府彈劾に決定し殊に政友會の脫黨組によりて、新黨を樹立せらるゝとも百五十名には達せざるべく議會の三分の一を占むるとは困難であるから當局內閣不信任案は大多數を以て衆議院を通過するものと認められる、從つて政府は斷然議會解散の豫定方針を以て進むべく、唯此際清浦子出處の意嚮を明確ならしむる爲には先づ民意に適合せる政策を議會再開の劈頭に聲明し政府の所信を國民に徹底せしむるの必要がある、而して解散後の總選擧は現行選擧法の下に最も嚴正公平を期し殊に選擧取締を峻嚴にし不法選擧の取締と相俟つて最も理想的なる選擧を行ひ以て民心の眞の歸趨を明かにすべく萬一選擧執行上に不滿足の感ありその表現せられた結果が眞に民意の代表にあらずと做さば更に選擧を嚴正公平ならしむるべく第二段の方策に出づるも亦已むを得ないと觀察し居るやうであるが先づ一回の解散で充分であらうと假定して居る又今回の政友會脫黨組を中心とする新團體に對しては政府の所信を諒とせしむるといふ以上は勢政府を援助し研究會との關係と同樣の程度に進展することとなるであらうと觀測して居る尙ほ研究會出身閣僚中には此際議會の形勢を變化せしむる爲に或る種の方策を講じて何らかと劃策する向もあつたが斯る手段は決して好ましい事ではないと清浦首相を始め水野內相江木文相等の反對があつたので政府は議會の形勢に對しては自然の推移に任せ不自然なる術策を弄するが如きことなく正々堂々その所信に向つて邁進することとし反對黨の院內外に於ける運動の如きに介意せず一意政府の信念を發揮すべく努力するとに決定した

衝突後の政界
野黨一團となつて總選擧に全力を傾注せん

【東京電報】政友會を脫した山本、元田、床次、中橋四氏は愈々政革派一味の同志を結束して清浦內閣を擁護すべく今明日中に新政黨の結黨式を擧げるといはれて居る、之に對して高橋總裁一派即ち幹部派は飽迄總裁の決意に從ひ貴族院に割據せる政治的勢力擁護、現內閣否認の大旆の下に猛進することとなり斯くて今日まで絕對多數を衆議院に擁し來りし政友會は分裂して茲に衆議院の絕對多數は消滅するに至つたのである政友會脫黨組は山本達雄男を首めとして百四五十名の新黨を樹立し來るべき

總選擧に 現內閣擁護

派としてアヘよくは多數黨たらんとし殊に中橋五郎氏の如き伴睦く研究會の一部の策士と密會し假令分裂しなくとも總選擧には政革派多數の當選を策したと傳へられて居るされば旣に政友會の分裂となりたる以上新政黨は政友會の傳統的主義と稱せらるゝ『國體擁護』を新黨の基調的精神として一に民心の安定、民心轉徹の防止といふ

新黨加入者は
結局百五十名には達する

【東京電報】脫黨組では十八日夜衆議院議員七十七名の脫黨者姓名を發表し更に第二回分として四十九名あると發表し結局休會明の開院日迄には百五十名に達せしむると豪語してゐるが右の脫黨者中には多少無理をしてゐる者や未だ確定せぬ者もあるに拘らず脫黨としてしまつたのも少くないらしいされば假令第一回第二回を合して百二十六名の脫黨組があつたとしても之を整理すれば正味のところは百名位になるべく今後ボツ〳〵組は一層少いことは明かで之は十名位と見るが先づ至當であり結局脫黨總數は百十內外に止まるらうが併し之に憲政會から三十其他鵜組から多少參加があらうから新政黨は百五十の數には達するものと見られてゐる

脫黨組から 園公に報告

【東京電報】脫黨組の松田源治、大分氏は十八日脫黨組領袖の意を體して興津の西園寺公を訪問し事の茲に至つた所以を詳細に報告し午後八時歸京したが十九日正午山本達雄氏邸で四領袖と會合し園公と會見の內容を報告した尙新黨の會名とか宣言とか綱領とかも協議する筈

新黨は當然與黨
となつて呉れると政府側樂觀す
傳統的政策を踏襲せば

【東京電報】新政黨の綱領政策は必ず清浦內閣の綱領政策に一致する所があると政府側では觀測し不日東京で發表されるかどうか疑問とされて居るが若し脫黨組が政友會の傳統的政策を踏襲することとなれば政府は之を以て政府に取り非常に有利なるものとして觀察して居る即ち高橋政策は政友會本來の傳統的政策であり今回の脫黨者と急激なる政界の變化に反對して脫黨したのである したる處であるから新政黨は必ず清浦內閣に絕體的反對を爲す樣なことは無から從つて恰も山本內閣に對し憲政會が自然與黨の態を呈したのと同樣に新政黨は清浦內閣に對し厚意を持つことになるは當然であると打算し新政黨の一名も多數たらん事を欲して暗々裡に脫黨組に援助を與へて居る事は事實である

憲政會にも脫黨
の飛火移らんとす

【東京電報】政友會の分裂の作用か新政黨と政府及研究會との間に三角關係を生ぜんとして居る折柄憲政會にも亦波動を興へんとして居る即ち野村嘉六氏の如きは此際政友會との協定を快しとせず脫黨組と握手して新に脫黨して革新倶樂部にある連中と提携して政友會に復歸し且つ憲政會幹部に一泡吹かさせんと頻りに清浦首相に畫策して居る由である

高橋總裁
近く勳爵辭任

【東京電報】高橋政友會總裁の勳爵辭任は十八日附を以て宮內大臣より聽可の旨通知あり近く勅選議員を辭任するであらう

政友院外團大會 決議
脫黨組を飽迄膺懲せん

【東京電報】政友會院外團臨時大會は十九日午後二時より芝三緣亭に開會し盛會裡に左の決議を爲した

一、吾黨は總裁の聲明を體し政局に直面邁進すること
一、大義を滅し國民を賣り閥族の變節と奴を爲する叛逆黨を排擊して完膚なからしむる事

政友本家分家の 宣傳と爭奪戰

【東京電報】脫黨組の經裏には宣傳も含まれて居り政友會本部で嘗所の中にも事實と相違した事が

幹部の分裂善後策
暫くは形勢觀望か

【東京電報】政友會では分裂騷動に付いては其善後策に如何なる手段を取るか目下幹部は夫々協議を重ねて居るが斷然は或る程度迄脫黨者は免れぬから後ろに事件の一段落を待つ事とし夫迄は狼狽的の行動は不利であると云ふにあるらしい

あり會告事務と共に宣傳戰が行はれてるから何れが事實であるか判斷つき兼ねる事が往々あるが左の事項の如きも又宣傳戰中の著名ある一事實と言へる脫黨派の一宮房次郎氏の談 昨夜の政友會常務委員會で齋藤隆夫、岡口伊之助兩氏は脫黨しないやうに報告してゐるが岡口氏は左の如く三名連名して脫黨屆を提出し尙今朝岡口氏自ら東京驛ホテルの事務所に來り新聞に揭げてある『黨務委員會で自分は脫黨せぬ旨言明したとあるは虛僞である』と聲明したそれと同時に齋藤隆夫氏の脫黨屆と加藤重三郎氏が脫黨の旨報を示した云々 然して岡口氏等の連名脫黨屆は左の如きものである

總合はず脫黨す
岡口伊之助
赤田 瑳一
植場 平

普選案御諮詢

【東京電報】衆議院議員選擧法改正案(既報の普選案)は十八日午後上奏直に樞密院に御諮詢相成る事となつた

首相陞爵辭退か

【東京電報】御慶典に際し清浦首相以下の閣僚陞爵者の決定した事は既報の如くであるが右に對し首相の親近者は『子爵に對し陞爵の恩典のあるべきは想像され得る事であり子爵は假令首相となるも府にありとするも或はこの恩典を拜辭する地位にあつた事とも思はれるが現に子爵が首相たる地位に際しあるのであるから恩命があつても子爵は之を辭退されるであらう』と語つてゐる

十四億圓
來年度豫算決定

【東京電報】大正十三年度豫算は十八日の閣議にて確定するに至れるも之は前內閣時代にて編成せる十三年度豫算十二億九千八百八十三萬七千圓の上に復興豫算の大正十三年度豫算一億二千一萬一千圓を加へたるものにて總額は十四億九百四萬七千圓なりと尙復興豫算に就きては當日議會に說明する所ありしのみにて決定するに至らなかつた

財政調査會の使命
國家の基礎を固くするにある

朝鮮に於ける國稅制度は國庫財政上の必要に基づいて隨時之を制定してきたのであるが百事草創のときに際しては歲出は頻りに增加するが未だ人文が進まず民力が開けないから新財源を必要とする場合には租稅中擔稅能力あるものを捕捉するが倘不足を告げるときには負擔輕微で徵收が容易である新財源を求むる樣な措置を講じて財政の需要に應じて來たのである之が爲租稅制度としては其組織が完全を缺いで彼此の間の權衡が十全でなく自然課稅が一方に偏して民度や經濟狀態に適應せないことがあることは免れないことである

現行國稅制度 を沿革的に觀察してみるに先づ地稅(市街地稅)が創設せられ、鑛稅、酒稅、煙草耕作稅、法人所得稅、砂糖消費稅、登錄稅、朝鮮銀行券發行稅、印紙稅、取引所稅が相繼いで創設せられたのである叙上の十一種の內國稅は其の稅種概ね對物稅に屬して居るが個人稅としては殆ど見るべきものがない實況であるが現行國稅中地稅は直接稅、酒稅は間接稅の中心たる地步を占めて居て之が豫算年額は前者に於ては千五百餘萬圓、後者に於ては七百十餘萬圓を算し內國稅總額二千七百餘萬圓の約八割を占めて居るが現行國稅は前述の樣にその體系が合とか又は各稅間の補完關係が十分でないから稅制體系の整備に付いて研究をし國稅制度の缺陷を補つて課稅の公正と徵收の簡易の確を期すると共に今後社會の進步國運の隆昌に伴つて財政は膨脹する樣になるから之に應ずる財源を調査研究して國家財政の基礎を鞏固にする必要がある

次に國稅制度 の調査研究と同時に地方稅制度を併せ研究しなければ事實上に於ける國民負擔の平衡を保持することが出來ないのであるが近來地方稅は地方財政の膨脹に伴つて著しく增加するに至つたのみならず地方財政當面の急に應ずる爲めに補足的に稅制を改正したに過ぎないから幾多の缺點がある又は國稅の補充たる地方稅が各種の特別稅を創設せらるゝ樣になつて之が稅種の種類多きを極めて居るから之を整理し國稅と地方稅とを通じて負擔の權衡を圖るのは固より必要であると共に國と地方團體との財源を明確にするには國稅及地方稅の制度の整理改善を研究すると共に國に於て經營する事業と地方團體に於て經營する事業との區分を明にする必要がある

次は國稅と地方稅とを通じて負擔の權衡を圖る爲め従來動もすれば其區分の明確を缺いて地方團體に屬すべき事業であり乍ら國庫の負擔を以て經營し又は國に屬すべき事業でありながら地方費を以て經營する樣な事が度々あつたのであるそれで之等の事業の區分を明確にして國及地方團體の財政の基礎を鞏固ならしめやうとするには先づ各種事業の經營主體を明確にして適當に之が財源の分配を行ふのは最も緊要のことであるそこで本府に於ては大正十二年六月十五日朝鮮總督府訓令第三十三號で朝鮮稅制調査會

黨名は『新政黨』

【東京至急電報】脫黨組は十九日黨名を新政黨と發表した

財界前途(上)
爲替相場下落と 某實業家談

我財界の前途は極めて豫測し難いそれは政府と云ふ一つの大なる財界的原動力があるからである故に財界の前途は政府の財政策を標準として判斷する外はない然るに不幸にして我國に於ては一般に國際經濟に疎く物價騰貴は一に通貨の膨脹にありとする謬つた學說に禍ひされ數年前に於ても通貨緊縮の政策を採りたる爲に當に其豫期せる物價下落の効を見ざるのみか信用經濟はいたく破壞せられ財界の經濟的信用は著るしく減退し金融は梗塞して金利は法外に高まり貨幣の對外的價値は增加し海外よりの輸入甚だしく爲めに內國產業は極度の萎縮を釀り失業、漸く增加し容易ならざる問題となつたが政府は其原因が主として通貨縮小政策にあることを悟らず却つて通貨を縮小さへすれば物價は下るものと思ひ込み

現今朝鮮の財界は萎靡と沈滯の最中にあり財界の狀勢が自然の推移に任せず國家の保護を得て大戰後の財界の整理は益々困難となりつゝある

滿銀配當問題
中村頭取談

滿洲の財界は沈滯と萎靡の今年は殊に近來稀有の不況で特產物の出廻り少く自然財界も極度に沈衰し從つて當行の利息の收入も豫期の如く行かず昨年十二月三十一日の決算に於ては當務者の期待した程の數字を見ることとならなかつたのは最も遺憾とする所である議銀から年一割五百萬圓の頭取から、は四百萬圓割りの配當を

朝鮮事情講演

【東京支局特電】自由討論社の朝鮮問題に關する研究會は昨年大震災以來日本內地及朝鮮人の間に於ける融和の一端として鮮人講演會を催し內地人及朝鮮人の共存共榮を計る爲め朝鮮の實狀を紹介し併せて內鮮人間の融和に努め朝鮮の事情を以て更に一の趣旨を以て來る二十四日午後三時より早稻田大學にて朝鮮人の講演會を催すことに決定した尚ほ此外大阪、京都、神戶の各地に巡回講演をなしそれより更に九州及中國方面にも赴く筈である

群山築港陳情

群山商業會議所赤松、片岡、鎌、鷲尾の代表者一同を代表して十九日午後總督府に原土木部長、伴謝長を訪問し群山築港費の繼續豫算の結果大正十三年度に於ては豫算に計上せられざる事情を陳情して是非大正十三年度豫算に於ては第一期工事を完成する樣努力すべしと答へ一同引取りたり

水原東拓移民
繁榮會組織成る

京畿道水原郡安龍面に在る東拓移住民の間に移住する內地人の向上を圖る爲め繁榮會なるものを組織して發會式を擧げ東拓からは杉原社長代理並に細田、佐藤、磯部、鈴木の各地方係長も出席したが此の組織は內部に非常なる統一を要するから此の會を組織したのは京畿道に於ても初めてゞあるから十分の援助を與へて發展を期す京畿道から第二回移住民として來住した者は明治四十五年三月三十戶の內十戶は第一回から第十三回までに移住したもので其中に本部落三戶がある

米豆檢查狀況

大正十二年八月中に於ける各道米豆檢查總數は玄米十五萬九千四十二叺、白米二十一萬七千三百八十九叺、大豆六萬二千二百四十四叺、合計四十三萬八千六百七十五叺にして之が前年との比較を示せば左の如し(單位は叺)

前年度に比較したる檢查數

區別		檢查總數	合格數
玄米	本年	一五九、〇四三	一四九、四八七
	前年	一〇七、〇九九	九九、六〇〇
白米	本年	三一七、三八九	三一七、三六七
	前年	一五四、九〇八	一五四、三〇〇
大豆	本年	六六、三四四	六一、四三五
	前年	四四、〇三八	四四、三〇七
合計	本年	四四八、六五五	四三八、一九二
	前年	三〇六、〇三五	二九九、三〇七
比較增減(△)		一三三、六二〇	一三〇、九三五

京畿養蠶組合豫算

京畿道高陽外十九郡に於ける養蠶組合の前年度歲入歲出決算を見るに歲入三萬七千圓餘にして歲入の主なるものは組合使用料及手數料收入前年度繰越金過年度收入外に地方費の用途持補助金等下就中使用料及手數料は各組合を通じて最も多額を占め一萬九千三百七十三圓に達し歲出は三萬三千五百四十八圓餘で比中主なるものは職員給料及事務費が多額を占め一萬九千二百三圓餘即ち五割七分强である其の主なるものは蠶種の巡回指導囑託員の傳習案園品の命接木傳習案蠶共同販賣斡旋等で郡當局と協力して斯業の指導獎勵上其の効果頗る大なるものあると

煉炭荷數量

昨年四月以降十二月迄京城驛に到着したる煉炭數量は寺洞より八千五百三十九噸兼二浦より八百十九噸其他より四百十二噸合計九千七百七十噸に達したりと

三原氏に博士號授與

【木浦特電】豫て在米國の研究論文提出中であつた木浦電氣作支那長三原頑三氏は去る十七日附博士の稱號を授與された

東拓秘書 長更迭

【東京支局特電】今回佐々木東拓秘書課長は十九日附を以て平壤支店長を命ぜられたるに付淸水平壤支店長は本社監理課課長に轉任した佐々木秘書課長の後任には前佐々加藤內閣の荒井農商務秘書官であつた黑田誠氏が就任すること丶なつた

辭令 【東京電報】

朝鮮總督府技師 吉川岩喜
敍任總督府中央試驗場技師(二等)

神保理學博士

【東京電報】東京帝大理學部長教授理學博士神保小虎氏は昨年七月來腎臟病に罹り加療中十八日午前六時逝去した享年五十八歲である

人事消息

▲中村光吉氏(滿銀頭取) 十九日朝入城同夜發東上
▲水間美澄氏(鮮銀大阪出張所長)二十日朝出發赴任
▲橋本英氏(金堤有志)高橋貢勇 稷原義夫氏外朝鮮側陳情代表と共に入城備前屋旅館へ
▲永島京城地方法院部長、大邱地方へ出張中の處十八日夕歸任
▲赤井軍參謀長、平壤出張中の處十八日夕歸任

電氣職工養成開始

遞信局電氣職工養成所では來る二月一日から第二回修技生の授業を開始する豫定であるがこの修技生は鮮內各電氣會社から推薦した者に限り入學せしむるもので遞信局では直接募集せず因に京城電氣會社では約二十名を推薦すべく目下募集中であるが既に應募者五百名以上に達して居ると

御成婚記念
兩殿下 奉祝の微衷を表する爲め 御成婚記念 文部省推薦 無代贈呈

自動細磨 千歲號 船來玉入倍製組紐 裝置 創業二十周年紀念 創業者全部へ記念品贈呈 大阪殖産工場

荒木スエに次ぐ
本人の子息金永珪は性質浮浪の爲め山師連に誘惑され去る十日明行方不明と相成候に付內外國人は金錢上の關係にて眼魔化されぬ樣に御注意相成度特に廣告候也
論山郡陽村面居士里 金斗鉉白

夫佐河江へ入籍した戶籍を要求へ一度ゼヒカイレ金送所知せ飾廣兒の家又は佐河江又は木下へ

京日案內
五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢(名ハ壹回毎ニ試拾錢增料金前納ノ事

毛皮 なめし 並に仕立
島田製本調製毛皮類 京城本町二 島田毛皮貿易商 電話二〇六五番

公債 京城黄金町三丁目 若草町停留場前 佐野宮平次 公債、社債特別高價に買受申候 御用命の際は電話本局六七六番

公債 及び貯金債券高價買入れ 京城府古市町三五 恩給證書 電話本局六九一番 江州屋本店

電話 買ひたし 各種格安 京城 日報社內 組田

電話 高價買入 御用命次第直報 明治町 三〇二番 井上商會

電話 格安賣物あり 明治町二ノ一(電本一八六八) 各種株券電話買入 双益商會

電話 格安賣物あり 擔保 合資會社 本町二丁目 電話本局一一九三番 柏屋商會

採用 外國人求職せんとする內地人 三十歲以上 南大門通一丁目 大同生命京城支部

擴張 京城明治町 竹下 券類の外公債債券買入 電本二四〇番

觀相 右龍子先生直傳 京城本町五丁目 酒井三四郎 電話本局一一九一番

ほねつぎ くうにも 京城明治町 電話本局 道場

古本 京城本町二 文光堂書店 電話本局參參四八 洞六五

御不用の書籍は時價以上高價に買受けます 京城本町二(郵便所前) 博文堂

讓店 本町四丁目 家屋讓渡 本町四丁目 電話本局三四八一

印刷 機械活字其他附屬品 京城府外 電話本局二〇〇番 有藏

高級 外國新聞雜誌 片倉生命保險 京城太平通 電話本局三二八

讓店 本町三丁目拔の店 貸店所 電話本局一八四〇番

貸家 京城和泉町五十七番地 永樂町 電話本局二〇九番

京城(本局龍山)新架設電話開通

イ之部
一八六九番(本局) 明治町二丁目 ブラシ毛判製造業 岩崎商會
一九七二番(本局) 南大門通五丁目一五 切手手拭カバン各種袋物 伊東鞄店
一九七八番(本局) 南米倉町二五六 京城日報社員 石川庄平
二一七九番(本局) 南山町一丁目八 生魚商 石川兼助

ハ之部
二〇四六番(本局) 本町四丁目一三〇 土地材木仲買 濱崎又吉

ヲ之部
一八七二番(龍山) 岡崎町五二 會社員 大島君一
一八九二番(本局) 北米倉町一七 金融業 大角專治
二〇三二番(本局) 永樂町二丁目中央市場 雜貨食料 大島好夫商店

カ之部
二〇一一番(本局) 大和町一丁目四三 酒小賣商若鍋京城支店事 鍛冶千助
二〇三八番(本局) 新町一四 河合質店

ム之部
二〇〇一番(本局) 大和町二丁目三七 京城電氣株式會社員 武者錬三

ウ之部
二二一七番(本局) 黄金町二丁目三 建具請負 梅崎清吉

ク之部
一九〇六番(本局) 黄金町三丁目一九一 農商 國家來松

ヤ之部
二〇八七番(本局) 本町五丁目四八 小間物洋品雜貨 山形屋
二一八〇番(本局) 初音町八七 いろは館內 山副昇

マ之部
一九三二番(本局) 本町四丁目四八 和洋紙文房具卸 松尾梅進堂

ケ之部
二〇四八番(本局) 黄金町三丁目七一 京城古物市場

コ之部
二二〇七番(本局) 黄金町三丁目一九一 支那鞄製造卸 小林馬次郎

サ之部
一九九〇番(本局) 南大門通三丁目 封筒紙袋一式 貞木商會
二〇四九番(本局) 吉野町一丁目九一 測量設計 眞田工務所
二〇八二番(本局) 南山町一丁目一二 土木建築請負業 佐藤昭忠

キ之部
一九七九番(本局) 黄金町一丁目 各種塗料建築材料 キリン商會
一九八一番(本局) 花園町公設市場西ノ入角 鷄卵專門 キンタマゴ

ミ之部
二〇三一番(本局) 古市町三五 煉炭製造販賣 宮尾煉炭製造所
二二一八番(本局) 新町東新地 貸座敷業 みやこ

シ之部
一八七四番(本局) 本町三丁目櫻井町突當り 御料理壽司 蛇の壽司

ヒ之部
一八八九番(本局) 御成町六三 土木建築請負業 樋口友藏

モ之部
二二七四番(本局) 本町五丁目三六 賣藥化粧品並文房具類販賣 鷄山堂藥舖 本内美哉

ス之部
一九四二番(本局) 本町四丁目一五 宇治銘茶 翠香園

パナマ運河 砲擊演習

しつゝ得る可能性ありや如何を決定すべく爲め同運河地帶で演習中であるが右に關しコロンよりの報道によれば

騷擾事件犯人 仲間に射殺さる

を示した り一時上海假政府に活動してるたが昨年九月假政府の凋落と共に

評議員を威嚇 酒に醉拂つて

された(新義州)

役所の書籍を 賣飛した雇員

大正 ファラオの戲 十二番
京日愛讀者優待券
京城日

國利民福の基礎は 産業の發達に在り

成鏡南道知事 李圭完氏談

【咸興】産業の盛衰狀態は、國家の盛衰消長に多大の關係あると共に一般國民の生活上にも大に影響するものであれば、國民は國家的觀念の下に、各天賦の要務は勿論産業に努力して、國利民福の增進を圖ることが最も必要である。余は此の意味より一般道民が社會の狀態と、時代の趨勢を自覺して、可及的個人個人的に一意專心産業ある活動の下に生活の安定を得られん事を常に思ふのである。然るに社會の中心となつて活動すべき青年が動もすれば皮相的浮薄の觀念を忘却して、一家の經濟も國家の財政も何等考慮せず、悠々閑々裡に無謀なる光陰を送ると云ふ事は國家的見地より甚だ遺憾に感ずるのである。塵も積れば山となる格言もあり、又天は自ら助くる者を助くとの古語もある。是等は總べて活動を意味したる格言なれば、職業は勿論、生活安定の意味より須く一家の經濟と國家の財政に意を用ひ、眞に惰眠を去つて生業に努むべき秋である。而して大いに反省する所がなければならぬ、蓋し産業の發達は青年の肩にあるもので、青年はその中心人物となつて、民衆を指導し社會を指導啓發して、地方の産業開發に努め朝鮮半島の開發に貢獻することが、國民の義務なり責任なり、國民は此の重大なる義務と責任を自覺し以て、産業に努力して國利民福の增進に努めねばならぬ、故に面長里長の如き直接人民に接して、面里の行政に當る者は、經濟政治の方針を自ら實踐躬行の範を示して、共に産業や教育思想の涵養に努めしむる事が最も必要である。國民が國家的觀念を自覺して、殷盛なる國力を有するに於ては時代の要求に基づき、協力一致して働くことになる、働けば自然と貯蓄は增して、一家の經濟は豐富となり、延いて國家の財政も圓滑に行く譯である、予は此の意味に於て部下職員及一般道民に對しても生業に努力し國富の充實を期せよと訓話して居る、殊に職業の如きも多々あるが本道の如きは農業殖林等は職業として有望のものと認む、殊に農業の成績は年々歳々良好の現象を呈して居るに對する思想も、向上發展して昔日に比せば隔世の感あり山林の如きも燃料に供するのみでは困る、一本伐採せば、二本植樹するように木材增加を意味する生産的の進行を期せば獨り農業のみならず總ての事業總ての事業が發展を見、國利民福は遺憾なく增進せられるのである。

平壤學組會議

【平壤】平壤學校組合會議は十八日午後一時半より開會、若松校建築に關する追加豫算案が附議され出席議員十一名、管理者松井府尹は議長席に立ち議會を開き若松小學校失の經過報告其他に付き述ぶる處あり之に對する議員諸氏の意見は本會議の席上に述べ又說明ある事とし一時四十分本會議に入る、先づ佐藤內務課長豫算に關する大體の說明あり、松尾、佐藤兩議員との間に二三質問應答ありたるのみにて讀會省略原案通り可決確定、竹田議員氏を指名同二時三十分更に若松小學校新築に關する經費に移り議員の外教育關係者も出席面長には前例に依り議員の資格にて松尾六郎氏當選、抽籤に依り議員の事務中より推薦する事となり、宮館府尹と交替する、後議員の若松校建築後今日に至る迄の經過其他に就ては理事者が詳細に說明し議員と理事者間には今回で議題を無視したと云ふ意味から不平もあつて多少緊張味を以て理事者の攻擊が始まるものと期待されたに拘らず平井議の勢消極で一時半も立て議事に應答あれ、議場は著しく弛緩し結局不得要領で閉會時に散會した

記念事業協議

【釜山】來る二十六日擧行せらるべき攝政宮殿下の御成婚を永久に記念すべき記念事業の企畫については豫て釜山府では十七日午後二時から府協議會員の招集を行ひ內相談會を開催し府尹より先づ會合の主旨を說明して各意見の開陳を求むる所があつた結果 一、記念照明塔の建設、二、公設運動場の設置、三、龍頭山口學校組合並に公園の整理 以上三案を最も適當なるものとの意見一致し此決定及實施方法としては各三案を原案として一般有志の意見により其一を選び府の事業として之を實施すると言ふ事に決定した尙御成婚當日に於ける祝賀行事の中止に伴ふ府民の祝意表示については 一、各戶に國旗を掲揚する事、二、龍頭山神社にて祭典を行ふ事、三、宮中に於ける御儀式の時間を一般に周知せしむる爲め花火を用ふる事 の大體につき協議し當局より右に對し示達ありたる場合は夫れを基礎とし府にて決定の上夫々通知を發する事として散會した

天安面長決定

【天安】天安面長後任問題に付昨秋以來各方面より物色中であつたが忠北金泉面長たりし柴崎定介氏の推薦問題起り面議員も種々協議の結果同氏を迎へる事となり本月七日道廳へ申請したるが愈々辭令を受くるの運びに至つた氏は陸軍歩兵大尉で鳥致院天安分隊長たりし事あり退職後天安學校管理者たりし事あり極めて適任であらう

仁川穀物協會總會

【仁川】仁川穀物協會では既報の通り十七日午後四時から協會樓上に定時總會を開いた出席會員三十二名 大正十二年度下半期決算報告、剩餘金處分案、大正十三年度上半期豫算（一萬二千圓）を決定次いで役員の選擧を行ひ議員一名の補缺については園田助五郎氏を議長指名し何れも承認に決して同四時四十分散會午後六時から料亭醉月における會員新年宴會に臨むだ

忠南地方費豫算

【公州】大正十三年度忠南道地方費歲入歲出豫算は左の如くである

▲歲入經常部

	豫算額	前年度比較增減
第一款地方稅	九二九、七二三圓	一三、六四六增
第二款臨時恩賜金受入	六六、六六六	四四四增
第三款財産收入	四四四	一六六增
第四款雜收入	六六、三三五	八、三五〇增
歲入經常部合計	一、〇八八、一三〇	三三、七六六增
▲臨時部		
第一款繰越金	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇減
第二款國庫補助金	八七、八六六	九、三四八增
第三款雜收入	四	二、九九八減
歲入臨時部合計	一二七、八七〇	三四、一六九減
歲入合計	一、二一五、九八〇	一、三五三減

▲歲出經常部

	豫算額	前年度比較增減
第一款土木費	一八〇、一七四	四八八減
第二款勸業費	三三四、八二七	六、四〇〇增
第三款授産費	四四、八三六	四、八三七增
第四款教育費	九三、三四〇	五三五增
第五款衞生費	二〇、六七二	九、八六五
第六款社會事業費	五三、八〇〇	三、四三六
第七款評議會費	六、三一三	一、一〇五
第八款財産費	一、三三七	二、六三三減
第九款地方費取扱費	四九、七三五	二、二〇四
第十款雜支出	七、九四四	四二九增
第十一款豫備費	一八、七三六	一、三六九減
歲出經常部合計	七六七、六〇四	三三、四四四增
▲臨時部		
第一款土木費	三八、五五〇	四七、五三〇增
第二款勸業費	一〇、四四七	四、〇三五減
第三款授産費	六、七一三	五、六八七
第四款教育費	九、六七四	四、四九〇
第六款臨時恩賜金繰戾	三、六八六	一〇、〇一六
第七款公債費	三四、一三一	三、八八六
第八款雜支出	一、〇〇〇	一、一四四增
歲出臨時部合計	四四八、三七六	三〇、八〇七
歲出總計	一、二一五、九八〇	一、三五三減

甘浦電氣創立

【甘浦】慶北慶州郡甘浦電氣株式會社資本金十二萬圓の創立は去る十二月十四日附を以て許可ありたるに創立總會を終はり重役には左の諸氏にて來る五月一日より工事に着手する豫定である

龍野三之助、水島乙松、渡井清太郎、舘井右二郎、松岡益太郎、藤原恭平、岡木喜次郎、友原恩

江原水産會總代會

【春川】江原道水産會第三回總代會は十五日より高城郡通川面より永野內務部長は山田屬を從へ臨席會長として會議を統裁し

（一）會則中改正に關する件（二）經費賦課徵收規則中改正に關する件（三）役員選擧に關する件（四）朝鮮水産會議員補缺選擧に關する件（五）大正十二年度經費支出更正豫算（六）大正十三年度經費收入豫算（七）紛議の調停又は爭論の仲裁に關する規程中改正に關する件

に就き附議し十六日緊張裡に終了した出席總代員の氏名左の如し

金雨夏、秋山駿、孔上煥作、金洪起、李彰雨、藤田甲市、金榮鎬、金錫奎、前田番水、白木原勘十郎

尙本年度經費收入支出豫算は時局に鑑み努めて緊縮主義を採り緊急已を得ざるもの外總て經費の膨張を戒めたる結果前部に於て收入支出各一萬五千三百十五圓となり前年度經常部一萬四千百三十八圓に比し千百七十七圓の增額となりたるも本年度は別に臨時部豫算を計上せざりし結果前年度經常部一萬二千百三十八圓臨時部三千圓合計一萬七千百三十八圓に比し收支各一千八百三十三圓を減じたり、本年度に於ける施設事業の主なるものは

（一）漁村調査（二）販路調査（三）講習講話（四）漁船改良（五）漁具共同購入（六）賞勵（七）避難救濟

として極力之が徹底を計り將來の發展を期せんとしつゝあり因に選擧の結果副會長に金洪起氏次點者田春氏朝鮮水産會議員に秋山氏當選した

暖氣の反動として 寒波の襲來がある見込

今年の暖かい理由は何? 布村大邱測候所長談

【大邱】本年の正月は近年にない珍らしい暖かさであるが、斯くの如く暖かい冬は長い間の統計によれば大正五年と同十年に二回あつた而して大正五年の冬は今年の多よりも暖かであつた其原因は北支那高氣壓が例年よりも發達せない爲めで、もう一つは本邦北東海上北海道附近に低氣壓が例年より强い爲に太平洋方面の氣壓が例年より高い爲である、この二つの原因の爲に純然たる冬季の氣壓配置になり得ないので、一般に北西の風も弱い從つて寒氣も緩んで居る譯であるが、尙もう一つは小笠原方面に小さいながらも高氣壓が廻はる事が時々あるので、冬季の氣壓配置を破壞するのも有力なる原因である斯うした結果を見たのは昨年八九月の夏期の氣候の反動で且昨年の大陸氣壓が例年より寒少であつた爲めでもある、勿論是はこの氣溫の反動として寒波の襲來を見る見込みであるが、これが何時來るか今の處では判然としてない狀態にあるので測候所としては此の點に就き十分の注意を拂つて居るのであるが今左に最近の溫度を擧げて見る

月日	平均氣溫	最高氣溫（華氏）
一月一日	二九、五	四〇、八
二日	三一、五	三七、八
三日	二七、九	四三、九
四日	三四、二	五一、一
五日	三一、五	四一、七
六日	三三、四	五一、一
七日	三二、〇	四一、七
八日	三三、四	三四、五
九日	二七、一	四二、八
十日	二八、九	四〇、三
十一日	二九、五	四六、二
十二日	三〇、七	四四、二
十三日	三六、七	五四、三
十四日	三七、四	五四、〇
十五日	三九、四	四八、九
十六日	三五、四	四一、七

右の樣な溫かさであつて本年に入つて最も高溫度が五十四度にも昇つた日があり大邱としては例年に珍しい溫度である

浦項水道工事

【浦項】大正十二年度より四ケ年繼續事業として計畫せられた浦項面の上水道工事に就き今七木部長の談を聞くに目下工事に着手したものは配水池と濾過地であるが何れも順調に進捗し目下コンクリート打ちに取り掛つたが目下は氷中の事であるから一時工事を中止するの已むなきに至つた、依つて昨今にありては主として砂バラス等の材料蒐集を急いで居る水源池は既に堰堤の根切りを終り樋心ハギテを目下採取中であるが幸ひに附近土等の粘土をも發見されたのでこの工事も順調に進みつゝある鐵管は全使用量の約三分の一を購入して既に現場に到着して居るから多期間轆轤を据付けて盛に工事を施行すべく目下其準備中であるがこの調子を以て工事が進めば大正十四年の夏までには通水を見るに至るであらう云々

九龍浦築港 大に進捗す

【大邱】慶北迎日郡九龍浦の築港は大正十一年度より三ケ年の繼續事業として計畫せられたものであつたけれども十一年度には殆ど就業人員の任命を見るに止まり大正十二年に入りてより工事に着手されたものであるけれども工事は順調に進捗して基礎築石の如きは約四十間位は水面上に築き立つて現るゝ樣になつたので地元民は喜んで居る同地は毎年冬期に入ると地方より內地の漁業者も非常に集り込んでくるので強風が吹き荒むのを例とするので其他の船舶碇泊は困難と見られるので更にローラーの轆轤を建設する計畫を立て約一哩半の防波堤を運搬して居るが此の調子を以て進むならば本年の秋までには豫定の工事を完了するであらうとの見込である

馬山の醸造界 將來は大發展せん

【馬山】馬山醸造同業組合主催の下に本府技手及道技手を招聘し府協議員となり本月十四日以來開かれつゝあつた酒造講習會は十七日終了し同日より分析室には醸造した出品酒及同業者に於て開催した出品酒數廿二點審査の結果は左の如くである

一等 平井、原田、三好酒場 ▲二等 西田、石橋酒場 ▲三等 五反田、三好、渡邊、松井、井手、江崎、瀧田、岡田酒場以上十六點

本品評會の審査官であつた草道技手は其の審査の結果に就き感想を論つて曰く馬山の醸造界は將來益々發達すべき運命をもつものと確信せらる、今回の品評會に於て特に喜びに堪へなかつたのは從來の缺點たりし 一、麹の臭の多かりしこと 二、堅た過ぎたること 三、過熱の多過ぎたること 四、甚しく色の付きたるもの が全然なくなつて居たことである これは申すまでもなく醸造者諸氏の研究心の結晶で從つて品質が自ら優良となつた譯であつて馬山酒界の前途は實に賴もしいものがあると語つた現に馬山酒造同業組合に於ては此の機會を利用し新年宴會を正月に於て盛大に開催した

支那人から 馬鹿にされるお客の爲めに

安東領事館が廉賣市場新設

【安東縣】安東領事館では既報の如く昨年以來鮮人問題に關し特に細心の注意を拂ひ各般に亘つて調査を爲し好成績を擧げつゝあるが最近同館では日々鮮人の爲めに對岸新義州方面より來安する鮮人が其日常用品購入の爲め日々鴨綠江を越して居るが動もすれば支那商人の手より買求むるを例として居る鮮人が反つて支那商人からお客さん扱ひの詐欺を受けながらも甘んじて之れに依らなければならぬのは鮮人向き日用品市場の設備がない爲めで日々往復する鮮人の數は優に一千人を下らず今假りに鮮人々が一人につき一圓の物を購入するとして毎日一千圓の金は支那町市場に置いて行かれるものであつて一箇年を通じ概算して最少限度に見積つても三十六萬圓に達し北鮮一帶では無慮數百萬圓に上るものである而も夫れが皆支那人の手に落ちるのであるから今回同館の下に行はれた珍現象の買物の行爲と共に鮮人側とも協議の上安東地方の移住者及朝鮮人商店等の同意を得て既に一萬坪通り二丁目附近の地を卜し廉賣市場を建設することに內定し目下西澤領事が主となつてこれが實現に努め遲くも五月頃迄には豫定で之に依つて鮮人の懷勘は物質、精神の兩面から見ても蓋し大なるものであらう

木炭移出激增

【仁川】震災地における木炭の需要は季節的關係もある欲求されてゐる關係で東京橫濱方面は復興用材料供給のため諸事の醸給難消を缺ぎ內地木炭の出廻り尠く之がため價格は比較的高騰にて買氣多きに反し鮮內は例年に比し僅る暖かく需要少からず搗て産地品價格下落を生じ上に木炭の出廻りが多くなつた關係上內地向け木炭は全鮮各地より仁川に集中し仁川を經由して之が內地へ移出されたが仁川港より內地へ移出された木炭は一萬二千四百四十六俵（價格九千三百卅二圓）を算し十二月の一ケ月間に二十七萬東京九の內へ輸出された其他の產地として安東縣五十四萬俵は一萬二十八圓とかで十貫目に付き二圓五十錢內外なるも新義州及新京の木炭は十貫目二圓八十錢內外を普通とし平均價格三圓四千七百二十貫を算し本年の移出數は一萬四千四百二十斤（價格三萬四千七十四圓）を出すものゝ如く豫想されてゐるので全鮮的に見ると四に仁川市價は一貫目約一圓

工業學校設置と 兼二浦市民の叫び（四）

學校組合議員 市川武吉氏談

【兼二浦】當然計上されてゐるものと信じてゐた兼二浦工業學校の設立豫算が全然計上されてゐないのは議論者の一致として頗る遺憾とする所である、元來本問題は兼二浦としては受動的に運動を起したものであつて其主となつたものは道當局者の言であるから假令本年度は關東地方の震災の影響により各方面とも豫算は緊縮さるべしとは考へてゐたのであるが、本問題の如く教育の方面より見ても又朝鮮工業界發展の上よりしても一日も速かに設置を必要とし一般道當局の諒解を得たる點よりしても殆ど確定的事業の豫算を削除さるゝは頗る諒解に苦しむ所である。各方面共震災の影響を云々して關聯の種としてゐる樣であるが本問題の如く少額の豫算にて多大の效果を齎し朝鮮工業界發展の基礎となるべき此種事業に對しては此の際出來得る限り着手すべきの要あるべきものと信ず、斯の如くにては何れの時にか其實現を期し得るや到底豫測し得ないのであるから此機を失する事なく兼二浦市民は協力一致如何なる犧牲を拂つても本問題の解決に向つて努力しなければならない

病床囈語

北鮮支局 長谷生

◇馬鹿に暖かい、暖は極寒だと言ふに丸で三月頃の陽氣。暖かいのは結構だ……とは言ふものゝ外ての陽氣は何んとなく氣味の惡い思ひがする。古老は數十年來に無い事だと言ふ。

◇去年の元旦は又凄い寒さで大身仕度十分立つて出ても、道の半町も歩かぬうち、手に凍る耳は痛れる足先は飛び出しても、ドウにもカウにも切れず曲り切れず鼻の先のオンドルに隱ぎ、三日間を暮したもの。其時古老は六十年來の寒さだと云つた。

◇其の昨年は朝鮮にも大洪水があつた、海嘯もあつた、ドゝの揚句が九月一日の大地震、帝都を一夜にして元の武藏野ケ原にして仕舞つた、更に今年は平穩な年ではなかつた。

◇今年は元日から四海波靜かに枝も鳴らさぬ陽氣、六十何年目とかに廻つて來ると言ふ甲子の年、五穀も豐富太平無事の瑞徵じやと喜んで居たのに、何んの事ぢや、狹い平和な元山にも未曾有の殺人騷ぎ、又しても十五日の凶報、松の內の惨劇の惡い縁起でもない隱惡病氣が、十度八分の熱に惱まされて、暖房に燃ゆる地獄の火の、先づ此の邊で今年は厄除けだ。

◇長い間の鶴亀に追つた、元旦の御嶽の申しの念には嬉しい事には目出度ちの常盤は鶴も龜も。

◇大神宮山は自然の公園だ、西は蒼い海の街の小さい二つの遊園地とする事を松と云ひ、鯨の島が松毛ゝに立ち、好い眺めである。

◇大小の島々を放つと鯨島が如く一虎島を浮かし見た鯨の島々に拠かれた砂島、松の美島の白沙を長く延びて居る、

◇好事家の念は說明に及ばず、老は起き老を招いて、大身に會ひ、實現を期せと言ふの外は無い、何れも實現を期待し難い。

學校長研究會

【大邱】慶尙北道にては昨年冬期中各小學校普通學校長會議を大邱に於て開會する筈であつたが震災の爲め開會に至らなかつたので其豫定を變更し本年二月中道內を四區に區分して校長を召集して研究會を開く事となつて居る其の內容を聞くに第一區は大邱に於て大邱府、達城、漆谷、星州、高靈、慶山、淸道の各郡を二月六日より三日間第二區は安東に於て安東、禮城

釜山道路改修 面目一新せん

【釜山】釜山府內の主要道路である釜山驛前から埋立新町を經て南濱町、富平町を經て大正十二年度の豫算にて工事を施工する事となつてゐるが未だ解決の爲めに工事の遲延して居たが利用のスチームローラー購入問題の代りに今回スチームローラの代りに牛伏ローラ六臺を購入する事となり內三臺は一ケ月後到着の筈であるので其到着を待ち直に着手する事となつたが改修工事は路面を平坦に八寸乃至九寸を掘り起し下にグリ石を敷き其上に砂利を敷き砂士を敷きの上地面をならして土を固めローラーにて敷くの設計となつて居るので改修の上は面目を一新するに至るべきが着手の遲延の關係上本年度內には完成に至らざる模様である

兼二浦市場 一ケ年賣買高

【兼二浦】兼二浦面經營に係る兼二浦市場の大正十二年中に於ける成績を聞くに開市日七十一日にして其の賣買高は農産物六萬九千餘圓、水産物一萬九千圓、織物三千圓、諸獸類七千圓、其他六萬五千圓、計十六萬三千餘圓に達したと

道廳處務五則

【咸興】咸鏡南道廳に於ては、事務の刷新と內務の改善を期する意味より

一、獨斷を避けよ 二、必ず例規を調べよ 三、先例先議を考研せよ 四、廣く意見を叩け 五、議案を再讀せよ

以上處務五則の下に服務規律を嚴格にし官紀振肅を期する爲に各部と各課とに夫々具體的に其の實を擧げて居る

南鮮氷滑大會 無期延期

【大田】二十日擧行の筈であつた南鮮スケート大會は本年稀有の溫暖の爲め湖の結氷も解氷せし關係上遺憾ながら無期延期します

中等教育研究會

十九日より中等教育研究會教員分科會は中等學校にて開催、同會は從來は大邱の中等學校に於て開かれたが本年度は地方で開催することとなつたのだ（營口）

勞働組合總會

大邱勞働組合總會を十九日午後一時より東雲町道勞働所に於て開き大正十三年度歲入出豫算其他を附議した（大邱）

二學級募集

大邱公立中學校では一般父兄の希望を容れ大正十三年度より三學級を新設せしむる爲め本年度より三學級を募集せられたしとの希望を有するものゝあるやに傳ふるものあるを以て同校長に就て聞くによれば右は何等かの間違ひなるべく自分としては未だ左樣の相談を受けたる事もなく三學級募集等の事に就ては考慮したる事もなく本年度は二學級を募集する方針なりと語つた（大邱）

大邱魚菜總會

大邱魚菜株式會社大正十二年度下半期の定時株主總會を來る二十五日午後一時より同社に於て開會する豫定だと（大邱）

大田御成婚祝賀

大田にては二十六日擧行の皇太子殿下御成婚式には三大節に準じ祝賀會を左記の場所に於て行ふ筈である（大田）

午前十時 公立小學校
同 公立商業學校
午前十一時 大田神社

鮮鐵顧問に囑託

【馬山】朝鮮鐵道株式會社では今回左の四氏を社の顧問として囑託した

佐藤潤象氏（中央）土屋新兵衞氏（南鐵）岡本文介氏（拓林）中西讓次郎（西鮮）

右は從來關係會社に於ける重役であつて今回新會社となりて何等役員に就職しなかつた人々である

元山の義士會

【元山】十九日は恰も赤穗義士の討入の記念日に相當するので元山公友俱樂部及修養團元山支部聯合主催の下に義士會を催し記念講演及夜行軍を決行した、即ち一同午後八時小學校講堂に參集し、水戶藩實新聞社忠太郎、元中教頭日比生忠平、朝鮮軍事部出張所長神千波大尉三氏の義士に關する講演あり終つて十時から行軍を開始し新赤田川堤防道路を再び小學校に引き返し、途中の休憩所に休んで靜かに心の隱な熱演をもつて十二時散會した參加者極めて多く非常な盛會であつた

大中武道大會

大邱公立中學校に於ては本月廿日同校武道場内に於て武道大會を開催すべく目下準備中である（大邱）

釜中の武道大會

釜山中學校にては豫て生徒の武道獎勵に付特に意を用ひて居るが來る廿七日の日曜日を期し新年の武道始めとして同校道場に於て武道大會を開催する筈で當日火の出る樣な猛稽古を續けて居る（釜山）

平壤奇聞

香奠を酒に 換ゆるや春寒し

古莊翁奇行の事

◇『街の名は泉といへど濁るは官吏の渡と入れし質くさ』と狂歌に詠まれし有名なる古莊仁太郎翁、平壤三十年中の人として其の滑稽多の奇行を以て知らぬ人を驚かしてゐるが、この程の事

◇翁田中氏支那人の令息のお祝に相臨へ出向いた獨紅燈の爲め雙方かちら、これを聞いて懷然たる事久しく、『オイ婆さん俺達には子供が無くて幸福だが、二人とも亡くした親の心は無事からう、せめて來ようよ』と若干の紙包を拵じに納め寫眞の色裏しく御靈前にと認め、珍しくも折目正しき羽織袴を着用に及んで出掛けたまでは良かつたが

◇途すがら瀧田魚市場主支那人に遭ひ『瀧田家を見舞ふも亢だぜ爰で飲んで入まいぞ』と云はれたので平素困つた色をオクビにも現さぬ古莊翁も『そいつア困つたなア』と當惑の體であつたが何か決する處ありと見え『ヤッ失禮！』とフイと別れるなり急ぎ足に歩みを運ばすと見れば、懸て金鱗の門を潛るなりけり

◇『オイ幸主ゐるか酒を三十本と肴を見つくろひ、誰の家まで持つて來て呉れ』と命じ置き直にその足にて商業銀行會社に到り、松尾支配人の顏を見るや『オイ香奠の出戾りは縁起が惡からう、酒に換へて心を慰めやうと思ふから座敷を貸せ』と館の座敷を松尾家の奧座敷に延長させ、美妓を侍らせて友人二三を招き終日盃の數を重ねた上『あゝこれでせいく〜した、御用に會つたら宜敷く』と飄然辭去し『香奠を酒に換ゆるや春寒し』だとサ。これぢや寒くもあるまいと昨今平壤ではキツイ噂。

地方集會

▲小河原氏送別宴（新義州）國境庭球界に軍隊側を代表し孤軍奮闘萬丈の氣焔を擧げた新義州憲兵分隊附小河原源次郎氏は今回昌城分隊附に轉任となつたので軍隊側の球狂は勿論新義州斯道獎勵家有志は特に氏の爲に十七日夜分隊內に於て心許りの送別宴を催し共に別れを惜んだ尙氏は十八日發汽車で赴任した

▲岡山縣人會（仁川）在仁川岡山縣人會は十九日午後六時銀水において懇親會を開催京城からは時實京畿道知事も出席し盛會であつた

地方人事

▲志水高次郎氏（檢事正）十六日安東へ即日歸任（新義州）
▲山川吉雄氏（大邱警察署長）警察部に於ける經道警備會議列席の爲め十六日夜出張（大邱）
▲永島雄藏氏（京城地方法院部長）十八日午前急行にて赴任（大邱）
▲宮元庄藏氏（同判事）同上（大邱）
▲安藤袈裟一氏（平北道警察部長）出席中の國境防備會議に列席して十八日歸任（新義州）
▲中村寧中佐（軍高級副官）十八日午前來邱十九日歸任（大邱）
▲三村敬助氏（慶北道衞生課長部）迎日郡州へ出張中の處十九日歸任（大邱）
▲後藤仁川觀測所長 本月下旬頃南洋へ入港の豫定で歸朝仁川歸署は二月上旬頃（仁川）
▲渡部勘市氏（大邱消防組々頭）病氣療養の爲め組頭を辭退（大邱）

胃弱家に警告

正月の飲み過ぎに食ひ過ぎに宿醉には是非

胃活を御用ひあれ

胃活の特色

（一）胃活は胃腸の特効藥のみを配合してあるから容量少くして効能偉大である。
（二）胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の胃腸藥である……故に
（三）持藥として用ふるも後の害は少しもない

大阪市東區南久寶寺町二丁目
本舖 山田安民藥房
電話船場（長三二八〇番 四五四〇番）

全國各藥店にあり

定價 一圓・五十錢・三十錢・二十錢

婦人界の前途
は光明に輝いて來た
吉岡彌生女史談

『國破れて忠臣現れ家貧しうして孝子出づ』といふ古諺の如く昨年の大震災が一般日本婦人の知識や實行力を高めたのは誠に喜ぶべき事で實に十年の進歩を我々婦人の上に及ぼしたのである、元來日本婦人は相當頭腦の修練も出來てゐるし又立派に活動力の有るにも拘らず永年の習慣は總ての事を男子の手のみに委ねやうとしてゐた、例へば種々な婦人會の如きも、從來は殆ど男子が指導をし座布團までしつらへてくれた所へ、それでも勿體らしくは登壇と云つた風な奥ゆかしさを踏いて、僅に形容として導かれるといふ狀態であつた其他一般の家庭や或は學校に於ける多くの婦人を見ても、殆ど

男子 の命令に默々と服從しなければならず、それ許りでなく立派に婦人に可能性のある問題でも、女なるが故に實際に突き落される事が少くなかつた、然し我々婦人の此態度[illegible]一向に發展する事が出來なかつたのである所が震災以來我々婦人の自覺や、實際を驚くばかりに促し一家の事、經濟の事、或は婦人會の事等、夫れ〜〜總る所に於て婦人が自發的に臨機の處置をとつたその常識と實行力の強くなつた事は何人も認めた事實であるつまり婦人が自己の

世界 を知つたと云ひ得るやうに思ふ從つて非常の勢權や、經濟的獨立或は子女の教育等といふ樣な事にまでも、今迄とは全く違つた方面に眼を向けられ婦人會設に非常に活氣を呈して來た又男子は婦人に依つて實現し得なかつた種々の計畫も此頃こそ來れと云つた風で誠に緊張として婦人界の前途が光明に輝いて來た事は私にとつても最も嬉しい事の一つである

例へば愛國婦人會の如きも下田女史の努力で非常に大きな仕事が出來た時には色々社會的の

批難 もあつたが、愛する[illegible]に非常事に遭遇したが爲め女史の愛國的行爲が寧ろ愛婦の革命ともなつた譯であつて數へたてれば此種の例は他に幾らもある、そこに婦人の努力が非常に強くなつた事も一般に認めてゐる事實で婦人的行動によつて立派に成績を舉げつゝある事は、東京聯合婦人會が[illegible]を組織してゐる、實に日本の婦人も茲に全く一新機軸を出した譯で今後凡ての點に於て婦人は益々進歩發展する事であらうから、婦人會の如きも從來の如き四分五裂的の物は全く失つてしまふのであらうと思ふ要するに社會的に、家庭的に婦人の思想や位置が非常に

向上 して來たので斯く今迄の樣にダイヤや綸紗を徒らに夢見て居る樣な事はなく、將來は益々婦人の激増と共に、婦人の能力も同樣に進んでゆく事であらうと思ふ永い間の傳統の殼を破つて眞に活きた人間味を持つた婦人となり得た事は實に我々日本婦人の大きな幸福である

米國女學校の 性教育
歐洲は東洋風

女學校の教授科目については米國は男女

共學で すから日本とは少しは違ふ點もありますが大體に於ては變りません、然し内容は確に彼地の方が豐富だと思ひます、そして彼地では日本の如く教授法を嚴しく申さず要修法に重きをおいて居ります、米國に滯在中『女學校の性教育』について米國の一教授の意見を求めましたところ、米國では春機發動期前

生殖に 關する智識を授けるさうであります、で私は其教授に向ひ『かくては却て男女の間に生ずる關係を一層早めはしないか』と反問したのでありますが、教授の意見では『否そんなことはない、性に關する智識を與へる際に、早婚の弊害からその他弊害となるべき點は充分教ゆるから心配はない』といふのであります『性教育』に就ては日本よりもズット米國の方が

進んで ゐるやうです從來のやうに米國は戀愛でも男女間の交際は自由です、それに伴ふ弊害もまた要心すべきものがあり虛榮を消して舞踏會をやるやら、自動車で連れ出すやら、そんな事は平氣らしいです、私はミシガン州に滯在中に聞いたのですがミシガン州だけでも日本よりもズット離婚が多いさうです、然し米國を去つてひと度歐洲大陸に入りますと男女間の

交際は ほゞ東洋風で中々嚴重なものであります、然し自由なのも考へもので日本などが良いやうです(新潟[illegible]川崎市藏氏談)

□□□□ 外人の嫌がる □□□□
日本人の習慣

日本の習慣として談話中に、金錢のことの話でいはず指を丸して、これがあるとかないとかいひます これは歐米人の前では絶對の

禁物 であります歐米で指を圓形に造れば、それは男女間のけがらはしいことを形容したことゝなります、それから歐米の婦人と交際上、どんなに親しい間柄となつても、決して性に關する談話を

脫線 させてはいけません日本の思想習慣としてはこれだけ位はいふても、歐米へなからうと思ふたらそれは大なる誤りであります或は絶交などゝなりかねもせぬのでありますこの點に東西の

倫理 觀念に大差あることを忘れてはいけません次に白人と洋室にどんなに長居をして居つても足を樂にさせたいなど、思ひ靴をぬいではいけません人前で靴をぬぎ裸足だけの足となることは非常な失禮、場合に依ては猥的に思はれるのであります彼れ等は

就寢 の時に靴をぬぐのであるから若し婦人の前でこんなことをしたら一層輕蔑の感を起させるのであります

御成婚記念の置物

遞信局内の奥友會では東宮殿下の御成婚を永久に記念する爲め寫眞の樣な置物を謹製し洽く希望者に頒布する事になつた攝政宮殿下の御肖像は宮内省から良子女王殿下の御肖像は久邇宮家から特別の思召の下に下賜された御近影によりレリーフの製作は東京高等工藝學校教授[illegible]氏が謹刻したものである記念品の頒布事務一切は大阪[illegible]に取扱はしめ十五日から一般希望者の申込を受けてゐる

オホカミの母子
伊國皇室の御祝品
古代ローマの傳說から取つたもの

伊國皇帝陛下より攝政殿下へ贈られる御成婚記念品は銀製牝オホカミが双生兒に乳を與へてる所を大理石上に安置させた置物で其彫刻は古代ローマの傳說を意匠としたので牝オホカミの腹部の下に居るロモロ及エモノの双生兒はレアシルヴイアの子にしてアルバ王國王家の子で誕生後間もなく揺籃に入れられ野心ある伯父アムリオの命によりタイバー河に投棄されたが天恩によつて更に高き運命に保護され河水涸れて揺籃は乾燥せる砂上に殘されたそこへ牛飼フアウストロが通りかゝつて拾ひ上げ牝オホカミと稱名をつけ妻フロレンシアと共に大切に育て上げ後ローマ市の建設者となつたといふラテン文學國には懷しい傳說なのである大理石臺の表はローマ市の徽章でエマヌエル皇帝が伊國第一流の彫刻家アポロニシ氏に製作させられた偉大なるものだ

こんどの大地震は 突發的の激震
釜山測候所地震計の感應によつて福田所長の觀測

十五日朝關東地方に起りたる大地震が釜山測候所の地震計に如何に感じたるかに就て福田測候所長は左の如く語る

釜山測候所の地震計に感じ始めたのは十五日午前五時五十三分四十一秒で其の初期の微動は約一分四十秒で之れによつて推定すると震源地は約八百キロの地點で震源地に於ける發震時は五時五十一分頃と察せられる併して發震に起因するや否やは不明なるも當所の指針は最も短時間の三分の所にて故障を生じてゐるので詳細なる推斷は下し得ないが先づ突發的の激震であつたことを想像される殊に震源を綜合する時恰かも九月一日の時の如く其前震と認むべき微動が現れて居ない所から地震が起るといふ樣な事は難事を見ない處で震源地を同じくして居る樣な事はあるまいと推測される尚又大地震の前兆としては大地震の際には高氣壓に大變動を來し夫れが地震の因を成

環夫人に 離縁狀を叩きつく
痺をきらした三浦博士

環夫人の歸國を待ちわびて只管ヴイタミンBの研究に沒頭しせめてもの慰めとしてゐた三浦博士は此頃に至りて夫人からの音信さらに無くいつ歸朝するとも判らないので博士は此の程正式の離縁狀を認めて目下デスモニアに興行中の環夫人の手許に送つた之を受取つた環さんは最後の手段とばかりに矢を放たれて今更ながらの過去の行動に就し反省をなしたかどうかは判らないが餘り口惜しがる心もなく『離婚は私と夫との間に於ける當然の約束に依つたに過ぎません三浦は醫學研究に沒頭し私は藝術に身を捧げて海外を放浪して居るので今日の運命に至らうとは平常から考へて居つたのです』とある知人に洩らしたさうである

子供の醫者が 產兒制限
國民はもつと眞劍に考へよ

醫學博士藤川昌正氏は小兒科の泰斗でありながら大の產兒制限論者である夫人は男爵古市公威氏の令嬢兄弟姉妹が數へ切れぬほどあるのに

博士と夫人 の間にはたつた一人のお子さんしかない博士はすぐに議論を始める『かう人間がうよ〜〜多過ぎてはどうしても產兒制限を獎勵せなくちやいけない東京の人口は[illegible]も減じたと云ふが電車にはロクに乘れず十字路などはまごまごしてゐると轢き殺されさうである失業者の心配なども餘りに人が多過ぎるからであらう今少し人が少かつたら世間が餘程しよいのみかもつと仕事がはきはき出來ると思ふ

子供の多く 生れることも決して惡くはない政治、經濟、社會の事情が子供のふえる通りに調子が揃へば誠に結構だが何處を見ても困つたことばかりだ早い所が大臣の家庭をながめて御覧一人の子供が生れるまでに一家中大騒ぎをして子供が生れたと喜ぶ暇もなくその子が病氣に罹る病氣に罹つたら兩親は總てを投げやりにして子供のために身も心も奪はれて終ふ一家の不幸は何と云ふ縱分やうがないのであるそれで生んだ子は

皆な育つか と云へば日本程の子供の死亡率が多い國はない多く生むのはよいが多く生んで多く死ねば總てが徒勞である小兒の死亡率が多い所から近頃我國にも兒童保護問題が盛んになつて來たこれも誠に結構なことだが生れた子を始末する事に餘り澤山子を生まぬことにせなければならぬ家庭國家社會の問題を產兒制限に結びつけて日本人はもつと眞劍に考へる必要があらう』と

轉宅する人々へ
借る前に注意すべき事と 室内を消毒する方法

だん〜〜暖かくなつて來ると家を移る人が多いそれらの人々のために、家を借る前に注意すべき事をお話しませう、いふまでも無く借家は他人の作つたもの、そして他人の所有して居るものですから自分の思ふ通りの

構造と いふのは殆どありません、然しこれを他の一面から觀察すれば、自分で設計建築しても後から氣に入らぬ點が出て來るものであるのに他人の作つたもので比較的すきな家を選擇して住む事の出來るのは借家人の便利な點とも云へませう借家を求める人は第一に一家の者の勤め先や學校へ通ふ子供さんの便不便などを考へます、次に衞生方面からその家を觀察せねばなりませんそれ等のことを

十分に 考へた上で決定し移轉する前に消毒する事を忘れてはなりません。誰でも氣がつくやうで案外うつかりしてゐるのは前住者が何故に轉宅したかを調べる事であります。前住者が住宅を新築したとか遠方へ轉任のためならば何の差支もありませんが特殊な原因があるならば考へものです次に前住者が

傳染性 の病氣を持つてをりはせなかつたか、家主や近所の人々に聞きただす必要があります、家屋から結核や肺病またはチフスなどいふ種類の傳染病に感染する不幸な人々が可なり多いものです。井戸は殊に衞生的の設備は出來なくても、無色透明で無臭、味は爽快にして細い塵芥や生物等が存在しない事を標準にして

素人的 檢査はせねばなりません、傳染病は多くは下水の排出が惡く濕氣の多い所に發生しますから、家を借る時には下水の排出設備は何うか、或は惡臭に悩む事が出來るかなども注意せねばなりません、居室、臺所、便所、客間などの如何は誰でも一番先に氣のつく處でせうが、附近住民の職業や健康狀態にも注意せねばなりません例へば近所に

花柳界 や歡樂の多い處は家庭教育上甚だ宜しくないさて好きなやうな家を見付けたとして素人に出來る消毒は何うするか夫には種々な方法もあるが簡單で有效なのは戸障子は必ず裏表を日光に一日乾かす疊の下には新しい新聞紙を布きつめる、ぼろ屑などは燒き棄て、戸棚や押入や便所などは五プロセントのリゾール水で拭き掃き

便所に は拭いた後のリゾール水を注ぐ、以上の事を參考にして適宜に自己の考へを以て致せられたら誤りはありますまい

家庭覺帳

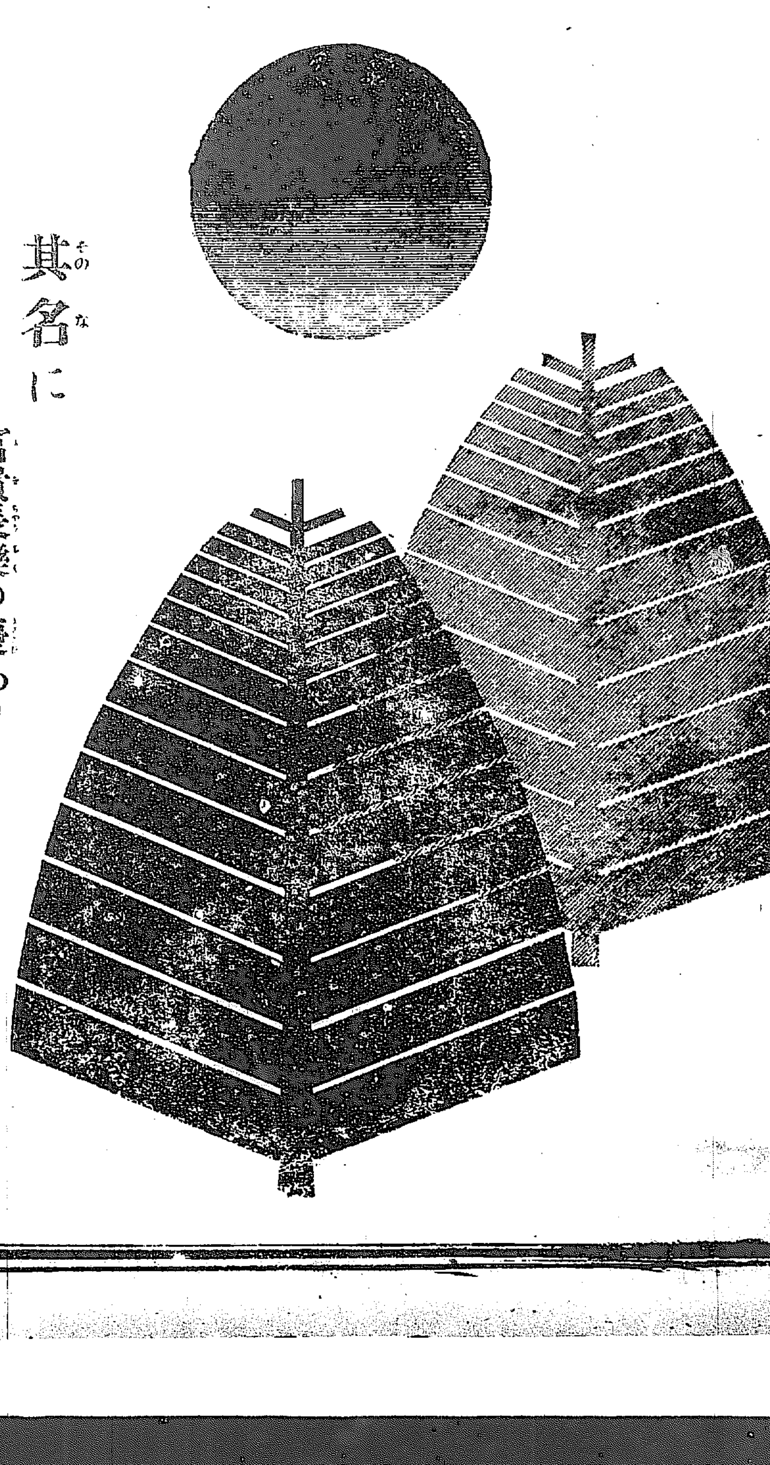
▲チョコレートの汚點は 子供がチョコレートの汚點をエプロン等に塗りつけた時には、早速硼砂を少し入れた冷水に浸け一時間ばかり經つたら熱湯を一度かけて普通の方法で洗へば綺麗に取れる

▲ゴム糊や膠糊の中にガソリンを少しつぎ合せた物は離れ易くて困るがどちらにも少量の濃いまゝのガソリンを加へて置くとそれを防ぐし從つて離れにくい

▲天火が熟しすぎたら 天火が熟しすぎて、中に入れて居る肉やお菓子が焦そうだが、出す事も出來ないやうな時には丼の中に冷水を一杯入れて天火の中に置けば、熱度が段々に下つて來るので焦れをつくらないで濟む

遠山醫院
産婦人科 小兒科
女醫 遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前
長電話本局一六三四番

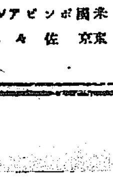
府立 仁川病院
眼耳鼻科 主任 着任
電話 事務用一六番 病室一〇二四番



pompeian

ポンピアン
ナイト夜のクリーム

ポンピアン、ナイト、クリームは夜の化粧料として、品質、効果共に全世界に絶大なる聲價と信用を有するクリームで、御寢み中に皮膚を美くしくし朝の化粧映えを助長せしむる、最も進歩した、化學的効果の偉大な化粧料でございます。何荒れ性の方の下化粧料として特に理想的なものでございます。



米國ポンピアン會社東洋總代理店
東京 佐々木商店 銀座

【[illegible]十七日發電】米國大西洋艦隊[illegible]は外國海軍がパナマ運河を通過[illegible]を示した際に最も重要なることは敵艦隊にして十六吋砲の砲角を上[illegible]ベアジニアにあるのであるから[illegible]艦隊が太西洋岸よりパナマ運河を[illegible]は去る八年三月中州に於て[illegible]に關して去る十一日[illegible]件と參加し[illegible]逃走して上海に逃[illegible]一味の不逞者と口論の末[illegible]

釜山の海に投込んだ 空瓶が新潟へ漂着 約六十日を費して

慶北慶州小田誠三氏が昨年十月三十日夜釜山港外からサイダー瓶に名刺を封じてこれを海中に投じたところ同年十二月三十一日午後一時頃に該瓶は新潟縣西蒲原郡[illegible]村の西海岸に漂着してゐた處を同村細川某氏が拾得し其旨を小田氏へ報じて來たので同氏は更に仁川觀測所へ詳細報告したと右につき觀測所員は語る『當所では昨年和田所長(先所長)の創意によつて日本海の海流調査をなしてゐたが所長の物故と共に明治三十八年頃右調査は中止することゝなつて今日では何もしてゐない勿論右のサイダー瓶は後日調査に際しての參考資料ともなるから保存してはあるけれ共何分一本位では實は調査も出來ないのである(仁川)』

神戸に地震

神戸地方では十九日午前三時五十分頃可なり急激な地震あり市民の惡夢を破つた震源地は西北約九里但馬地方らしく人體にも大きく感じた(神戸電報)

大本教 天道教を見限つて 普天教と握手 幹部松村が視察せし結果 王仁三郎近く來鮮

嚮に支那紅卍字教と提携せんとして觀察の上歸國した大本教の幹部北村隆光の外に大本教は幹部松村眞澄を朝鮮に派遣し此程歸國したがその調査報告中に左の如き事が書いてあつた
天道教は彼の朝鮮獨立運動を扶け官憲側並に鮮人の同情を失ひ漸次衰運に傾きつゝあつて目下同教より分離した侍天教に驅逐せられてゐるが兩者共將來充分なる發達を期し難きに反し全羅南道地方に根據を有する普天教は勢力偉大にして將來發展の見込充分なり云々
教主補王仁三郎は近く朝鮮に來り普天教と握手する計畫を持つてゐると

小作人腰を折る 署長等の懇篤なる說諭で 解決した牛峙面の小作爭議

既報の牛峙面小作人問題の內より選はれたる西大基外五名の委員と小作人組合會の委員一名とは光州警察署長室に於て署長と會見する事となり彼等の陳情を聞き現在の小作問題及牛峙面の小作人會の成行き小作人會長陳南佶及金道洙を檢束したる處置につき申し聞かせたるに彼等は異口同音に兩人の釋放を願ひ出すので今日の行爲は騷擾を構成すると語るや彼等は彼是と辯解したと同時に古賀高等課長より騷擾罪につき說明するや彼等も今更自分等の淺慮を詫び今日の騷擾につきては一同前非を悔ひ居れば出來得る丈け寬大の處置を乞ひ將來陳南佶及金道洙につきては寛大の處置を仰ぎ今回の小作問題につきては地主に交渉速かに解決方を希望し岩井署長古賀高等課長より小作問題につき種々論す處あり小作人の輕擧を戒めたので代表者より騷擾始末書を署長に提出し署長も一應取調べの上一先づ彼等を還し一般落付いた彼等の大部分は附和雷同したもの多く前の勢ひに似もやらずいつ歸つたともなく歸村した此事件をして大事に至らざりしは處置宜しかりしと岩井署長は訓諭を諄々し彼等に理解を得せしめたからである(光州)

撞球競技大會(若草俱樂部にて)

泣面の公設市場 昨年は八萬六千圓の減收 損失頭は鐘路と明治町市場 練兵町市場だけは上機嫌

大正十二年一月から十二月に至る府內四公設市場の總賣上げ高は八十一萬五千八百三十三圓餘で之を十一年の同期間賣上高に比較すれば八萬六千三百五十四圓の減少であるが今各市場別に見れば明治町市場は二十九萬二千餘圓で前年に比し四萬五千餘圓の減で花園町市場は三十萬二千餘圓で一千七百餘圓の減、龍山市場は十二萬七千餘圓で一萬二千餘圓の增、鐘路市場は九萬二千餘圓で五萬一千餘圓の減少である、而して明治町市場が前年に比して著るしい減額を示したのは生魚に於て二萬二千餘圓、乾物、金物、陶磁器、木製品に於て二萬一千餘圓を減じたのが主なるもので何れも財界不況の影響に起因するものと推せられる、龍山市場は火災等の爲め約五十日間假營業所に於て微々たる營業をなすの悲境に遭遇したにも拘らず前年に比し一萬二千九百餘圓を增加したのは畢竟同市場が附近一般の期待に適應した好位置で逐日市場利用者の增加する結果と思はれる鐘路市場に於て減額したのは同市場は殆ど朝鮮人側の利用者を以て賑盛を極めて居たのであるが輓近財界の不況が殊に甚だしく影響したるものゝ如く需要者が減切り減少し全く不振の狀態に立ち至つたのに因るものであると

久し振りの都入り 西大門署長の石橋警視 淡白で角のとれた好人物 趣味は讀書と弓術とお酒

警務部より歐米に派遣した新任西大門署長石橋警視は十九日午後家族同伴の上着任したが途中まで出迎へた記者が『お目出度う』を浴せかけると流石星が一つ殖えた丈け喜悅の色を顏面に漲ばしながら『イヤ抱負なぞありません、全くの白紙ですから』と冒頭して
私は明治四十一年兵庫を振出しに秋田に轉じ大正八年の制度改正の際出向を命ぜられ本道警察部警務課に席を置いて水原に轉じ約二箇年半田舍に燻つて居りました、今度再び都入りする譯ですが京城には先輩や知人も多く殊に本町署司法主任當時の知己で警察部上は秋田以來の知己で署長始め署員諸兄等に指導を願ひ出來るだけミツシリ働く決心ですが職責を全ふすることが出來ますか知ら警察界には相當苦勞もしました何分宜敷くお願します
と語つて居たが氏の眉間には飽迄職責を全ふせねば止まずと云ふ氣宇が現れ一見八茶數やの署長さんと見られるがそれはく淡白でよく角のとれた人物である趣味としては暇さへあれば讀書と弓術に餘念なく左手も人並以上は附合ふとのこと傍らには夫人と令孃とが差向ひ何れか嬉き笑ひ興じて居たが阿父さんの榮轉に次いでこの令孃は攝政宮御成婚當日元山で華燭の典を擧げることに決定して居るとのことお目出た續きで喜ぶのも無理はない

列車用の 天然氷 鴨綠江で採氷 漢江が物にならず

本年は近年にない暖氣で折角張つた漢江の氷も天然氷採取としてはさつぱり物にならず兩天然氷會社は在庫氷と江面とを見較べて居る狀態であるが京城鐵道局では列車食堂及ホテル用として年々二千五百噸ばかりを使用して居るが今年の如く氷が採れないと價格が騰貴するので大英斷を以て國境の天然氷を採取する事に決し[illegible]又は三稅川で局用氷を二千五百噸採取し京城に汽車輸送して貯藏する事に決した所尙他にも三千噸ばかり輸送方申込があるので近々國境の天然氷を採取し近く輸送を開始する事となつた

死因は酒か性慾か 女房も手荒い事をしたと 奇怪たる被告の陳述

[illegible]威成郡古德面北陵里韓圭七(三七)は昨年舊五月十二日夜鐘路て知り合なる金鍾麟(三七)と出先から歸宅の途中西井里驛北方の踏み切の處で金錢上の事で鍾麟が惡口を云つたのに立腹し、同人の顏部を毆打して鼻骨を折り又倒れた處を蹴つて、左側第二肋骨を骨折せしめたが其後二十日經過して同人は腦出血で死亡したのである、處が醫師の診斷によると死因と毆打とは因果關係がないと云ふことになり、傷害罪として第一審で懲役一年六ヶ月の判決を受け控訴したので京城覆審法院中野裁判長、岩城檢事立會の下に十九日午後二時公判開廷となつたが被告は裁判長の訊問に對して能くみなく陳述する『自分は其時只手で面部を一回だけ毆つただけであつて倒れもしなかつた。それで鍾麟と自分と鍾麟の子息と三人で區長の處へ寄つた位である處が區長の家で鍾麟の妻が來合せて、毎日そんなに酒ばかり飲んでゐては堪らぬから早く歸れと云つて引張たり、こづき廻したりした結果鍾麟は庭に倒れたやうな事實があつた、私が思ふに其時鼻骨と肋骨を折つたのではあるまいかと思ふ、それに同人が死んだのは病氣中であるに拘はらず房事過度であつた爲めであると同人の妻が暗にある人に洩した事がある』と供述してゐた公判言渡は來る二十三日

猩紅熱發生

大邱府三笠町七五番地田中常時の二女比呂子(三)同上大出正子(三)は何れも去る十一日猩紅熱と診斷され大邱慈惠醫院に入院加療中なるが三笠町常盤町北部金泉[illegible](三)は去る十三日猩紅熱と診斷金泉道立病院に入院加療中である(大邱)

湯淺總監以下に恩典降下?

[illegible]の門事件に關し湯淺總監、丸山警務局長、弘田專賣局長[illegible]等以下に對しそれぞれ[illegible]處分が行はれたが右に對し御成婚當日恩赦第十六條『天皇は大赦特赦減刑及び復權を命ず』に依り大權の發動を以て何等かの恩典が降下するものと傳へられてゐる(東京電報)

東京大相撲春場所星取表 (○は勝 ●は負)

東方

	九	八	七	六	五	四	三	二	初
清瀬川	分	●	分	○	●	○	●	●	○
西ノ海	休	休	休	休	休	休	休	休	休
太刀光	休	休	休	休	休	休	休	休	休
若葉山	●	○	●	●	●	○	○	○	○
千葉ヶ崎		休	休	休	休	休	休	休	●
能代潟	○	●	分	休	●	●	●	●	●
三杉磯	○	○	●	○	○	●	○	●	○
阿久津川	○	●	●	●	○	○	○	○	●
大蛇山		休	○	○	○	○	●	○	●
射水川	●	●	○	○	●	○	●	●	○
矢筈山	●	○	●	●	●	●	○	●	●
小野川	○	○	○	○	●	○	●	●	●
朝響	●	●	●	○	●	○	○	○	●
琴ヶ浦	○	○	分	○	○	○	●	分	●
紅葉川	○	●	○	●	●	休	休	休	休
藤の川	○	○	●	●	○	●	●	○	●
白岩	○	○	●	○	分	分	●	○	●
清水川	●	○	○	○	●	●	●	●	預
鞍ヶ嶽	●	△	○	○	●	○	休	●	●
陸奥山	○	○	●	○	○	○	●	●	●
太刀の海	休	休	休	休	休	休	休	休	休

勝星六十六　負星七十一

西方

	九	八	七	六	五	四	三	二	初
栃木山	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常ノ花	分	○	○	○	●	○	○	○	○
大ノ里	○	○	分	○	○	○	●	○	○
鶴ヶ濱	○	●	●	●	●	●	●	○	○
柏山	●	○	○	●	○	○	○	●	○
福柳	○	○	分	●	○	●	●	分	預
山錦	●	●	●	●	○	●	○	●	○
常陸岩	○	●	○	休	○	●	○	休	●
司天龍	休	休	休	休	休	休	休	休	休
東雲	休	休	休	休	休	休	休	休	休
稲錦	●	休	○	●	○	○	○	○	○
兩國	休	休	休	休	休	休	休	休	休
綾鬼	休	休	休	休	休	休	休	●	休
常陸島	●	△	○	●	○	休	休	休	休
阿蘇嶽	●	●	分	●	分	●	●	●	●
光風	●	分	○	●	●	分	○	○	●
高ノ山	休	休	休	休	休	休	休	休	休
大門岩	●	●	○	○	○	○	●	分	○
松ケ嶽	○	●	●	●	●	●	○	○	○
若常陸	分	○	●	○	●	●	○	●	●
綾錦	●	●	○	○	○	●	○	○	○

勝星七十二　負星五十四

八日目鞍ヶ嶽と常陸島の勝負は電報不著のため不明

御慶事記念事業に 小公園を作る元山 經費二千二百圓位の小規模だが 元山にはたつた一つの公園

皇太子殿下御成婚記念事業に付き元山では昨年夏頃以來種々議題に上り爾來數次府協議員及各町內總代の聯合協議會を開いて具體的研究を進めて居たが愈々十七日の協議會に於て、記念公園を設置する事に確定した
場所に就ても相當議論もあつたが結局仲町舊高等女學校跡の地域を相し同構內自然の岩礁を以て成る形面白き俗稱太神宮山(現在の如く元山發展前迄ではあの邊一帶は海中で太神宮山は一小島であつたのである)の周圍に池を掘り浮島として山上から瀧を作つて清水を迸らしめ、池の周圍にも相當の設備を施し自然の岩礁か若しくは他の自然石に記念文字を刻り込みて記念石を建立して永遠に御慶事を記念する計畫で、小規模ながら同構內を市民の小公園とする手筈である。而して之が經費は約二千二百圓位に要する見込で之が支出方法は各町內總代に一任する事となり多分各町平等に分擔支出する事となる模樣である。何れにしても元山には從來大にも小にも公園を有して居ない、小公園を設けよとは久しい間の市民の希望であつたから御慶事記念としては恰好なものであらう

大阪で表彰された 感心な朝鮮青年 奉公の傍ら通學し 年少者を善導した

◇慶北達城郡月背面尾山洞申甲石は我家の沒落以來子供ながらにも再興を計り度いと思つて居たが幸ひに朝鮮旅行中であつた現在の主人の大阪市南區難波西田手町一三西洋菓子製造業森山氏に知られ大正七年三月十二歲の時に同氏に連れられて大阪し菓子職見習職工となつた
◇そして彼は大正十一年四月六日の夜突然難波櫻川尋常小學校の夜間部に來て自分の希望を述べ第一學年に入學したが彼の勉強は實に驚くべき程で一年間に一學年より順次四學年に進級し次いで五學年に進むや擬士前來の勢で勉勵して第二學期の終り頃には第六學年に進級するに至つた而も彼は亦操行の上にも他の模範となる事が非常に多いので五學年在學中は級長を命ぜらるゝに至つた
◇主家に於ける彼の勤勉振りは他の職人より凡そ二時間前の午前四時に起きて作業に就く迄の二時間は機械の手入や原料の調合とか或は學課の復習等をし八時間は熱心となつて一生懸命に立働き仕事がすむと直に服を改めて通學するのである、此夏なども毎日きまつて始業三十分前に學校に來て他の兒童が運動場で毬投げ等をして餘念なく遊んでゐる時に彼は抱へて來た風呂敷包を教室に置き數人の同志を語り校庭の植木に水をやつたり泉水の水を替へたり頼まれもしない學校の掃除をしたりしてから後再び教室で机に向つて熱心に勉強すると云ふ樣な調子で其やりかたに少しも不自然な所がなく傍目にも氣持がよく極めて愉快にやつてゐた、こんな風だから學校でも主家でも皆から敬服され殊に主人は模範職工として愛してゐた
◇彼は又自分を善くするのみには止まらず他を善導するので近來一般に職人の風儀が非常に良好となつたと主人はこの點でも申甲石に對して感謝をして居る
◇學校に在りては模範生となり家に在りては模範職工である彼は家庭に對しては至孝の子であつた彼は日夜苦勤勉勵して貯へた金數百圓を父母に送つて先に失つた田地一町四段歩を買戾して他郷に流浪してゐた父母と妹とを再び故郷に歸らして樂しき家庭をつくらし自分も時々歸つて父母の心を慰めてゐるとの事である
◇申甲石の篤行は一般職業者の認むるところとなつて大正十二年三月學制頒布五十周年記念式日の際大阪府南區聯合の獎狀を學校よりは賞品を授與せられ此の篤行を表彰された

全鮮歌留多大會 (黃金町二 於武德館)

けふ午前十時開始

時間勵行　參觀隨意 (但し定員に達すれば入場謝絕)

撞球大會 非常な盛況 決勝戰は廿二日

若草俱樂部主催本年初頭の撞球競技會は十八日午前十時より大崎、倉石、中野の三氏審判の下に開始されたが出場選手二十五名の結果片山、梶、鈴木、大畑、倉石、丸谷、小山、川畑、中千の諸氏が殊勳賞を獲得し又淺谷氏と御成俱樂部の林氏は五勝して決勝戰出場權を獲得し又は豫選をパスしてゐる第一豫選を終つたが第二日目は十九日は十時より開始した、本日は第三日目で十二日午後六時を以て終り同夜八時より決勝戰を擧行する筈本賞一等には七十點(以下五等まで)、二等三十五點(以下五等まで)、一等三十點(以下三等まで)、殊勳賞外賞は一等二十圓(以下三等まで)の商品券を贈呈する外朝鮮並に本社より寄附の優勝メタルを贈る筈である

平壤の遙拜式 祝賀會は四月頃

來るべき二十六日の御成典に就き平壤府に於ては盛大な祝賀會を催す筈なりしも宮中に於かせられても種々なる御祝賀會は御延期遊ばさるゝ次第と承はり、府も同樣祝賀會を四月中旬に延期することゝなり式日の當日は單に市中は國旗を揭揚し祝意を表すると共に午前九時より平壤神社境內で嚴肅な遙拜式を擧行することに決定した、尙神社では當日參拜者には御神饌菓子を呈する筈(平壤)

古物商總會

古物商組合定期總會は十八日午後三時より長谷川町公會堂に於て開催出席組合員百數十名の挨拶に次で決算報告役員選舉を行ひ組合長に關根金作氏常議員に小宮作次郎氏副組合長に梅川梅吉氏外十一名の常議評議員を選舉し後階下京城食堂に於て祝宴を開き午後五時半頃盛會裡に散會した

硬い頭と軟い頭 步調の揃はぬ青年店員 不評判の娛樂會をどう改善するか

京城商工聯合會主催の店員徒弟の慰安修養の爲め毎月開催してゐた青年娛樂會は昨年九月關東大震災以來休會し、然して最近會員にして此娛樂會に出席するもの殆んど家族子弟のみ增加し最初の目的たる店員徒弟の出席が減少する傾向があるので鈴木正雄會長を初め六名の委員は之れに就て之が改善の爲に數回の協議を重ねてゐる右に就て京城府山本調查課長は語る
『大會社大商店では會社內で一つの修養團體を拵へて店員の修養に努めてゐるのは多々ある、商工業者の店員徒弟諸君は第一年齡に於いて一致せず學識に於ても等差がある、厨川白村なんかの戀愛觀を讀んでゐる人があるかと思へば中には讀書も珍らしくはない、だから之が統一の訓練は甚だ六つかしい、先づ組織を改善して現幹部が補導の位置に立ち會員の五課に依つて幹事、委員を設け會員の全部を東部、西部、南部、北部に分ち各部から委員を選出し、毎月の例會の講師の交渉から餘興等は全部幹部の範圍に於て常務幹事に一任したら好い、さうすれば各部同志の競爭もあり現在の樣に年齡の違ふ幹部が時代の相違した頭腦で作つたプログラムより青年徒弟の嗜好にピッタリするかも知れない、殊に大阪で店員徒弟の風紀が面白くないと言ふので修養團で之が矯正を企て種々に運動して見たがその半數は傾聽な修養團員になつて早起して國民體操をやるかと思へばその半數は之の反動運動となつて前者を嘲つて遊里に足を向けると言ふ傾向を呈し、此の青年徒弟の教養は仲々六ケしいものである、青年娛樂會も今のまゝに放置せず早く何等かの具體案を定めて組織開會の運びに至らんことを希望する』云々

大盛況 連夜滿員の愛讀者優待週間 行け大正館へ

本社後援の大正館の京日愛讀者優待第二日目は定刻前から客足が續き繰延からアロー映畫エーヤーバンクス主演の西部活劇『强敵粉碎』五卷の映寫に入る、手に汗する樣な格鬪が續出し、火の出るやうな格鬪に觀客席から拍手が湧く、七時半今週の呼物たる獨逸エーエフアー映畫古代埃及悲詩劇『ファラオの戀』十二卷の映寫さるゝ頃は階上階下とも立錐の餘地もない盛況である
壯大なセットや多數の人馬が雲霞を蹴つて進擊する肉の湧く樣な場面があるかと思へば山なす山海の珍玉も、位人臣を極めた王位に即きながら自家の奴隷の女の愛を得ず嘆き悶ゆる埃及國王のアメネスが限りなき痛恨の表現は『ドクトル、マブセ』に出演して令名を走せたエミール、ヤニングス氏の手腕に依つて遺憾なく表現されてゐる、殊に王位も富も奴隷セオニスの爲めに投げ出したアメネスの零落して乞食となり再び王宮へ歸つて來るあたりの表現は獨逸映畫獨特の深刻な表現でエルンスト、ルビッチ監督の苦心を物語つてゐる全卷を通ずる興味ある變化は觀客の胸に迫つて屢々觀客の拍手が鳴り渡つた、此の外、仁川翠郎の主任辯士松本の說明も聽衆を魅つて居る栗島すみ子の入浴第一回の加減になる沼の傳說『お姫草』五卷は沼に絡はる孤兒の哀話で觀客の淚をそゝらずにはゐない寫眞で非常な盛況である

烏丸の亭主 仲居を拷る

府內南山町一の一八番地河野猛[illegible](三)は旭町一の一四番地料理店烏丸方に住込み去る五日同家を退き間もなく旭町の料亭笹川長に轉替えした處十六日午後一時頃突然清水が猶野を訪れて二三言舌を交す內清水は生意氣なことを云ふとて頭部顏部を毆打し治療一週間を要する打撲傷を負はせたので猶野は清水を相手取り本町署へ告訴した

新炭專門の賊

仁川府[illegible]岩里金東根(三二)は高陽郡纛島面新堂里二四李[illegible]方の松明木を窃取したを手始めに往十里附近で數箇所で新炭泥棒を働いてゐた事が十八日午後七時東大門署に逮捕された

東京大相撲 九日目勝負

勝　負

- 若太刀 (分け) 若常陸
- 槍ヶ嶽 (打ち遣り) 鞍ヶ嶽
- 一ヶ濱 (ひねり) 阿蘇嶽
- 藤の川 (上手なげ) 出羽海
- 紅葉川 (つきだし) 常陸島
- 琴ヶ浦 (より倒し) 綾錦
- 福柳 (より倒し) 朝響
- 鶴ヶ濱 (よりきり) 矢筈山
- 大の里 (つきだし) 射水川
- 清瀬川 (分け) 栃木山
- 中入
- 陸奥山 (分け) 光風
- 小野川 (よりきり) 大門岩
- 常陸岩 (つりだし) 清水川
- 白岩 (つりだし) 山錦
- 阿久津川 (きり返し) 稲錦
- 三杉磯 (ふみきり) 柏山
- 能代潟 (よりきり) 鬼風
- 常の花 (おしきり) 若葉山

千秋樂取組

打出四時四十分

- 槍ヶ嶽―一ヶ嶽　大門岩―清水川　阿蘇ヶ嶽―常陸
- 光風―紅葉川　稲錦―朝響　鬼風―陸奥山
- 常陸岩―三杉磯　柏山―清瀬川　能代潟―福ヶ濱
- 栃木山―若葉山

中入後

- 外ヶ濱―白岩　常陸島―藤の川　綾錦―小野川
- 若常陸―矢筈山　山錦―鞍ヶ嶽　阿久津川―福柳
- 大の里―琴ヶ浦　常の花―射水川

(名古屋電話)

演藝案內

大正館

松竹共營　毎日晝夜
▲當る十七日より特別大興行
▲アロー映畫 ▲西部猛活劇 强敵粉碎 全五卷 ▲ウヰリヤムフェヤバンクス主演
▲松竹キネマ株式會社東洋興行部專有 獨逸エーエフアー會社超作品 大悲劇古代埃及 ファラオの戀 全十二卷
慾物の權化兇逆なる暴君ファラオ王アメネスも一女性に對する異常な戀の情熱に我と我が身を燃え盡して了つたパツシヨン、デセプシヨンを監督製作し獨逸映畫界に傑物ありと世界的にルビッチ氏が超人的の心血を注ぎ完成に二年餘を費せし大雄篇にして規模の宏壯雄大背景の美衣裝の絢爛偕麗の豐富なる到底他品の追從を許さぬものである
▲松竹キネマ加茂撮影所超々特作 純映畫劇 沼の傳說 お姫草 全編 (栗島すみ子、高尾光子、柳咲子)
志賀晴彦の恐ろしい戀の傳說の漣に漂ふ姫草お露は恐ろしい戀の傳說に惹かれ夜な夜な月の光の中に沼の面を見詰めて居る、虫の聲哀れな一夜『お母さん』と呼んで沼の中へ!―淋しく散る姫草の身に
(我松竹映畫は他館では絶對見られません)

黃金館

帝キネ共營　毎日晝夜
十六日より 新春を彩る名映畫 ゴーモン週報 二十號
▲米國ピアレス映畫 大活劇 寶窟 全五卷 主演者 ジョー、ボンル 白面の騎手
▲西部ローハイド物 凄い冒險
▲帝國撮影所特作映畫 現代劇 呪ひの船(新加入) 全五卷 小池春枝 松本泰輔 柳まさ子
俊三…… お房…… 靖…… 悩ましい運命の渦にもまる親と子、夫と妻、そした人生の悲しいローマンス
▲ホールルーム喜劇 新らしき幽靈 全二卷 シドニースミス
▲既に時代映畫の眞價は認められ主演者小阪代表作品となる帝キネ小阪[illegible]
時代映畫 或る敵討の話 全六卷 監督中川紫朗 ▲若侍 阪東妻三郎 △叔父[illegible]
一封の手紙から多くの物語りがあります、不可思議な涙の渦と猛雨の渦卷く、野中に始まるのです……

中央館

マキノ映畫　毎日晝夜
一月十五日封切特大映畫
○○寶窟 天然の美 一卷
○○サンルヒムカメデー 一卷
○○衣笠貞之助脚色監督原作 マキノキネマ特作大映畫 探偵活劇 魔の池 全六卷
森靜子、宮島健一、島田嘉七、山田潤平、本間直司共演。昔から恐ろしい傳說のある魔の池の十七年前に捨てられた時謎の生れた子は村の象徴とまで云はれた、お絹の身をめぐる三つ巴の戀の爭鬪は遂に恐ろしい罪を作つた、魔の池に又捨てられた
○○大阪朝日新聞連載小說
○○マキノキネマ特作大選映畫 燃ゆる渦卷 七卷
○○大藤部牧野省三氏の監督 市川幡谷、片岡市太郎、東歌子、田中嘉子、マキノオールスターキャスト。朝日新聞所載大好評中の本編はマキノに依つて映畫化されました。マキノが一度御覽下さいまし必ず斷乎として上御認定を願ひます私館は大なる自信を以て公開いたします
(從來發行特種入場招待券御斷り)

京龍館

右上映の通り
キネマ直營　中央館兼營
電話龍山三一一番
メンバー 元静戸錦座主任 [illegible]
主任 [illegible]
女流 [illegible]

浪花館

明治町　電話二六〇
二十一日より 京都勢館引越 名人揃 五色會
△安來節△氣合術△東京落語△錢大阪△曲藝△落語△マッサ節△足曲藝△女道樂△小國節△江節△東獅子△引拔深川△滑稽萬歳△八木節節△コミックアッタル△踊すくい△外數番

京城劇場

二回目替り 國題 一 悲劇 白黑 二 實劇 飛行機 二三場 三 外餘興 萬歳特別 安來節色々

喜樂館

京城本町一丁目 電話五九七番
▲當る二十日より提供 京城キネマ界空前の番組
▲伊太利ヴヰエニス 冒險 一卷
▲大冒險 森林女王 第四節 四卷 一卷
ルスローランド孃主演 見よ!肉彈相打つ大活劇! ファンよ來れ!驚く御待兼の大映畫東京に公開したり
大阪日日新聞連載 菊池幽芳氏原作 日活大正 悲劇 彼女の運命 六卷
山本嘉一、酒井米子、鈴木謙作、大世の子、あ[illegible]…ゆる一…目下大評
名監督好評中 美人活劇 愛慾? 性慾? 肉の榮光 六卷
熟早の肉欲に家庭を捨てた女の末路! 千草香子孃主演

大正館

初日二日三日目 各等賣切
大盛況御禮申上候
古代エジプト大悲史劇 ファラオの戀
世紀極まりなき深刻なる 最大悲劇 松竹映畫 おひめ草

佛蘭西アレオール りん病藥
一木金參圓 小包料金參拾錢 代金引替小包料金五拾錢 振替貯金京城二十七番 京城本町二丁目 龜屋

文化式 珍書 其他各種目錄進呈 大阪市南區木津大國町四 申込ハガキ 精華社

秘方 公衆許可 どんチ製法・美味と經濟 濟復興急なる民衆の保健と節約 用食の一大解決 答參錢切手封入の事 富士カルシューム製藥所

流經 月經 新藥レスノリン 閉止四五ヶ月以內に作用を以て目的を達し得られる優秀なる効力を有せり 一瓶式圓五拾錢 送料二十錢 說明書三錢切手 大阪北區曾根崎三六 常盤藥院

ぜんそく病 專家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御照會あれ 仁川 吉木醬油釀造場

せきずい 同病に手足リウマチ不隨骨節痛みシビレ等に効能正しき良藥あり二錢切手封入申込次第詳報す 兵庫縣明石市三番町 元木本家

この寒空に ゾツト悪寒した時 直ぐお用ひあれ
キナピリン
少量にしてキヽメ強大 本舗 高橋盛大堂藥局
主效 ●感冒 ●熱病 ●頭痛 ●インフルエンザ ●リヨウマチス
到る處の藥店に販賣す

災後の戀 (四十二)

上司小劍

挿畫 伊東深水筆

不意の縁談 (六)

そんなことをいつまで言つても際限がなかつた。場合が場合とて、たとへ見すぼらしい身形をしてゐても、若い男女が二人きりで、ひそ／＼話をしてゐることはよくなかつた。そこへ避難民らしくもない相應の身形を整へた一家が男女六人連れでごろ／＼通つたのを見た花枝は、其六人連れの中の洋服を着た二十二三の男と顔を見合ると、ぽうッと紅くなつて、目禮をした。先方でも工合ひわるさうに目禮をして、足早に行き過ぎた。若い男の父母と見ゆるのや、兄弟と見ゆるのが、皆花枝に目禮をしながら、胡散くさゝうに、光多を見て行つた。花枝が努めて光多から離れやうとして、同伴者と見らるゝのを厭ふ風が、氣の故か、光多には感じられた。

『あの人達よ。阿母さんにいろ／＼のことを言つて、阿母さんの心を動かさうとしたのは』と、行き過ぎた一行を土手の中腹から見送りながら、花枝は今更腹々しさうに言つた。それがまた光多には反感を催させた。

『阿母さんの心を、どう動かさうとしたの？』と、光多は忌々しさうに云つて、草原へ腰をおろしてしまつた。このあたり不潔なものがところ／＼に垂れ流してあつて、うッかり腰なんどおろせないばかりか、臭氣がどこからとも漂れて來るのに、厭な氣持がするのであつた。小生は一歩足を踏み込んでもやかましい、この神聖に扱はれてゐた場所が、今は公衆便所のやうな浅ましい姿になつて、原始的の人間の生活が作られてゐるのであつた。

『よく知つてゝ、意地がわるいわね』と花枝はさも／＼心外なといふ顔をした。

『何も知らないさ、僕は。花枝さんが話さないんだもの』

『さう、それぢや話すわ。あの人よ、わたしをお嫁にくれと、阿母さんまで申し込んだのは』と、花枝はさして言ひにくさうにもなく、冗談な態で言つた。

『さうかね、道理で、花枝さんが縁談を作つて、遊びかしがつてると思つたよ』と、光多は不快の色を顔に漲らして、厭や味を言つた。

『あらッ……わたし、そんなことないわ。死んだッて、あんな人のとこへ行きやしない！』と、花枝はキッパリ言つた。

『行きたくッても、死んで行かれやしないね』と、光多の厭味はいよ／＼露だしくなつた。

『あなたは、わたしを信じないのね。わたしをそんな女だと思つてるの？』と、花枝はほんたうに怒つてしまつた。

『だつて、何んだか變なことばかり、先刻から言ふぢやないか』と、光多は忽ち弱腰になつて、無理に笑ひ顔をした。

『阿母さんがうるさいから、出來ることなら、早く安心さしてやりたいと思つて、あなたをせつくの、わたしが』と、花枝もすぐ笑顔になつた。

『もう止さう、そんな話は』と言つて、光多は腰を上げつゝ、またそろ／＼歩き出したが、不安は依然として、彼れの心のうちに蟠まつてゐた。

二人とも無言で。馬場先きの濠端を、濠端の大路に出て、四十間幅の通りを東京驛の前へ出た。この建物がビクともしないで、火災にも罹らず、窓ガラス一枚毀れなかつたのを、愍しく眺めつゝ歩いた。

ぽん／＼と頭の上で手が鳴るので三階を見ると、そこのホテルの窓から、装飾の若い男の顔が出てゐた。この一家は震災の翌一夜花枝の父母と隣り合つてあの草原に野宿したけれど、富裕な身分なので、すぐこのステーションホテルに宿を取つて其翌日から泊り込んだのである。先刻は漫ろしかつた昨夜の避難に揃つて散歩と出かけたものらしかつた。

短歌 (尾上柴舟選)

課題『秋季雜題』—(五)

◇ 栗田口秋水 (京城)

鷄頭の花一本を挿し活くる我が文机の部かなるかも

秋草の香に醉ひ居れば山越えて午砲聞ゆるそのうつゝなさ

街の子等たんとねらふ屋根の上に明るく光る秋の空かな

◇ 松本幸子 (京城)

秋晩のたそがれの町女等の羽織すがたも暖まして見ゆ

久にして羽織出せば耕のゝらのなつかしくして秋ふけにけり

このあした日ざし弱みて秋ふけぬパラソル今日もさゝず來にけり

◇ 岡本早花 (平壤)

澄みがきの味をよろしみこの朝け庭に降り立てば秋をおぼゆる

すくすくとのびのよろしき白粉は花をつけけり秋立つ庭に

◇ 村上袋咸 (京城)

重き夜具としみ／＼み膚に快きベットとなりて秋は來にけり

地にみちて蟲は鳴きをり辨當を食みつゝふとし耳をすませば

しみじみと湯ぶねに浸り聞く雨の音の淋しく我を包めり

◇ 山中新太郎 (京城)

裸の上にま白き肌は秋風にかそけくゆれて豊一つ見ゆ

秋日さず破れし障子に生きのこるはへはひねもすうなりてやまず

◇ 道久 良 (水原)

果樹園に君まつひまを眞紅なる苹果見入りて飽となりけり

苹果の香ほのかに來る山の道苹果畑は近づきぬらし

すつくりと秋のみ空に立つポプラ葉と諸共に風にゆがめり

俳句 (内藤鳴雪選)

題『寒雀』…(六)…

○ 京城 愼明
淡き日を浴びて飛ぶたり寒雀

○ 大田 無名草
音立てゝ軒端傳ひや寒雀

○ 鎭安 正俊
煙突の煙にそれて寒雀

○ 京城 日想子
寒雀飛ばぬ一羽のふくれ居る

○ 開城 かもめ
前栽は梅の留や寒雀

○ 仁川 鷺白
折々は覗く雨や寒雀

○ 仁川 羅鄕
呉竹の吹かれてわびし寒雀

○ 宣川 威久
寒雀飛び散りて跡の泥還し

○ 熙川 巖水
落葉して此庭鬪し寒雀

○ 京城 愼明
枯れ枝に蕊落し去る雀かな

○ 京城 大空
開くる戸にパッと飛びけり寒雀

○ 仁川 たか
寒雀日の出に向ひ羽づくろい

○ 京城 松亭
積み藁に夕日射したり寒雀

○ 京城 千波
庭に來て鷄と遊ぶや寒雀

○ 仁川 碧峯
寒雀鷄のあさりしあとを又

○ 鎭南浦 無聲
寒雀雪止む庭に群れて居り

讀者

▲毎夜聘つく／＼と鷄ばかり見て熟睡したことはありません夢を見なきやうする玄人療法なきや (嬉夢生) ▲酸な玩具を作るに適當な參考書を教へて下さい (或ル中學生) ▲私の耶蘇高低音部を御望みの各位に私は營業でなく好きで研究してるのですから何人でも進呈するが送料者が郵券散山有つたので郵便切手六錢丈け送つて下さい郵便代に閉口しました (仁川仲町一丁目十一ノ四土岐幸吉) ▲市内にてヴァイオリンを御教授下さる處は何處に御座居ますか (三坂通り二犬塚勤) ▲お尋ねの郵便局人命事務所は京城古市町三五漢南新聞支局にあります (同際人) ▲財布を拾つて下さつた黄金町のお茶子さんにお禮申します (本町三の十三山田時雄)

土匪と外債との問題

…る行為を幽擧しつゝあり その結果は不服な… 政府はこの際速かに土匪の防禦及外債の方法を講ずる事が肝要であると促した

被告の親を欺き 二千圓騙取

…心配してゐるのにつけ込み自分は…檢事局の…ひ避され、控訴し京城覆審法院中…は罹病者十五名であるが…いさゝかと心配してゐる…

映寫幕

…的な女優子を中心に起る大風な… 性慾描寫の映畫である、日活スタヂオの…

ヘルメス ウヰスキー

熟成せる其香味を知る人ぞ知るこれ世界の名酒

351

忠

全鮮品評會にて試四ついて最高優等賞を頂きました

評判の醤油です

忠南大田 辻謙之助醸

南 ミナミ

男女 性慾及性交の新研究

澤田順次郎先生著 四六判洋裝 寫圖入美本 特價金壹圓五拾錢 ▼代金引換送料二十二錢 ▼前金注文送料八錢

性に悶ゆる青年男女よ！性慾は人生の本能にして性交は人類最大の天の使命也。然して人生に於ける快樂である。性慾及性交を完全にするには先づ、夫れを明かにするを要す。本書は著者一代の苦心の著にして内容の充實、説明の懇切、誰にも其眞理を了解し興ふ。

▼希望者は賣切ぬ内新聞名を記入しハガキで申込次第代金引換小包にても送る。

内容一部

▼性交の意義 ▼性交可能者と不能者 ▼性交時の性慾と性器と精神状態 ▼性交と性慾の幸福と生殖慾 ▼女子の月經と性の出産 ▼性交と性慾及其進化 ▼性慾とは何ぞ ▼性交の方法 ▼結婚初夜の注意 ▼趣味と實益に滿つ ▼男女若返り法 ▼性慾缺乏の治療法

◎東京市麻布富士見町六 振替東京一五八番 電芝五〇八〇 正文社

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四四〇番 内科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限り施療す 古城憲治

石川醫院 内科 小兒科 平壤… 電話六六三番

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意 京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番 病院出張 三七二

優等清酒 ワカマツ 一升瓶詰 朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場 電話長一二一番 振替京城一〇三七番

价川輕便鐵道 大正十二年七月一日改正

下り	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
果隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
果隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡价川面覺里 价川輕便鐵道

虚弱者の強健化と健康者の精力增進

正しき補血強壯增進劑 ブルトーゼ

三大特長

一 芳香美味良薬にして口に快し。
二 絶對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三 速かに吸收され血を增し肉を肥やす。

故に貧血諸病、病後の衰弱、虚弱者、神經衰弱、妊婦、産後、乳母、身神過勞、虚弱兒童等に適し無病の者は榮養を增し精力を強くす。

種類及適應症

ブルトーゼには各病症に適應する下記五種類あり宜しく其の一を撰擇用あらん事を

補血強壯增進劑 單味ブルトーゼ
神經衰弱特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ
胃腸補血強壯劑 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ

●販賣者の注意 アルゼンブルトーゼに限り法規に依る賣受証を徴せらるべし

發賣元 本舗 藤澤友吉商店 大阪市道修町二丁目 (振替大阪一七〇一番)
東京支店 東京市日本橋區伊勢町二六
京城支店 京城府南小門町四二
滿洲代理店 大連市濱町(日本賣藥會社)

賣捌 各地藥店 説明書進呈

健康の外には富はない

女の命を狙ふ婦人病——婦人病の基は、ほんの僅かな冷込みから、眠る暇もなき、苦痛を與へて、一生暗から暗へ導きます。

中將湯

中將湯の有難味、服めば其日からわかる、寒さ知らずに、達者て、愉快に、幸多く暮せ、肌刺すこの寒気に、冷込ぬやう中將湯を、

定價 二十錢、四十錢、一円、二円、三円、五円、十円

CHUJOTO

主効 子宮病、血の道、白帶下、腰腹冷込、下腹痛み、頭痛眩暈、ヒステリー、月經不順、不眠症、寂聾、便秘、腰痛

中將湯浴劑 冷込を防ぎ 心まで溫め 年中寒さ知らずでくらせる 是非家庭風呂に… 定價二人風呂五回分 金一円 送料無料

本店 東京 支店 大阪 津村順天堂

大阪商船出帆

江原丸 一月廿五日 (背島大連行)

平安丸二 一月一日 (背島安東大連行)

仁川出帆

●大阪行 (群山木浦經過)

○第五長春丸 十二月廿九日午後三時出

○安南丸 一月三日午後三時出

○第十四小野丸 一月九日午後三時出

●鎭南浦安東縣行

△江蘇丸 十二月廿九日午後三時出

△第七原田丸 一月日午後三時出

●大阪直行

大信丸 一月六日午後五時出帆

元山出帆

●城津清津行

新潟丸 十二月廿九日午後五時出帆

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行

北丸 十二月廿三日午後四時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行 (但し○印は背島寄港)

京丸 十二月廿九日午前三時出

丸 十一月 日 午後二時出

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月十三回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行毎同一回◎印一等御客△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話一〇五五

京城内國通運會社支店 電話一〇七番

仁川京城通り盛旅館 電話三六四番

事務仲次仁川本町 岡田組 電話二八四番

荷捌 仁川港町 原田組 電話四三二番

三菱商事 仁川出入

尾道阪神行

第二大黑山丸 一月二日 十二月廿日入港

鎭南浦行 御崎丸 一月十日入港 十一月三日出港

長浦丸 十一月 日入 十一月 日出

三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇長三〇 番長一〇八番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門長 一二八四番 一二八五番 一二八六番 一二八七番

○釜山支店 佐藤町 電話一八四番

●元山支店 海岸通 電話六四番

●仁川出張所 海岸町 電話一〇二番 三五二番

●京城代理店 蓬萊町 電話國際運送 一七〇〇

○元山代理店 吉田運輸會社

船名	日附	行先
釜山丸一	月廿四日	大阪行
會寧丸一	月廿四日	下關行
雄基丸一	月廿二日	江原道行
立神丸一	月廿三日	敦賀行
龍南丸一	月廿三日	清津行
咸鏡丸一	月廿一日	浦潮行
京城丸一	月廿七日	北鮮行
釜山丸二	月六日	浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部

船名	日附	行先
昌福丸一	月卅一日	東京行
ひよし丸一	月廿二日	大阪行
會寧丸一	月廿七日	下關行
京畿丸一	月廿四日	北鮮行
釜山丸二	月四日	浦鹽行
京城丸一	月廿三日	濟州行
京畿丸一	月廿一日	江原道行
濟州丸一	月廿二日	濟州島行
統營丸一	月廿一日	木浦行

○木浦代理店 山野回漕店

船名	日附	行先
昌福丸一	月三十日	東京行
德山丸一	月廿九日	大阪行
大國丸一	月廿二日	釜山行
公州丸一	月廿三日	濟州島行
慶興丸一	月廿一日	多島海行
全州丸一	月廿八日	仁川行
江原丸一	月廿三日	濟州島大連行

○仁川取扱店 郵船回漕部

船名	日附	行先
昌福丸一	月廿八日	東京行
羅山丸一	月廿六日	大阪行
全州丸一	月廿三日	新義州行
		木浦行
		海州行
		鎭南浦行

仁川 佐藤病院 院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤…郎 入院應需 電話一四〇

（明治三十九年九月一日第三種郵便物認可）

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 一ヶ月金壹圓 [illegible]
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

大統領援護者入墨許可か

【華盛頓十八日發電】[illegible] ブレゴン將軍の幕僚若干はタンピコを確保し大統領オ[illegible]

宣教師殺害抗議公文

【華盛頓十七日發電】米國國務省は一九二〇年米國宣教師、殺害に對し責任あると言ふ湖南省政府に對して抗議すべく支那に公文を送つた

京日評壇

◇三浦觀樹將軍と云へば、日本國内に於ては稀に見る存在な人だ、時代の[illegible]があるから [illegible] であつたのだら う、そして耄族になつて、遊むで居るが、時々政界を覗いては、いろ〳〵な芝居をする面白い人だ。

◇老身長より高い杖をついて、茶坊主のやうな姿をした老將軍は、[illegible] や新聞に載せることがある、[illegible] と皮肉とを取り混ぜたやうな無細工な顏をして居るけれども、何となく懷かしみを感ぜしむる風貌の所有者だ。

◇此將軍が今回、相模國の避寒地から江戶へ乘出し、三黨首會見といふ一番物を演下ろした。……小說のドタン、バタンや、大切りの喧嘩か、[illegible] 來てゐる……大分面白さうな芝居だ、觀客もチヨツト固唾を呑む。

◇去る十八日の午後、高橋政友、加藤憲政、犬養革新の三黨首は、三浦邸に參集した、然り而して憲政の進路を遮るものは容赦出來ないとあつて、現内閣に對する肚の裡を明かし合ひ、ソレから憲政の本義に則り政黨内閣制の確立を期す、ことを申合せた、斯くて武者振るいをして議會へ乘出さうといふ筋だ。

◇觀樹翁一手は、山本内閣が普選案を議會に提出しさうなことを臨聽した時に『普選も可いが、それを山本伯がやるナンテ洒落ではない』と言つた、鬼の念佛見たいに感じたのだらう、三浦邸會合の一幕、觀樹子は何と評するか聞きたいものだ、然し芝居としては、近來の上出來だ。

◇たしかに面白い芝居だ、恐ろしく緊張させて居いて、變に撲ぐる芝居だ、何故と聞ふ勿れ、三黨首の會合、憲政擁護の申し合せだ、觀客たるもの、幾分緊張せずに居られやうか、だが觀て居る中に『待てよ』と誰でも思ふ、そして主人の翁を始め、三黨首の顏をズツト一巡見廻す、と四人共擲ぐつたやうな顏つきだ。

◇觀客も漸く緊めた頭の紐を解かされるのだ、無暗に撲ぐられて堪るものぢやない、考へて見るが可い、三浦翁が、從來書いた芝居には、翁の所謂憲政の進路を遮る筋のものはなかつたか、何うだ。

◇最も面白いのは、[illegible] 加藤サンだ、嫌々 [illegible] 自分達の [illegible] ではあるまいか、[illegible] 政黨 [illegible] 時の都合で、一念發起も嘘だ、犬養サンもツイ此の間迄は山本内閣の應援であつたぢやないか、加藤サンは、比較的罪は輕い方だが、それでも全然無罪とは許へまい、イヤ餘り撲ぐつて貰ひたくない。

新政黨は愈よ成立
結黨式は廿三日か四日に擧行

政友會を脫黨せる山本元田中橋床次の四名は十八日午後一時過ぎより東京驛ホテルの改革派事務所に參集し協議を重ねしも何れも決定するに至らず廿一日を期して新黨參加の同志院外團、新聞記者を招き一大懇談會を開催する事及二十三四日兩日中に結黨式擧行の件を決定し五時散會した尚ほ新黨の名稱、立黨の宣言政綱等は結黨式當日發表する筈にて脫黨聲明書は文案成り次第成るべく速かに公表する筈

清浦首相
脫黨者を勸誘

【東京電報】清浦首相は選擧の公正を期する旨を聲明して居りながら政友會の改革派の新黨樹立と共に、[illegible] 二十七士を官邸に招き脫黨を勸誘し同氏に將來の保護まで與へたりと云ふ此の事を耳にした [illegible] は [illegible] 太郎兩氏は必要に應じ何時でも新黨に加入することに決定内諾を與へたりと

俄然色めく
新黨の事務所
血眼で行はる議員の爭奪戰
自由黨組織當時その儘の光景

【東京支局特電】十八日の新黨事務所は例に依り仲々の大繁昌だ何しろ東京驛ホテルと云ふ便宜を占めて居る丈け各地方から馳せ參ずる黨員諸君を逃すまいとプラットホームには遠ホテルの客引き見た樣だ

政友會側では美濃田俊の中島鵬六君や熊谷五右衞門君のものが馳せ集まる大小同志を汽車の窓口に見逃すまいと恐ろしく眼を光らして居る四國から馳せ參じた渡邊修君を提へては次の本部へ引き連れ行かんとするマルで爭奪に血眼の態だ

ホテル二ヶ三階に新黨組は人氣を此處のみに集めたと云はぬ許りに一宮房次郎君や渡辺崔、牧野良三君等の若武者が大車輪の態で下を往つたり來たり忙しい表紙にやと剛目された北信組でも何にも揃つて高橋公威、田邊熊一、ひら [illegible] 等の働き盛りの顏々が續々新黨の大旆の下に集る、元田、中橋の三頭目は悠然かに此の新黨前途を樂觀して居る

新黨側が陣と同時に押掛けた各社の政黨擔任の記者の連中がまた何いものだ直に記者倶樂部と眼決して入會者三十名仲々の人氣を集めて居る、午後八時頃には之まで確定した脫黨議員數を發表すると同時に新黨組織に發會式日取を發表する黨組織の光景を繰返した樣だと或老武者が語る

活氣漲れる
政友の假本部
脫黨は當然 鈴木氏語る

【東京支局特電】芝三緣亭の政友會假本部は前日の淋しさに引替へ十八日は出入の黨員も多く地方から來た黨員も少からず何れも活氣を帶びてゐる政友會院外團倶樂部の有志と共に憲政擁護の聲に浮身を窶してる鈴木喜三郎氏は「脫黨組の政策組織は [illegible] 何とかの名目の下に飾り浩灑併せ [illegible] んだ結果政黨としての肖に於て充分でなかつたが此度は脫黨するものもあり除名せらるゝものもあり數に於て從前から較べると全く改善せられた譯です此處に集つて居る者は十分に其持矢れを喜んで居ます、脫黨する者の數は今の處正確に分からないが相當あるかも知れぬ兎に角は脫黨しなければならぬ樣な關係が色々綿絡して居るので仕方がないでせう然し人と地盤との關係は別ですから、政友會員として代議士となり政友會を脫して他に趨つても地盤は依然政友會として殘る譯で斗地盤は次の選擧に脫黨組を選出するか又は前記の如く地盤中で何人脫黨したかと云ふ事は大問題であつても其れよりも次の選擧に熱らなければ兩派の何れの勢力比較にはならぬ、脫黨組の是非に就ては今殊更に語りたくない

大木水野兩氏
新黨加入内諾

【東京電報】研究會の大木伯公友倶樂部の水野錬 [illegible] と研究公正會の錢糟有力者の實際と自稱地盤が『我族の避卯となる脫黨議員を選れ』といふ宣傳ビラを何と如く撒布して行く何となく活氣が本部の内外に漲り渡つて來た

連袂脫黨續出
十九日までに八十名

【東京電報】十八日政友會改革派の發表に依れば十八日迄に連袂脫黨せる提出者左の如し

床次竹二郎　元田肇　中橋德五郎　山本達雄　長谷場純孝　榊田清兵衞　成田直衞　三浦權兵衞　小坂順造　高橋光威　田邊熊一　佐藤榮吉　木村清三郎

伊藤仁太郎　高橋金治郎　青木恒太郎　丸山嵯峨一郎　山口熊野　川村數郎　鈴木義隆　同喜七郎（貴族院）　中村啓次郎（院外團）

【東京電報】十八日改革派の發表せる政友會脫黨議員は左の如し

鳩山一郎　吉植庄一郎　西川嘉門　濱口吉兵衞

竹一　澤太郎　野今助　蕭井　藤壽雄　齋波　野永五郎　田村順之助　添田敬一郎　中西六三郎　栗林五朔　上埜安太郎　高見之通　西村丹治郎　米原章三　徳谷秀次　松浦五兵衞　宮崎友太郎　瀧正雄　伊坂秀五郎　加藤參四郎　山本清三郎　山田永俊

清水一太郎　西田鉄吉　牧野良三　古村鐵之助　津野田是重　福井三郎　井上角五郎　阪上貞信　櫻内幸雄　原田佐之治　岡野順次　海原清平　水野吉太郎　大石大　成田榮信　金光庸夫　木下謙次郎　陣軍吉　吉良元夫　一宮房次郎　松田源治

川原茂輔　岩切重雄　樋渡次右衞門　海江田準一郎　津崎尚武　日野辰次　岩崎宗助　磯峰苗代　長原政一郎　柿井與作　永井作次　麓純義

【東京電報】第十七十八の兩日記總裁處理の上姓名を發表すべき者の數次の如し

青森六名、長崎四名、長野三名、富山二名、熊本四名、愛知五名、大阪四名、奈良三名、佐賀三名、岐阜四名、沖繩四名、兵庫六名、石川一名

三浦觀樹將軍邸に
三黨首の會見
政黨内閣の確立を申合せた

【東京電報】三浦觀樹將軍の斡旋になる三黨首の會合は十八日午後二時から小石川區小日向臺町なる三浦邸に開會された憲政擁護、加藤、大養の三黨首及に高橋、大養、小泉、松本の五氏參集に懇談を遂げ、[illegible] 折柄正に此を得ず [illegible] 多忙の際にも拘らず御光來を得たる事に有難いと存じ御前に曝し憲政の進路を遮るものに對して、主義の當否と人を問はず國家の爲め之を排除する必要を認め [illegible] 樂觀できない [illegible] の爲め何を措いても奮起せねば [illegible] ないと見られてある

【電報】[illegible]
帝都復興計畫
火災保險問題
事後承諾案
結論

[illegible] して結論の内容は次の如し
政府の提出したる豫算案は何れも財政經濟並に國民生活に至大の關係を有する重要問題たらざるはなく我黨は大政黨の威信と責任とに顧みて慎重審議を爲し上下の期待に副はむ事を期したのである帝都復興計畫なるものは其の實東京、横濱兩市の都市計 [illegible]

[illegible] 協合に於いては必要と認むるものは之れに至つては之に必要なしと認むるものは之を排除したのである今や非常 [illegible] 非常の秋なりと云ふべきである [illegible] 國は [illegible] の秋にあり政黨の爭鬪に沒頭して手段を選ばず無責任なる主張を敢へてして徒らに民衆に阿ねる如きは斷じて許すべきでない、此處に於いてか我黨の責任は愈々重大である黨員共に奮起せよ

休會明けの上院
下院の如何に拘らず質問開始

【東京電報】休會明けの貴族院は二十二日大體日午前十時より會議を開く事なるが衆議院に於ける [illegible] 提出の際め二十三日より休會する場合と雖も [illegible] 議會に於ける [illegible] 貴族院の [illegible] 質問を [illegible] により [illegible] の [illegible] に入り清浦首相の施政方針演說あり [illegible] 非外相の外交演說、[illegible] 藏相の財政演說を聽き直ちに質問開始すべしと決定すべしと

臨時議會の報告書
十八日政友會で發表した

【東京電報】政友會では十八日午後四十七議會の報告書を發表したがその目次及結論左の如し

對議會方針

貴たるに拘らず財政上の補助を究めずして獨り帝都の [illegible] 又敢て之が解決に努めた事は到底諒容する事は出來ない [illegible] 得たるものとは言へないのである [illegible]

閣議決定事項

【東京電報】十八日の閣議決定事項左の如し

一、刑事訴訟法中改正法律案、十三年度總豫算案並に十三年度特別豫算案、撫順外國庫の負擔となるべき契約を爲すを要する件

二、皇太子殿下御成婚當日官國幣社以下神社に於て行ふべき祭祀に關する件

帝都經濟復興調査會設置

【東京電報】帝都經濟復興調査會は十八日大藏省議に於て設置に決定したが右設立の根本趣旨は官民雙方より有力なる委員を擧げ我國經濟界の根本的復興を講ずるにあると

改造派を復黨させたのが
禍根となつたとコボす野田總務

【東京電報】政友會では十八日午後二時より總務会議を開き野田總務から改造派を除名してそれで復黨することが少しく早過ぎた然し山本、床次、中橋、元田君等が頻りに懇請されたから之を許したが今や禍根となつた山本、床次、中橋、元田君等は地租移讓にも反對であつたの

である又吾々が階級打破の如き考へを有して居る樣に言ふ者があるが夫れは中傷であると述べ小川總務は清浦子の組閣の經緯は宮中府中の別を紊す嫌ひあり彈劾紊亂の必要ありと彈劾演說を試み三時半散會した

ならぬ [illegible] の目的も徹つてあるに [illegible] 一致協力に依つの外はない各位が一致協力して得るとの一言を示はれば三浦の本懷は [illegible] なし老人は直に山に歸り各位の [illegible] の結果を一日千秋の思ひにて待つて居たい [illegible] と述べ三黨首は異口同音に [illegible] 意を表示し直に左の申合せをして三時辭去した

申合
憲政の本義に則り政黨内閣制の確立を期する事

埃及内閣辭職
ザグロール派勢ひ頗る猛烈

【カイロ十七日發電】埃及の總選擧の結果は益々ザグロール派の優勢を示し今日迄に判明した二百十七名の當選者中ザグロール派である之れでザグロール派は二百十一名の議席を占めた譯である内閣は [illegible] のザグロール一派は眼前の [illegible] 内閣に [illegible] 辭職するの止むなきに至つた

英下院二十一日迄休會

【倫敦十八日發電】英國議會開院式に臨 [illegible] 議したが別段附議なく二十一日迄休會した

佛國財政案承認

【巴里十七日發電】佛國首相ポアンカレー氏は佛國の財政状態として政府の財政案を議會に提出せんとするに際し佛蘭西の現狀は一般に [illegible] 諸國に問ひつゝあると述べた [illegible] 比較して非常に輕して居ると云明したが後議會の [illegible] 財政に關して質問が出たが政府は之れを承認すると共に [illegible] たので議會は三百六十對二百十五の多數で政府の要求を承認し審議に移する時間を延期した

墨國叛徒油田占領

【華盛頓十七日發電】米國國務省に達したる報に依ると墨國叛徒はタンピコ附近の油田を占領したと言ふ確報に接したのであると

復興募債
米國で一億弗

【紐育十六日發電】當地で成立せんとする復興外債に付きオール街の財政家側の觀測を綜合するに日本が米國市場に於ける今回の外債額は多分一億弗位であらう引受銀行團は日露戰爭後の慣例より見るもクーンレーブ、ナショナル、シチー、バンカース、トラスト・ギャランティー等の三會社は勿論其ほかの者もモルガン會社も參加するであらう今回の地震は遠に日本政府の [illegible] の不安に驅られ [illegible] 障碍の [illegible] なくてはならないと見られてある

比島施政の調査を要求

【華盛頓十七日發電】米國元老院議員ランド氏は元老院に決議案を提出した比律賓に於けるウッド總督の施政を調査することを要求した

無電爭議解決曙光

【北京十七日發電】無線電信爭議に曙光が見えた即ち十六日午後芳澤公使は外交總長顧維鈞氏を訪問し強硬なる提議をしたが其際芳澤公使と總長の間に何れも歩み寄りの態度を見たと [illegible] ると解決の途がないから雙方譲歩して解決を容易ならしめようと云ふに一致し次回の會見には雙方から譲歩的妥協案を出す事に決した

豫科大學入學について
小田編輯課長語る

豫科試驗の場所は京城高等商業學校と京城高等工業學校の二箇所で、三月十八、十九、二十、（二十一日休）二十二日の四日に渉つて試驗を行ふ筈であります。此の二校の何れで試驗を受けるかは志願者の番號順によつて區別し受驗者心得を以て志願者に知らせることにして居ります。其委しいことは追つて又報道することとします。

大學豫科の生徒募集に關しては今度の大學の規程が京城大學の官制の成立前の都合で時期が遲れましたから時々新聞雜誌を通じて志願者に知らせて居ります。[illegible] と云ふことに致しまして大學豫科の學生募集は本月十日頃新聞紙上に公表しましたから [illegible] 又二十日迄には締切りの運びとなりますが此の二校には [illegible] に就ては [illegible] 一般の方に [illegible] 御承知の如く四月から開校の豫定であります、大學の入學試驗は内地の高等學校の入學試驗と同時に行ふもので [illegible] もあり地方の人達も豫科を受驗せんとする者の為に [illegible] 締切を延期せんとするものもあるやうでありますが [illegible] 大學と異り [illegible]

司法異動
十八日附發表

總督府檢事 岡本至德
任總督府判事 水野重功
同 [illegible]
總督府判事 [illegible]
叙高等官七等（各通） 伊集院文吉
任總督府判事 利田左文
同 酒見緻次
同 上野貞治
補京城地方法院判事（各通） 澄川正義
補大邱地方法院判事（各通） 澄川正義
補公州地方法院判事 深澤新一郎
法務局事務を命ず 總督府事務官 深澤新一郎
補京城覆審法院檢事 總督府檢事 [illegible]
大邱地方法院檢事 水野重功
補京城覆審法院檢事 光州地方法院檢事 千賀順市
補大邱地方法院檢事 成興地方法院元山支廳檢事 總督府檢事 藤田義太郎
補光州地方法院檢事 公州地方法院大田支廳檢事 北村直甫
補咸興地方法院元山支廳檢事

辭令（總督府）

任總督府醫院醫官 兼總督府京城醫學專門學校教授 叙高等官五等 土橋光太郎
平壤へ出張を命ず 總督府獸疫血清製造所技師 望月瀧三
全羅北道、全羅南道及慶尙南道管内へ出張を命ず 學務局長 長野幹
（以上一月十八日附）
校務の都合に依り囑託を解く 公州高等普通學校校醫囑託 [illegible]
朝鮮美術審査委員會幹事を命ず 總督府視學官 高橋濱吉
東京市へ出張を命ず（各通） 京畿道知事 時實秋穗 忠淸北道知事 朴重陽
（以上十九日附）

銀行休業決定

二十六日御成婚當日は京城組合銀行の當日は京城組合銀行にても臨時休業を爲す事に決定した

茶話

▲我國は昨年の震災以來ヤレ不祥事件だ、ヤレ政變だ、ヤレ内閣の出現だと騒いで居る内に、今度は政友會の分裂だと、實に目まぐるしい程の紛糾の變遷を見せて居る▲所が英國でも現内閣を覆せと云ふので、前首相アスキス氏の如きは現首相ボールドウィン氏を破るべき事を明言し、如何なる物騒な氣勢を揚げて居る▲捨ても東西相呼應して政變の協議をして居る樣だが、一體この結末は何うなると云ふのか▲總督府あたりも十九日頃上京したが、外事から云ふと云はれて居る▲大同の働く所、水の流るゝ如き [illegible] 命に四十八萬の職員と云ふ [illegible] 議の一節に外國を一人で旅行して居ると、難しい處で『君は一人旅か』と云ふ質問を發する相だ▲これに對して『一人旅だ』と云へば一遍なくして、『一年も二年も旅行するのに一人旅とは日本人は實に強いものだ』と觀ると、思つて居ないと云ふ相だが▲こゝで待つて居る [illegible] 日本人が淋しいか、一外國人が淋しさ無い離縁のない [illegible] 判斷に苦しむて。

人事消息

▲青野中將（第二十師團長）第八十聯隊初年兵入營狀況視察に出張中の處十八日歸任
▲小泉貞造氏（朝鮮軍司令部陸軍通譯官）去月二十八日高等官四等に昇敍
▲越谷淺氏（同上陸軍技師）右同
▲時實秋穗氏（京畿道知事）龍造組合視察の爲め十九日午後一時仁川へ出張即日歸任の豫

◇林野調査委員會 總督府に於ては廿四日第一會議室に於て林野調査委員會を開催する由

◇司法主任會議 京畿道警察部では來る二十一日午後一時より定例司法主任會議を開き改正司法警察官執務手續樣式印刷方並に印刷に附すべき不動文字決定の件を協議する筈

◇石田中兩氏送迎宴 警務局高等課長新任の石田千太郎氏は今回福岡縣警察部長に榮轉し、更に其の後任として警務局田中事務官高等課長事務取扱に榮進せる爲め總督府出入記者團青丘倶樂部では來る二十一日午後六時頃より料亭花月に於て兩氏の送迎宴を開催する筈

公會私會

電報料客月收入

客年十二月中京城郵便局取扱に係る電報料金は和文一萬七千三百十四圓七十五錢歐文百七十一圓十七錢歐文三千四百三十一圓四十三錢にして之れを前年同期と比較せば八圓の減少步合を示して居ると

石川警務局保安課長支那視察

警務局石川保安課長は二十五、六日頃京城出發約二ヶ月の豫定を以て支那視察の途に就く事に決定したが支那視察を終了し若し日子が許さば臺灣をも視察するとの事であるが何れ洋行の前提であらうと云はれて居る

佛の工場

【巴里十七日發電】佛蘭西政府は波斯の借地を引戾す爲めに國民の必需品以外の輸入禁止令を [illegible]

【東京電報】政友會黨代議士會は十八日總裁の意を體して一致團結して選擧に臨む事を申合せた

天氣豫報（十九日）

雲 雲模樣

十九日正午 福岡氏 零下三〇度〇
十八日最低 華氏 二五度三

氣象日報（十九日）

十九日朝低氣壓は龍岩浦附近に發達し尙日本海方面に氣壓が低い、高氣壓は支那大陸に高く半島の中部以北は低氣壓の範圍で南部は晴天である全鮮一般に靜穩で南部は安定で中部以北には小雪があつた二十日京城は概ね曇りで雪模樣がある

活動寫眞器械

○宣傳用＝○家庭用＝○學校及靑年會用＝○興行用＝工場慰安會＝ 各種備へ＝適セル 活動寫眞器機及フイルム
◆特ニ獨逸製活動寫眞器械多種入荷 最新映畫劇フイルム多種出來
○撮影機、復寫器◎出張撮影御需ニ應ズ
●生フイルム▲元ガムボシ新入荷
幻燈 實物反射幻燈器機 普通透寫幻燈器機 顯微鏡幻燈器機 等及映畫 各種
大阪市新町通二丁目 寺田清本店 電話新町（一八三二・一四四・三八四五） 支店 博多川端 電七九八

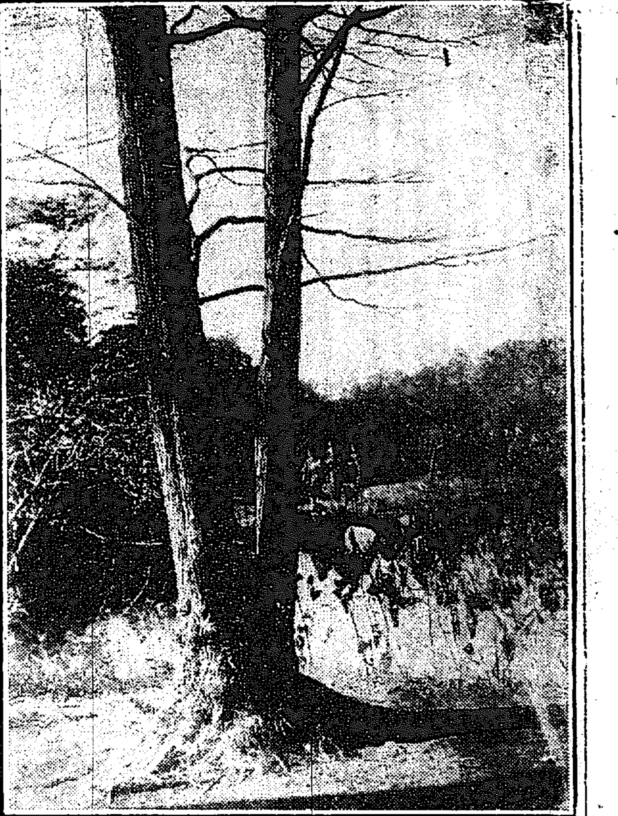
最新刊 普通選擧
前解放記者 商學士 三和一男著 即刻申込あれ！
當面の問題普通選擧が實施されたら世の中はどう變るか？ 勞働者、農民、婦人諸氏の刻下必讀の書！
内容 一序說―前篇普通選擧要解―後篇勞働問題と普通選擧―附錄法制審議會經過等
價九十錢 送料不會負擔
東京市外高田町二二 振替東京四四三八八 科學思想普及會

京城本町二丁目に移轉
大正二年創業以來日進月步の發達を遂げ今日の盛況を見るに至り候は偏に顧客諸賢の御愛顧に依るものと深謝罷在候就ては今般諸賢の切なる御勸も有り且つ向後聊か平素の御引立に酬ひん爲各位の御便宜相計り從來の販賣部を一月十七日より
京城本町一丁目 [illegible] 生り一層勉勵努力可仕既倍に御愛顧賜り度候
米國直輸入元 京城本町一丁目 セヤマ洋樂器店

謹告
於朝鮮 樂器界の元祖 山 [illegible]

細字上達法 青年習字 速成會員募集
惡筆は一代の損
▽書き損じる ▽手間が取る ▽人に笑はれ ▽信用を落す
◎字の下手な位見苦しいものはない、實際之れからの世に字の上手と下手で一代の損益は非常なものである
◎既に諸君が今迄手本の習字も如何……と云つて練習せずば何時迄も上達せず、茲に於て本社が中年の人の爲め心も進歩せる現代式の獨特練習法に依り僅か三ヶ月間に立派な筆蹟に進めたいと云ふ仕組である今や第六回の新會員募集中である
◎毎回共入會者は中年の人、即ち熱心の人多い爲か驚く許りの好成績を示してゐる、而して其教授法は全くの新機軸で全然特種の方法に依り自ら興味を覺へ何人も其進步の早きに驚嘆せらるべし
◎三ヶ月を以て卒業、外一錢も要せず家中の誰一日三十分練習せば足し
◎今や全國の役場學校官衙より非常の人気を博し會費は三ヶ月分全部で二圓四拾錢とし入會したしと認め申込あれば直ちに一號より三號迄取揃へ代金引換武圓四拾錢で御申込み下さい本物の上手になりたい方は手本を送りますから來たれ
東京赤坂丹後町九十七 青年通信社習字會

製造元の通信販賣
防寒用メリヤスシャツ
▲白裏毛メリヤス 上下一組
▲ラクダ色メリヤス 上下一組
▲純毛優良品 オーバセッター
最品付發送 本月末日限 至急御注文を
振替 大阪二七 [illegible] 商 大和屋商店
當店は工場の特製品景品寸法各是共



冬枯れの郊外

午前十時から十時半までに 神前で嚴かな御盃事

同時に陸海軍で皇禮砲を發射

宮内省式部職發表御成婚の次第

御成婚當日曜の御式典を擧げさせられる爲め攝政殿下には午前九時十分赤坂離宮を出門九時三十分宮城に御參内、良子女王殿下には同じく九時三十分久邇宮邸御出門同九時四十分宮城に入らせらる、攝政殿下には、東宮殿下には宮内式官長、良子女王殿下には陸海軍女官長と定まつたが東宮は直に御装服に召し替させられ午前十時から十時半迄の間に賢所大前に於て神前の御盃事を行はせられる時は陸軍では参謀本部前で百一發の皇禮砲を、海軍では一艦隊が満艦飾を施して品川沖で二十一發の皇禮砲を同時間に發射する事になつてゐる兩殿下には午前中に御儀式を總て終らせ給ひ正午宮中で御揃ひの御撮影を召させられ午後二時半宮城御出門同二時五十分赤坂離宮に還啓あらせられる、言ふまでもなく兩殿下は御同列にて入江侍從長が御陪乘申し上げる（東京電報）

雪に彩られた 義士の記念日

珍しく雪の降る十九日、カレンダーを繰つて見ると陰暦十二月の十四日である、十二月の十四日と云へば元祿の昔赤穗の義士四十有七名が降り積む白雪を紅に染めて不倶戴天の主君の仇を報じた記念日である、此の日に近頃珍しく雪が降ると云ふ事は何だか貴を偲べと因縁附けられた様にも感ぜられて興趣深いものがある。

アラスカ半島に强震

【沙市十七日發電】アラスカ半島ベルコフスキーの貿易島よりの無電に依れば十五日强震あり噴火山ペヴロフ山は猛烈噴火したと

中學校側と歩調を合せる

商業學校の入學試驗

十八日午後一時半から京城商業學校、大邱商業學校校長、京城高等女學校長、京城中學校長等は道廳に參集し道廳側からは學務課長、視學等が出席し打合せを開いたが結局道に於て決定された中等學校及高等女學校の入學試驗と全く同一の方法を採る事となつた即ち試驗科目を算術、國語とし其他の成績は在學中の成績を各學校長から通知する事とし之に依つて決定する事になつたと

陞爵授爵の恩命に浴する人々

北里、富井、岡野、平山の四氏は男爵を授けられる

東宮御成婚の佳儀を下し陞爵授爵の恩命に浴すべきは左の如く決定した（東京電報）

陞爵 内閣總理大臣子爵 清浦奎吾
宮内大臣子爵 牧野伸顯
授爵伯爵(各通)
貴族院議員 北里柴三郎
樞密顧問官 富井政章
貴族院議員 岡野敬次郎
樞密顧問官 平山成信
依勳功授男爵(各通)

李堈公

御慶事へ參列

李堈公殿下には伊地知事務官外八名を随へられ御慶事參列の爲め二十日午前十時發列車にて東上せられる

各官廳へ賜暇

學校の授業も休み

二十六日の御成婚當日は各官廳及學校に休暇を賜はる旨十八日發表された（東京電報）

張作霖氏奉祝使節

二十日奉天發

張作霖氏は攝政宮殿下の御成婚奉祝の爲め其の長子張學良及于仲漢を使節として東京に派遣する事となり二氏は二十日發の豫定である兩氏は二十日發の列車にて十八日から三日間位滯在し東京、大阪其他北京、[illegible]

尚右の代表者り仲々の騷ぎとなる模様であると（奉天電報）

別報 張學良中將一行八名は鐵嶺奉天公所長同道十九日奉天二〇四列車にて東上二十日午後九時京城通過の筈

京鐵局では いつ警察權を

附與されても大丈夫

既に下準備は出來上つた

朝鮮鐵道の警察權附與の法律案は目下法務局で案を起草中であるが右に就て京城鐵道局では若し實施の曉にはどうするかと云ふ事に就て研究中の所此程決定したが各自に於ては總括的に職員が出來て居るけれども朝鮮では助役にも運輸助役貨物助役構内助役等に分けられて居るので鐵道局としては之を總括的に助役とし又決定にある車掌監督は當役では列車區長となつて居り其の限定をする必要もあるので調査の末大體左の如く調査が決定した驛長百八十名、運輸助役及構内助役百八十九名、列車區長十一名、車掌監督二十一名、車掌二百二十名

然しこれは法律が出來次第實施すると云ふのでなく若し法務局の意見として實施せられるなれば以上の如く附與せられるやうと鐵道部に通知したので法務局の意見としては其通り實施するらしいが然し之が實施には相當の準備が必要であつて約四百に近い現業員に對して先づ刑法や刑事訴訟法の概念を與へる丈けでも現業にある者を一定の場所に集めて講習するか又講師の移動講習會を開くか更に又パンフレットに依るかまだ其處までは研究されてないけれども警察權を附與する大體の準備は出來上つたのである

京城の上空で奉祝飛行

鮮人飛行家の李基演君

朝鮮の郷土訪問飛行に成功した民間飛行家李基演氏は來る二十二日木浦の二十四日の京城訪問を行ひ二十六日の皇太子殿下御慶事當日は京城の上空で奉祝飛行を行ふ由

大都市に憲兵増員

大阪は現在の四倍になる

[illegible]して物資の供給上最も肝要な都市の中心地であるから從來の憲兵數では不足を感じるので今回臨時憲兵隊として大阪市中に憲兵隊を配置し場所を選定したり人員配置其他の準備に忙殺されてゐるが增派される憲兵は震災後全國から東京に派遣されたうち上野、牛込兩憲兵隊から[illegible]

歌御會陪聽者

召人召歌決定

十九日宮中に於て行はれる歌御會[illegible]

長州 谷子
東京帝大教授 芳賀矢一
侍從武官 松下克己
宮内省御用係 後閑菊野
侍從武官 阪野次郎
侍醫 西川義方

二荒神社々司 吉井正[illegible]
召人 樞密顧問官 武井守正
召歌 御歌所寄人 武島又次郎

地震の襲來を

[illegible]

本場所を全國に

持ち廻る東京大相撲

を恐れて當地市民は各國會堂に引き續き[illegible]

勞農大會

警察より中止されたとも傳へられた朝鮮勞農大會は[illegible]

を開くこととなり十七日地方より加入團體に通知したが其の團體は左の如くである

京城朝鮮勞働共濟會、勞働大會本部、朝鮮勞働組合[illegible]

『新年言志』歌御會始め

十九日宮中で御開催

十九日午前十時宮中に於て歌御會始を行はせられた御歌左の如し（東京電報）

皇后宮御歌

あらたまの年の始めにちかふかなかむなからなる道をふまむと

攝政宮御歌

あらたまの年を迎へていやますは民をあはれむ心なりけり

王世子妃御歌

幸多き年は都に迎へけり花咲く春を今はまちてむ

選歌

京都府平民 和辻芳吾
あらたまの年の始めにさためおくことみたならはうれしからまし

樞典侍 藤原つね子
わかみつを神にささけて祈るかなわれあやまちのすくなかるへく

山梨縣平民 竹川文平
年とともにまつあらためむなみのめくみの澪きになれておこるこころを

岡山縣平民 守屋むら
さしのぼる初日仰きて今年はとふるいたたさる人やなからん

東京府平民 尾立もと子
國をおもふ人のこころてりとほる年の初日のかけはくもらす

東京府平民 川崎篤行
おこたらすみやこをつくるつちのねのしけきかくれし年のはしめも

岐阜縣士族 渡邊俊明
君か代を千代とねかふは門松の高きひききのわかちなからむ

斜に貼られた四百の『貸家札』

不景氣が空家を生んだ

然し家賃は少しも下らぬ

近來京城府内到る所に貼つた貸家札の數が增して來た、府當局の調査する所に依れば確かに四百戸以上の空家があるとの話であるが然う云ふ譯で斯様な現象を生じたか、數年前は住宅難の聲を嘆つて居た京城府だのに。一方住宅の新築され た數も多いには多いが近來の不景氣が原因を追んで内地へ引上げる向も多く又誤實住まひで辛抱する向もあり、親類縁者が話し合つて合住まひをするもの又夫婦暮しなどは間借りで辛抱するなど原因は様々で數が激増して來たからであると、然るに家賃は依然として降下しない家主に云はせると家屋稅や地稅や建築費などの金利が——と云ふであらうが假しに一萬圓の家を一年空けて置いては損害金利が合はないの筈である假りに家賃二十圓の家とすれば一ケ月空けるものとすれば一の内に一ケ月空けた時は十八圓で一ケ月の損害になる況して二月も三月も空けては大變な事になるではないか、即ち二ケ月空ければ十六圓に相當し三ケ月空ければ十五圓に相當する、然るに借り家賃を付けて空けて置くよりも家賃を下げても空けぬ方が賢い家主だ、府當局の調べて貸家にも空家の札が多い之が一方に素人下宿屋が殖えて家賃も下宿料も下らぬ原因で、府當局の調べでは約八十ケ町の内にあるが府内に三戸位の割合には素人下宿屋があると見てよいとの事である、而して下宿料は漸次値上げの傾向があるが今の所では平均して約二十五圓見當だと

死刑執行

藥種商殺し

埼玉縣中村町洞谷寺僧侶某（三）が同郡の藥種商鐵治郎某を殺害し金を強奪した廉で死刑の宣告を受けたが十七日午前七時浦和監獄に於て死刑を執行された（埼玉電報）

一流の兩班連が藥酒を密造

驚いた府の財務當局

嚴刑に處すると意氣卷く

府内に於て無免許で自家用藥酒を醸造して居る者が多いと云ふ聞き込みがあつたので當局の耳に入るので過日財務當局が臨檢を行つた所意外にも其の事實が甚だ多かつたとの事であるが右に就き尾高課長談

實際驚いた事には其の密造者が第一流の富豪や兩班や紳士、官吏の家庭や宗教界紳士等の家に此の様な比較的有識階級の家に此の事實を發見したのは實に遺憾に堪へぬ次第である、自家用藥酒は二石以内

河津氏を佛蘭西へ

派遣に決定

朝鮮體育協會では理事河津彦四郎氏を來年八月佛國巴里に於て開催さるる萬國オリンピック大會見學の爲め派遣する事に決定したが河津氏の四月上旬出發の豫定である

實業同志會

十七日午後六時から朝鮮ホテルにおいて新年宴會を開いたが會員二十餘名出席し食後別室に於て打合せを行ひ會員の忌憚なき意見開陳があつた

なければ第一回罰金十二圓の罰金で許可になるのであるから正式に許可を受けて醸造すればよいのに僅な稅金を惜んで密造などは實に怪しからぬ話である。假令之人でさへも違反した者は假借なく處罰されるのであるから斯う云ふ有識階級に對しては猶更嚴重に處分する筈で目下調査中であるが其の場合に依つては其氏名をも發表するかも知れぬ、罰金は二十圓以上二千圓以下である が成るべく嚴罰を執行する筈である

福原男が決鬪を申込む

相手は公正會の土屋男

研究會幹部の福原俊丸男は十六日公正會幹事土屋男へ決鬪を申込んだ、右は研究會の幹部が研究會の常識を越えた行爲で沙汰の限りであると某男は冷靜してゐる（東京電報）

判事が佛像を檢證

佛教信者と住持の爭ひ

裁判所で佛像を檢證すると云ふ事件が京城地方法院判事係で審理されてゐる原告は紅把洞一四四白衆三外四十七名で被告と云ふのは府内觀音洞白蓮教會内洪鐵牛及び高陽郡恩平面津寬寺住持孫松庵である

原告側の言分によると、自分等四十八名は佛教信者であるので同志として佛教の布教所を設置する事となり各自金錢を醵出して大正五年に舟浦に布教所を設け、其の本尊として觀音菩薩を安置して供養して居た然るに被告洪鐵牛は寺の住持として其の佛像を津寬寺の所有に移したので訴へに及んだとの事で被告側は、菩薩は津寬寺に屬して居たもので自分が表記の白蓮教會に住居したのである、それで原告側で佛像を返せと迫つても之を左右にして返さぬので訴訟に及ぶと云ふのであるが、十八日の結論で被告側は佛像は津寬寺の所藏である、其の佛像には佛像の行に津寬寺の所藏なることが刻されてあるから檢證して貰ひたいと願ひ出たので判事が佛像を實地檢證することになつた

滿鐵社員が五萬圓を横領

藝妓を引かして府内に潜伏の模様

高飛

安東驛滿鐵經理社員某の六に居住する安東地方事務所經理係主任大河内信次（三）は大正十一年六月頃より勤務中に花柳の巷に出入し遂に同地の料理屋東洋樓の藝妓某を身受けし拐帶逃走したが府内に潜伏して居る模様があり府内各署では所在を捜索して居る

横領した金額は五萬二千圓を横領したこと發覺したが兩名は府内に潜伏して居る模様

麹子を密造

五百圓の罰金

府内嘉泉町二ノ一三金萬奉（三〇）は無免許で大正十二年八月中小麥約三十六石に水を加へ麹子を醸造し之を混和醱酵せしめて麹子二千個を密造して自分も好い金儲けをして居たが此の程當局の手で發覺し取り調べた結果罰金五百圓を課せられた

けふの歌留多大會

出場選手百名に達す

壯烈な白兵戰を現出しやう

首尾よく覇權を握るものは誰

本社主催の全鮮歌留多大會は愈々二十日午前十時から黄金町二丁目武德殿樓上に於いて擧行することになつた、十九日正午までの申込は百七十餘名であるが右の外にまだ秋風會の約十名の申出があるので百名を越ゆる見込である、今度の大會は各派の選手が多數參加して第一日から覇權の爭奪をやる見るべく、當日開場は午前九時であるが、その後の選手の申込も多く

の各選手は昨年最後の優勝者まで踏み止まつたが不幸にして仁川の新進氣鋭の選手に敗れた雪辱の意味で捲土重來するであらう、仁川の龍野、岡田、鷲本、岡田等は何れも錚々の選手である府内各派では秋風の中村、龍見(？)、三輪、川口、大浦、馬場も優勝候補の線にあり仁川本部の前田、鷲村、川瀨京城支部の門田見、川崎等も相譲らず、李矢野の白石、大久保、嵐の古市、鷲木、田吹等何れも死を賭して此の榮ある大會に臨むであらう、一

時間勵行

觀戰の諸氏は觀覧は嚴に謹み静肅に願ひ一定數に満ちた後は遺憾ながらお斷りをする、是非觀覧したい方は成るべく早く來場されたい。

競技の都合もあるから本年は出場選手が相當あるから決勝までには非常に長時間を要するから本年は是非定刻午前十時から競技を開始し遅くも午前中に第一回戰を終了したい、未だ申込なき選手は九時半までには參會され度い

高商の外語劇

出し物と役割きまる

京城高等商業學校では既報の如く來る二月二三兩日午後七時から長谷川町公會堂で第二回外語劇を開演することになつた、今回は一般の觀覧と職員の關係上今回は一般の會員を入れる事にして其出し物は英語劇、支那語劇の二部に分ち生徒は夫々擔任教師の指導で稽古を積んでゐる、入場券は近日市中で發賣すべく學校職員は豫め申出があれば便宜を計ると

プログラムは左の如くである
一、合唱『校歌』 音樂團
二、英語劇ゼクスピア作『ヴェニスの商人』
配役 グーク(的野)アントニオ(中島)バッシャニオ(池田)グラテアノ(寺師)ポールテア(丸木)シャイロック(道幸)
三、ハイオリン『アンナポンナ』
四、支那劇兼野庄平氏作『僧の爲めに』(原名拂僧)
配役 秦始皇(島岡)花陽夫人(東田)李斯(伊藤)蒙恬(有江)荊軻(田中)秦舞陽(安東)玉賀(松田)蒙毅(丹上)夏無且(茂田)其他侍官
五、トイ、シンフオニー
六、ハーモニカ 休憩 横山教授
七、挨拶 音樂團
八、英語劇セクスピア作『ハムレット』三幕
配役 王(藤田)ゴオスト(堂地)ハムレット(高橋)ホオラテオ(谷口)ポロニアス(荒川)ラーテス(鶴井)ローセンクレンツ(原)マーセラス(定村)女王(石黒)オフエリア(中野)

列車火事

死傷三十餘名

【上海十八日發電】鐵道局に依れば濟南發商品行列車は火災を起し死者三、負傷者三十名を出した

御慶事奉祝の全鮮競技大會

體育協會が主催となつて

來る五月上旬開催

朝鮮體育協會では御慶事を紀念として體育の普及を計る爲め來る五月上旬全鮮競技大會を開催する事に決定したが、此の大會は全鮮の選手を網羅する爲め各道の體育關係者を通じて豫選を行ふ筈で何れも八月下旬に於て開催されるが第一回豫選會の競技の種目の選擇を兼ね行ふのである

詐欺賭博師

高陽郡龍江面阿峴里二三九番地鄭某(三)は數日前京畿道楊州郡に於いて同郡溪里の安元植(三)が府内西大門町附近を通りかかつた所持の二十餘圓を詐取したこと發覺し十八日西大門署に檢擧された

資産家の宅に放火して家族三名を鏖殺

小豆郡に起つた慘劇

香川縣小豆郡二生村字二面大下松藏(三)方から十六日午後六時頃出火し一棟を全燒して松藏及妻スミ(三)長女ユキエの三名は燒死した同家は相當の資産家で且近來大金を持ち歸つたとの噂あり家内三人を殺害して放火し金庫を附近の山中に持ち込み破壞して在中の金を強らず逃げ去つた形跡あり所轄土庄警察署では檢事の臨場を仰ぎ岡山醫大教授が檢屍し、執刀の下に死體を解剖に附したが他殺の疑ひ充分なので犯人の嚴探中である（丸龜電報）

馬山の火事

七戸を燒失

十九日午前二時半頃馬山府新町鮮人の家屋より出火し消防隊全部出動に努力したが鮮人家屋六戸と日本人家屋一棟を燒失し五時鎭火した損害約三萬圓位で人畜の被害はない（馬山特電）

官蔘 製 精
鮮内一手販賣元
賣生堂藥房
京城本町二丁目
電話本一三六番
振替七六八番

胃腸内防腐殺菌最新藥
實驗推奨 醫學博士 吉光寺錫先生 醫學博士 近藤悔二先生
創製 英國藥化學博士 エンスリー、ウオーカー先生 英國醫學博士(三十有餘名) 臨床的實驗證明
Dimol
(DIMETHYLOMETHOXYPHENOL)
ダイモール
赤痢、チブス、胃腸加答兒 大腸加答兒、腸内自家中毒
ダイモールは $C_6H_3(CH_3)(OCH_3)OH$ なる記號を有しトリメチロフエノールとテトラメチロフエノールの結合體なり
ダイモールは絶對に副作用無くして實に純石炭酸の三十五倍ザロールの七十倍の殺菌力を有す
ダイモールは疾病治療常備藥として最も必要なる要劑なり
ダイモールは左記疾患に適應し絶大の効力を有す
製劑 錠劑、合利別、粉末共に服用容易なり
說明書 御一報次第全國著名の藥舖に有り
英國アングロ、フレンチ與藥會社 日本總代理店 合資會社 東京テレチング商會 東京京橋區宗十郎町
發賣元 株式會社 鳥居商店 東京日本橋區石町
關西一手販賣店 白井松商店 大阪東區今橋四丁目

タオル 一切 製造
(相談表送呈)
製造直接販賣に付商人の手數料を省き有利に御用議可仕候
名古屋市西區深井町 振替名古屋二一八四 淺野タオル製造所 電話本局一五七二番

學生帽附屬品特賣
商報御申越次第發送
學生帽子製造直賣
大阪市北區 西川眞商店 南長柄二番地

專門美容術
アルラ白色飲劑
大性色黒、優性ニキビ、ソバカス、出物、凸凹、赤顔、血肥、油肥、シミシワ逆止、不眠症、赤白毛の變質防止、脱毛症、體内の毒素を消し頭腦を明晰にし經衰症等を健康にし全身を白色にて美化す 日數分解アル

顔面全身 晒白術
數日にて雑症ニキビ、ソバカス、色黒、シミ、シワ、赤顔、油顔、日燒等を全治す皮膚を色白に美化す
根本的完成 ピキング毛生止法
アルラ特殊療法生際、眉毛、ヒゲモアゲ、襟野等整形的迅速に除毛され正確永久に毛生止を得

速時除毛と毛生止
顔面腕等何れ處にても即時除去され永久に毛生防止を得
徹底的療法 禿頭專門全治法
數日にて禿頭の山を全滅し急速に毛生ず細毛を黒く太くし本法は何れの法よりも最優等にして最も完全に目下迅速なる徹底的の禿頭病療法なり
急速毛生法
アルラグロー禿頭、癖毛、病源的の毛根毛生際中年男女の自然脱落、若年禿、復生、フケ、カユミ、カモジ擦れ等、禿、若白毛、無毛等急速に毛生し赤白毛を黒化す アルラペツト療法
白赤ナマズ
重症全身蔓延にても此の完全なる徹底的療法にて痕跡を殘さず大効を奏す
來院不可の方へ特に原料に完全なる自宅療法を教授す
美容大學院
東京本郷東片町七八白山停留場前
(自午前八時至午後九時) 電話小石川四九〇六 振替東京三九八〇九

最新内服藥 手術不要 効顯偉大
チクノール
鼻
適應症 蓄膿症、肥厚性鼻炎、腦神經衰弱、其他ノ鼻病
價 十日分三圓五十錢、廿日分六圓五十錢、新聞名記入申込者ニ限リ四十日分十二圓
製造發賣元 東京西巣鴨三鮮製藥社
朝鮮代理店 京城本町四丁目 山岸天佑堂
類似品續出チクノール名稱御注意

てんかん病
コドモヒキツケは永年の病も自宅でヒミツにナオス事を人助けに無代で敎ゆ切手三錢送れ
名古屋市中區南小川町 救生舘

春の京染
只今から
新柄見本と模様圖案參り升 價格は勉強致し升ます
別ま特致ります
地方は新發賣注文の要進呈
すまし申め奨御を
京城本町三丁目
志らぎ屋
電話本三〇六八 振替京城五八二

鮮内鑛業界 復活困難

朝鮮に於ける鑛業界は去る大正六年を絶頂として其後一般財界の萎靡に伴ひ漸次不振に陥り鑛區數の如きも漸減傾向を呈し新規設定の如き六年に比する時は十二年末現在に於ては一層激減し頗る不況を呈しつゝあるが十一年度末に於ける各種鑛業の權數は鑛區數二千二百五十二鑛區にして之を各鑛別にすれば

金銀鑛	五四三	金銀銅亞鉛鉛	三三九
銅鑛	四二	砒鑛	一
鉛鑛	四	燐鑛	二
水鑛	三	黒鉛	二五四
亞鉛	八	石炭	五二三
鐵鑛	三二四	雲母	一七
硫化鐵	二	石綿	一
滿俺	三	高嶺土	四六
タングステン	三三	硅砂	二八
水鉛	八	砂金	一五四
タングステン	二二	砂鑛砂錫	一
一切鑛物	四七	計	二、二五二

にして此の中稼業中のものは金、石炭、銅にして一割に達せざる百九十七鑛區に過ぎない稼業從業者數では内地人百五十九名鮮人三十四名、外國人四名計百九十七名にして休鑛は二千五十四鑛に及び更に鑛區の減數を示しつゝある、大體に於て稼業中のもの並に新規出願のものは十二年度中に於ては月平均三十件内外にして主として金鑛、石炭は稍増加せるも鐵鑛は減少し石炭又鑛區の減少せんとしつゝある狀況であるが現に十二年に於ける現在傾向を最盛時の大正六年と對比すれば次の通りである（△印減）

年度	新規設定	消滅	一年間増減
五年	五八九	一六五	四二四
六年	[illegible]	二五二	九七六
七年	九九〇	五八三	四〇七
八年	四六七	八一三	△三四六
九年	三七六	七一九	△三四三
十年	四一七	五五三	△一三六
十一年	二一三	三四〇	△一二七
十二年	一三六	二九三	△一五七

即ち十二年中に於ける登録受付數は一千四百八十八件登録濟のものは一千一百八十二件不受理四百二十八件之が鑛業税付額は四萬三千二百二十八圓四十九錢にして一般財界としては鑛業税滯納分も漸次増加されつゝある傾向であるが之が復活は當分望み難かるべしとの觀測行はれてゐる

鮮米出廻不振

鮮米出廻の繁期を豫期されて居た鮮米も到底に猶餘日あると云ふ月氣分を脱せざるにより未だ活況を呈するに至らないので從つて之れが原取引の如きも釜山鎭南浦に於ける出廻の遅々たるを見る有樣にて四十圓見當の跛行によりて閑散なるが讓渡の關係につれ漸次出廻りも增加し追々市況も好化すべく期待されて居る、而も石炭其他の運賃の低落により鮮米移出が埠頭船主に於て有利である關係上此の方面への廻船を欲する傾向があるのでそれだけに過剰せる積取船腹を一層招きだに過剰せる數を加へ延れる爲め運賃の低落を誘致した譯であると

朝鮮取引所問題に就て（四）

仁取仲買組合書記長　三井一三（寄）

近い例で大正九年三月恐慌來の際諸株式の大暴落の爲東京株式取引所の仲買人組合でシンヂゲートを組織して日本銀行から五千六百萬圓を借入れたのは當時取引所の全資本、千萬圓を投出しても到底時局を收拾する事が出來なかつた爲である即ち賠償責任を果す事は如何にしても取引所は出來なかつたそうして此の難局は取引所當業者たる仲買人の團結に依つて切抜ける事を得たのである、此の結果其の年七月から小口落は解禁せられた小口落と言つても之を完に了解して居る人は少い樣である余は夫丈け取引所の取引といふものに世人一般が理解して居ないと思ふ今日朝鮮各地で會社組織會員組織の論を爲す人の中にも眞に了解して居る人が幾人あるかを懸念する所である、時に依ると同直の府にある人でさえ了解して居ない人がある、此の小口落に付ては會社組織取引所の賠償責任と重大なる關係がある、要するに現在株式會社組織取引所の特徴とする所は賠償責任である然らば偕々三百萬餘の資本の株式會社にするよりも法令に規定は無いが三井なり岩崎なり住友等極小數富豪の合名會社組織として無限責任を負はした方が理論としては数等結構ではなからうか、

鮮米の證券受渡に就て

仁川穀物檢査所主事　藤本國藏氏談

去大正十一年九月内地各府縣穀物檢査所長會議を農商務省で開催せられた際大阪兵庫兩市場より定期受渡制度を改正し米穀證券受渡を爲す旨建議せられ爾來之が實現の運びにならんことを希望して止まなかつたのであるが神戸取引所では本年新甫より實施するに至つたことは甚だ機宜に適した處置であると思ふ、米穀證券受渡實行に就ては市場開始以來の試みであるから多少の議論もあらうが利便の點に於て多大の收穫であると信ずるのである之が實現に依り取引上は勿論、産米改良上の刺戟檢査の正確等にも深甚の効果あるものと思ふ、之等を綜合考察せば内鮮市場全般に施行せられんことを期望する次第である、然し證券其ものが如何に優良であつても運用其の宜しきを得ざれば反つて弊害多く爲めに鮮米に對する不利亦勘からず特に鮮米の如きは能く生産地市場の聲價を遂げて日進月歩の勢ひを以て改善を加ふと共に特に市場關係各位の考慮を煩はし内鮮共榮の實を擧げられん事を希望する

米穀會の現況

大日本米穀會は明治四十年創立、爾來毎年一回春期を期し大會を開き米穀に關する重要事項を討議し來り昨年までに大會を開くこと既に十六回支部所在地としては朝鮮の外に十九箇所あり會員の數は既に八十餘名に達し朝鮮に於ては大正十一年支部設置以來會員の數二百有餘名に及び其の内特別會員には有賀殖銀頭取及朝鮮穀米商議長天日常次郎氏東洋商業技師伊東俊一氏等を擧げ現在の役員としては支部長天日常次郎氏支部副長に釜山阪田文吉氏群山森菊五郎氏仁川辻川宮五郎氏等に寄り内鮮聯絡を圖り鮮米の爲活躍を試みてゐる

商品市況

漆器類（一段落）買氣も略ぼ一段落を告げたが年末には相當に荷動きがあつたしかし新規需用は極少數で當用和洗品買が割合に多かつた樣である、買氣か一番旺盛であつたのは重箱吸物椀類であるが人氣が堅實味を帶びて來たのと不況に押され上物は全く動かず安物買が割合に多い當地物は静岡物高岡物等が大部分で割合に値の張る輪島物は客足稀少い方である

履物類（弥勝）一般に仕入控への氣味があるが一方生產方面はといへば東京震災のため在庫品が消化されたため品種を俗に一般に寄附し震災前までは上物は云ふに及ばず大部分は東京物のみであつたが目下は大阪物も隨分見うけられる樣である年末年始にかけても前値以上に買氣薄は殆んど小口商内多く上物は稀に割安の見切品の需用が多かつたが茲許一段需要減退の姿である

洋服附屬品類（弗々）時季物によつて區々であるが割合によく動くのはネクタイ、カラ等の樣なものである不況を見越しての生產控への品薄を入れ例年よりいくらか品騰の氣配である本品界は一般に贅澤品が多いのであるが近來の買氣は概して安物のみに限られて居るがそれも例年とすると餘程買行不振の方である

陶器（强腰）年末にかけ震災地方面の吸收暖しあつたため一氣に上放れを演出し依然强腰である他の日用品に比すれば餘り賣行は悪い方でもなく今まで陶器でつとめたものも陶物で始末するといふ風な傾向で需用は相當ある小口ながらも年末などは隨分客足が多かつた當地品は名古屋物清水燒、有田燒であるが廉價で一寸見ばえがするといふ點で一般の人氣は名古屋物に蒐つて居る、

タヲル（漸騰）生產筋の生產控へに品難高とまで行かぬが例年と比ぶれば寧ろ割高で先行尚ほ漸高を辿るものと見られて居る値が張らないのと日用品だけに賣行は良い方である

バスケット（保合）當地物は丹波物の獨り舞臺であるといふもの、數年前までは旅行用としては割安で輕便で體裁がよいといふので非常に珍重がられ賣行飛ぶ樣な時代もあつたものだが今では流行が一巡して來たのとでこの一二年來好が漸て來たのとで賣行がとんと減退した觀がある

火鉢類（鈍調）原木高と東京方面在庫品皆無を入れ一氣に暴騰したもの、需用更に添はず市況頗る鈍調である

綿絲布（沈靜）米棉一圓四十五錢安銀塊十六分の三にて材料區々なるも三品綿紗昨後場より約三四圓安を眺め茲許買氣迷買控へ必需品補充買弗々あるのみ市況至極沈靜相場頭打模樣なり粗布三二エー三百圓九龍二百九十八圓大エー二百九十三圓金剛山二百六十五圓金閣二百四十八圓燈管二百四十七圓白頭山二百十二圓長鼓二百五十五圓運錢二百四十五圓細布飛犬（十三手）十四圓四十錢晒金巾進軍十四圓五十錢金鼎十三圓七十錢世樂島十三圓三十錢綿絲扇面（十六手）三百二十圓双女三百圓晒木綿竹一圓二十五錢梯一圓七十五錢

鮮魚（荷兌）釜山、濟州島方面より雜魚類の入荷稍々見るべきものありたれども買氣一般に人氣引立たず荷兌氣味ありて相場も下押氣配なり　たい八十圓小たい四十圓もえび八十圓しび七十圓さわら五十五圓さごし三十五圓ぼら二十五圓あなご十五圓ひらめ四十圓たこ十六圓柱貝三十八圓あわび十七圓ちぬ二十圓生いわし七圓

海外經濟電報　十九日着

電報次ぎの如し

英米爲替　四弗二十四仙丁度（八分ノ五安）
スチール　百弗丁度（一弗高）
アナゴンタ　三十七弗丁度（八分ノ一安）
倫敦銀塊　三十三片二分ノ一
米棉　三十錢安

内地金利（十八日）

	東京	大阪
無條件	二三〇	一七〇
翌日物	二一五	一六〇
月越物	……	二一五
六十日物	二五〇	二三〇
普通割引歩合	二七〇	二五〇

鮮銀帳況（十八日）

發行高	一〇一、八〇七、六七一
正貨準備	四六、六二六、三五一、八五一
限外發行	三、一八一、三一九、一五

日銀帳況（十七日）

發行高	一、三三〇、一二二
正貨準備	一、〇五六、七五二
限外發行	一五三、三七〇
貸出高	五六〇、一六〇

株式（十九日）

軟調含の保合　前場は大新安　後場は一齊安

今朝は大阪大新八十九圓下々の壁ら逆移りに人氣引立たず稍々氣弱く始まり跡引續き軟派主力筋の手擂ひ賣りにヂリ安步調を示し結局大新は八十八圓七十錢と押し十錢方低落大阪より一圓二十錢方新は八十八圓七十錢を高値に七圓九十錢を安値に八圓二十錢と打止た京取は五圓臺には買ひの多きと大の賣えざるに買方見送りて三十四圓九十錢と辷り仁取は出來ず仁新は四十錢安安取は保合長期は京取當出來ず先三十五圓六十錢と一本付けたのみで大阪大新安の外間散裡に保合狀態を呈して大引した。

▲前場低落の氣先後場は大阪大新八十八圓五十錢の纏落を入れて氣配益々悪く短期の大新は一部の大口投物を誘致し寄り付八十七圓八十錢と寄り付いた跡漸落大阪の八圓ドタと共に遂に六圓九十錢と突込み更に新安値ドタと突込み利喰に四圓五十三十錢と打止め結局九十錢方總落京取は小口の投げと吉見筋の賣りに三十四圓七十錢と始め四圓に押けしも利喰に小戻し大引七圓錢と小戻して打止め五十錢安に取は出來ず仁新保合安取三十錢安に出來ず一齊安を呈し長期は更に出來ず著しく不味の商狀を呈して大引

京取弱保合

京取株は昨今打續く不案材料の頻出に買氣を殺ぎ賣方としては殆んど仕手なしの狀態となり敵派としても昨利喰を行へると共に持久戰の態度に出で此際強いて叩かず自然に買方の嫌氣投げを待たんとの構勢を示し一面三十五圓臺には相當の賣物潛在せる模樣があり今朝の如き短きは弱含みの保合を呈し長期は先物に三十五圓六十錢と付け十枚の取引が行はれた丈で極めて平凡無氣力なる成行を告げた從つて今後の商情に對しては金融社の掉株提裏に依つて多少の値動きを期待されるのみであるが是とて直に強材料とは見られないと稱せられて居る次第であるから此鼻大阪方面に大なる強材料の突發して賣氣を輔殺しない限り引返は至難で而かも高値には賣り物があると稱されて居るから無限にも買ひ進み難く所謂は双方の見送りから此の保合を續けるの外なく其結果は買方の嫌氣を呼ぶことになり次第弱りの商情を呈するの外ないであらうと見られて居る

大新戻り賣か

再度の地震に次ぐ政局紛じに軟調を持續しつゝあつた大新は更に當限の消化懸念等引續く軟材料の頻出に漸く賣人氣濃厚ならんとせる傾勢を呈し且本日步等の關係もあつて今朝大阪は八十九圓ドタと變らざりしも八十八圓五十錢と下

朝に始め更に新旧、定兩筋等の手擂ひ賣りに因筋の買物を消化し一カマバラ小口の買方は弗々ドテン賣越しを爲すもあつて安値は七圓九十錢迄突込み大引八圓二十錢と押した後大阪より一圓二十錢方の低いを告げ大阪に一圓二十錢方の下鞘を示した而して大阪市場の人氣としては此邊は買ひの場所は考へものであると共に又一面昨邊を買ひ進むのも多少考慮を挾むと云ふ氣迷ひの念に捉はれて居然此處保合氣配を往來するものと見られ今日迄勘もすれば買狙はれんかの氣勢は何處ともなく潛在しつゝあつたものが再度以來頓かに消滅した形があり更に政局紛じ等を加へて此後の商狀は四圍の事情に格別の變化なく此儘推移するものとせば自然高値は警戒されて徐々となるべく觀測され從來の押目買氣は一轉して漸次戻り賣人氣濃厚ならんとせる傾勢を呈して來たとの說が旺んに行はれて居る

大新玉侃れか　當限消化懸念さる

大阪市場に於ける昨今の當限消化懸念は當限約二十萬以上中限二十八萬株以上を算して居るが東京市場の形勢から見て此際受株を斷行するの勇氣あるものもなかるべく假りに受株をする勇者ありとするも資金關係で到底受株は難かれ難いであらうから結局玉侃れに因る一崩落は期待し得るのではなからうかとの悲觀說が擡頭しつゝあるが若し當限が斯る悲觀に終るとすれば結局中限の受渡も同樣の運命に終るものと見るの外なく殊に爲取組である中限であるだけに消化難は免かれ難いであらうと見られて居ると

結局一段安か

前場八十七圓九十錢と新安値に押けた大新は後場大阪の八十圓ドタを入れて更に六圓九十錢と新安値を切り落くや不味を呈したが京取に對しては地方筋から三十五圓所の賣注文が相當に入つて居ると傳へらるゝ一面取組關係も亦賣り方に有利であり大阪は前記の如くで不味を續けて居るのであるから此の機を利用し昨大新株の利喰をした敵派の主力林系來は其餘勢を以て此鼻更に京取叩きの擧に出づるだらうとの噂が傳へられて居た

市場臨時休業

京取市場にては二十六日の御成婚當日は臨時休業し敬意を表する由

諸株喰合尻　十九日前場現在

▲京取短期四、〇三〇代引二、二一〇賣り方六店買方十三店▲大新短期取組高九、九三〇代引一、八四〇賣り方七店買方十三店▲安取短期二、二二〇代引二七〇賣方五店買方十店▲仁新短期一、六六〇代引一、六〇〇賣り方五店買方九店▲京取當二、三九〇提供一、四五〇賣り方七店買方十一店▲同先九三〇提供六三〇賣方四店買方九店

算定　京取三十五圓、仁新三十四圓、安取十九圓大新八十八圓

日步（日步を合せて二百分）

京取三十六錢仁取八十錢、仁新三十錢、朝紡十錢、拓新二十錢、滿取遞二十錢、安取二十錢、大新一圓二十錢

出來高　▲長期百二十枚累計二萬八千九百八十二枚▲短期四千五百枚累計十二萬一千五十枚

後場手振　▲京取期吉見三百マバラ賣り、溌杜百、新旧二百マバラ賣り四百五十枚▲大新短期白井六百マバラ賣り、新旧二百五十南三百、市川二百マバラ賣千三百五十枚

㊖ 定岡仲買店　京城府黄金町二丁目一九　電話本局長八五番・八一〇二・三〇四番　市場專用

現株中値出來値（十九日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄/引	…	三五·六〇	…	…
仁取 寄/引	…	…	…	…
同新 寄/引	三四·三〇	…	…	…
鮮銀 寄/引	七三·五〇	…	…	…
同新 寄/引	三〇·三〇	…	…	…
殖銀 寄/引	四五·〇〇	…	…	…
同新 寄/引	…	…	…	…
實業 寄/引	一〇·七〇	…	…	…
南銀 寄/引	四四·三〇	…	…	…
同新 寄/引	二九·八〇	…	…	…
拓殖 寄/引	三三·八〇	…	…	…
同新 寄/引	六·五〇	…	…	…
東拓 寄/引	一八·五〇	…	…	…

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
同新 寄/引	…	…	…	…
鮮土 寄/引	…	…	…	…
朝紡 寄/引	…	…	…	…
満蒙毛 寄/引	…	…	…	…
京電 寄/引	五三·〇〇	…	…	…
同新 寄/引	…	…	…	…
興電 寄/引	四〇·〇〇	…	…	…
同新 寄/引	…	…	…	…
釜産 寄/引	二一·〇〇	…	…	…
朝郵 寄/引	三五·〇〇	…	…	…
朝鐵 寄/引	三〇·〇〇	…	…	…
京南 寄/引	…	…	…	…
金剛 寄/引	二三·〇〇	…	…	…
満鐵 寄/引	一四·〇〇	…	…	…
同新 寄/引	三三·〇〇	…	…	…
東拓 寄/引	…	…	二七·〇〇	…
日清 寄/引	…	…	…	…
新大 寄/引	…	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前/後	三五·六〇 / 三四·七〇	三五·二〇 / 三四·七〇	三五·六〇 / 三四·七〇	三四·九〇 / 三四·五〇
仁取 前/後	…	…	…	…
同新 前/後	三四·〇〇 / 三四·〇〇	三四·〇〇 / 三四·〇〇	三四·〇〇	三四·〇〇
紡物 前/後	…	…	…	…
新旧 前/後	…	…	…	…
安取 前/後	一九·二〇 / 一八·五〇	一九·〇〇 / 一八·八〇	…	…
大新 前/後	八八·七〇 / 八七·八〇	八八·二〇 / 八六·九〇	八八·七〇 / 八七·八〇	八七·九〇 / 八六·九〇

大阪長期取引

銘柄	十九日前場寄付	十九日前場大引
大株	一〇四·五〇	一〇五·〇〇
同新	八九·八〇	九一·一〇
郵船	八五·〇〇	八四·三〇
商新	…	…
商船	四二·五〇	…
同新	…	…
鐘紡	三〇二·〇〇	三〇二·〇〇
同新	三〇一·五〇	三〇二·七〇
東紡	一一八·六〇	一一八·九〇
日糖	…	一一九·三〇

銘柄	十九日後場寄付	十九日後場大引
大株	一〇四·一〇	一〇三·四〇
同新	八九·九〇	八九·一〇
郵船	八五·〇〇	八五·二〇
同新	二八·七〇	…
商船	四〇·五〇	四〇·五〇
同新	一〇·八〇	…
鐘紡	三〇一·一〇	二九九·六〇
同新	三〇一·二〇	二九九·〇〇
東紡	一一七·五〇	一一八·二〇
日糖	一一八·七〇	一一八·五〇

大阪短期取引

銘柄	前場寄付	前場大引
大新	八九·〇〇	八九·四〇
鐘新	…	…
天取	二九〇·七〇	二九一·二〇

銘柄	後場寄付	後場大引
大新	八八·五〇	八八·三〇
鐘新	…	…
天取	二八八·五〇	二八八·八〇

安東株式

	前場寄付	大引
○十八日 安取 當/先	…	…
○十九日 安取 當/先	一九·一〇	一八·八〇

鎮平銀

	寄付	大引
○十八日 當限/先限 後場	…	…
○十九日 前場	一·三四三 / 一·三五〇	一·三三五 / 一·三四六

米況（十九日）

仁川期米　前場持合ひ

昨後場仮止め二十六圓臺のもろき崩れを入れて三十一圓二十一錢と不勢に打止めたが今朝大阪寄付三十七圓二十一錢と二十九丁高を入れて人氣一變當限出來ず中二十九圓九十九錢先二十一圓四十九錢と二十八丁高に寄付きたり
▲第二節　當中出來ず先四十九錢に始め戻り待ちの賣物に三錢と小弛みせしも押目は地場二流筋の買狙ひに五十三錢と跳返し四十八錢と手堅く引
▲第三節　當中出來ず先四十三錢より大阪跡十一錢の移りに三十四錢と押し六錢と不勢に引
▲第四節　當中出來ず先三十三錢より丸米の賣りに阪地安と見る小口筋の賣物を呼びて二十六錢と引
▲第五節　當中出來ず先三十一錢より強氣筋の買進みに四十一錢と跳返し戻は敵派の賣直しに三十錢と再び叩かれ三錢と引
▲第六節　當中出來ず大阪跡〇四錢の戻りに先二十五錢より二錢と弛みたるも押目は小口賣方の引物多く五錢と戻し四錢と手堅く引
▲第七節　當中出來ず先大阪三十七圓丁度の止め安に小口賣方の引物殺到し三十一圓三十五錢と皮肉高に大引した

後場跳返す

▲第一節　當中出來ず先三十一圓十九錢と十六丁安に寄付▲第二節　當中出來ず中二十九圓四十錢先三十一圓十錢より五錢と締り〇六錢と押し〇八錢引▲第三節　當中出來ず中九圓五十錢先一圓十錢より〇五錢引▲第四節　當中出來ず中九圓六十錢先一圓十錢より四錢と締り一錢引▲第五節　當中出來ず中六十錢より七十五錢先一圓十九錢より四十五錢と跳ね四十錢引▲第六節　當中出來ず先三十一圓三十九錢引

賣買差引殘

樣な時代があるか否や疑問だと云はれて居る

	賣方	買方
㋕	一〇五〇〇	五三〇〇
㋥	一二〇〇〇	二四〇〇
㋕	八〇〇〇	一五〇〇〇
金益	七〇〇〇	一〇〇〇〇
㋖	五〇〇〇	一二〇〇〇
丸米	五〇〇〇	五〇〇〇
丸大		四〇〇〇
丸張		二〇〇〇

十九日公定値

	十九日前場	十九日後場
寄付	三一·四九	三一·一九
止値	三一·三五	三一·三九
高値	三一·五三	三一·四五
安値	三一·二三	三一·〇六
一節	三一·四九	三一·一九
二節	三一·四八	三一·〇八
三節	三一·三六	三一·〇五
四節	三一·二六	三一·〇一
五節	三一·三三	三一·四〇
六節	三一·二四	三一·三九
七節	三一·三五	
帳入値段 當限/中限/先限	三〇·〇〇 / 三〇·一〇 / 三一·三九	
取組高 當限/中限/先限	五百石 / 二萬二千石 / 九千五百石	
出來高	十三萬千六百石	
累計	八八二、三〇〇石	

仁川米豆取引所仲買人　坂倉仲買店　電話六五・五〇番　有價證券買・布埠物賣

仁川米豆取引所仲買人　仁川濱岸町三丁目　㊍ 仲買店　電話四〇四番・二二〇番　電略（こ）又ハ（ダカネ）

丸力途轉賣越

前日の不勢にて買方主力を始め提灯筋も殆ど投げ退き賣方も又た全部の手仕舞ひを爲したる爲め今前場の帳入れに於ける先限の取組は僅に九千五百石に減少し双方全くの骨抜きの形となつたが然し前日の大引模樣や保合せの見合から觀ると之れ迄賣方であつた金太㋕等が硬化せし保合ひあるに反し丸カを根據の强氣一派は中限の買玉が退くに退かれぬ關係上先限に氣預けせる傾向あるのみか今後場の如き盛んに賣物を漉して市場の注目を惹いた

中限の形勢

既報の如く先限は買方主力の投げ退きと賣方の手詰め急きにて取組は殆んど解けて了ひ折角花の咲きかけた喧嘩も一先づもの分れとなつた樣であるが中限は賣方に手當米の準備が整ふて居る丈け利喰いを急がないから賣方としても餘儀なく其向ふを張らなければならぬ破目となつて居るが果して此の買方が二萬餘石と云ふ大量の米を受米し得るかどうか尤も買方として は昨年末の二十八圓處で仕込んだ玉が多いから此の邊百丁位い叩かれても別に腹は痛まぬ譯だが期近接迫と共に若し買方が買抜けるとなれば浮動玉のない丈或は賣方に一と仕掛されるかも知れない

米界餘聞

地腹の取り持ちで賣方と手に手を取つて道行きと洒落かけた相場も買方が嫁て逃げられては大變だと無理無體に納得させ引き戻した相場であるからどうで長くは持てまいと思ふたが果せるかな今度は政局紛じや政府米の拂下げにかこつけてより以上の安値に逃げ込んで了つた▲かうなるといくら當限の買方でも高い處を掴んだ玉には追證と云ふ奴が遠慮なく喰つ付いて來るしおまけに値を支へる爲めには雖手に買ひ增して行かねばならぬのだから買方も一寸骨である然し見渡す處さら捲て突込む程の軟材料もなかりそうだから賣方としても此の邊調子に乘る事は考へねばならぬ▲殊に安いと云ふても未だ高値から僅か二百丁内外の暴落で何時買方が逆襲と出て來ないに限らぬ兎角賣方としては此の邊一杯利を入れ戻つた處を賣直すと云ふのが安全の策かも知れない

仁川米豆取引所仲買人　仁川濱岸町三丁目　㋑ 今村覺次郎　電話長三三七番・三六七番・三六八番

正米侃れは疑問

元來一月といふ月は例年は各地より正米の殺到する時であるが本年は未だに其の傾向が見へぬのみか現物市場は品薄の儘に推移して居るかと云ふが年の傾向が見へぬ事情の如何は米の出廻りを見越して安賣せぬのと商人の金融關係上必需以外の米を買はぬ爲めで一部の中には之等の米は今後値段次第で一渡り賣出されるものと睨らむで居るが然し各集散市場の賣物薄を傳へらるゝ半面昨年の出來秋より今月にかけ内地や其の他へ輸出されただ米は例年以上の石數に達し現に市中在米の如き不知不識の間に増加の趨勢を辿つて居る共れより推すと昇騰つた賣物が無いと云ふ迄にて農家は平均賣の態度を執つて居てる事が窺はれると同時に今後正米の賣物が一時に殺到する如きことは先づあるまいと見られて居る

京城穀物

正米現物　步調の地場

正米も安値は賣人の手控へにて今朝は氣配變らず合格四等三十圓十錢地摺玄米二十七圓處の持合ひ見送りの商狀である

延　期米の小戻しも移りに多少買氣を誘ひたるも呼吸戻しの寂しもあり双方容易に乘出さず氣高の裡にも變遷模樣であつた一月末限二九五〇▲二月末限三〇三〇▲三月中限三〇五五

大豆　本一時軟化の色ありし急ぎの賣物一巡模樣にて今朝は格別高値に進んで氣締りの姿を呈し十八圓賣騰諸の誂戳は同値賣等となり水原四等十六圓九十錢三等十七圓十錢處にて思はしき賣物なく天安は十六圓九十錢迄出來したる模樣なり

仁川正米

丸キ四等三十圓十錢粳八錢三厘より在來種七錢九厘地摺玄米二十七圓見當なるも買方見送りの姿にて取引は引續き閑散である

釜山正米

現物穀良都三十一圓三十錢神力三十圓九十錢一月末限三十圓七十五錢より七十錢二月中限三十圓九十錢より九十五錢二月末限三十一圓十錢三月中限三十一圓三十錢より二十七錢出來高六千石大豆十七圓

群山正米

現物良穀三十一圓二十錢神力三十圓六十錢二月末限三十一圓二十五錢より二十錢三月中限三十一圓五十三錢より四十三錢出來高一萬五千石

大邱正米

現物穀良都三十圓七十錢神力二十九圓九十錢二月末限三十圓七十錢三月中限三十圓九十錢より八十錢出來高二萬六千石

仁川 ㊂ 鳥居仲買店　電話六三三八番

東京期米

	十九日前場	十九日後場
寄	三九·〇八	三八·七九
二節	…	…
三節	八·〇九	·七六
四節	八·九三	·七六
五節	·九〇	·八一
止	·八三	…

大阪期米

	十九日前場	十九日後場
當寄	三五·四一	三五·四〇
め	三五·四〇	三五·八九
中寄	三六·四一	三六·四五
め	三六·三一	三六·一〇
先寄	三七·二〇	三六·八九
二節	·三〇	·八二
三節	·二一	·八三
四節	·二〇	·九一
五節	·一〇	·九
六節	·〇六	·一二
七節	·〇八	·八
八節	·一	…
九節	·〇〇	…
十節	七·〇〇	…

兵庫期米

	十九日前場	十九日後場
寄付	三六·三一	三五·九七
止め	三六·一三	三六·二八

下關期米

	十九日前場	十九日後場
寄付	…	…
止め	…	…

桑名期米

	十九日前場	十九日後場
當限	三五·八〇	…
中限	…	…
先限	三六·五五	三六·二三

大阪三品

	十九日前場寄付	前場大引
一月限	三四·一〇	三四·一〇
二月限	三三·三〇	三〇·八〇
三月限	三三·八〇	三〇·二〇
四月限	三三·八〇	三三·五〇
五月限	三三·五〇	三〇·三〇
六月限	三二·五〇	三三·三〇
七月限	三二·五〇	三三·五〇

	十九日後場寄付	後場大引
一月限	三〇·二〇	三〇·二〇
二月限	三〇·二〇	三〇·二〇
三月限	三〇·二〇	三〇·五〇
四月限	三〇·三〇	三〇·一〇
五月限	三〇·五〇	三〇·四〇
六月限	三〇·五〇	三三·五〇
七月限	三三·〇〇	三三·五〇

仁川米豆取引所仲買人　㋮ 廣澤正次郎　仁川濱岸町三丁目　電話長一〇七番・一〇七六番

通俗太閤記

三百五十五回　松林伯知講演　加藤由太郎速記

作兵衛は迫つ驅來つて猿臂を伸ばして御袖をムズと掴めば、白綾の御袖は安兵衛の手に殘り、信長公の御躰は焔の裡に飛入つて了ひました　作『ヤア〳〵敵も味方も確に承はれ、明智方三羽烏の一人安田作兵衛國次信長公の御袖を賜はつたり』と名乘りを揚げる、左れば近習小姓の生殘され面々も

お辨當代りに、間食に　○新製フスク　非賣品入一函三十五錢　明治町木村屋（電本二八七〇）

今は早是までなりと或は討死なしまたは火の中に飛込んで相果てました、今日討死の人々は森蘭丸、坊丸、力丸、小川愛平、飯川宮松、柏原鍋松、毛利新松、小倉松壽丸、高橋虎松、湯田與五郎、伊藤彦作、高木左三郎、大塚又一郎、市、薄井作右衛門、中尾源太郎、伊藤惣兵衛、落合小八郎、青木勘太郎、平尾平助、魚住勝七、今川孫次郎、狩野又九郎、小川新太郎、稲田鶴之丞、祖父江孫丸、大塚孫三郎、同朋針阿彌、矢代勝介、伴太郎左衛門、同正作、村田吉五郎、針川彌一の面々また女房方は阿濃の局を始めとして賤

江戸趣味　蒲燒　川長

女總計八十餘人であります、尤も其外仲間小者雜兵等名もなき者の死傷を算すれば三百餘人でございます、時に惟任日向守光秀は本能寺の方を睨きもせずに見て居ります内に、忽ち其方角に當つて黒煙天を覆ひ、本能寺の殿堂炎上の有樣に急ぎ左馬之助光俊を召し『光秀早や本能寺も落落なり、最早是より二條妙覺寺を攻むべし、其方は信長公の御首級を尋ねよ』と、是に由つて左馬之助士卒に命じて所々を詮議しましたが、更に相分りません、斯る處へ安田作兵衛が信長公の御片袖を持參して『右大臣家を討ち奉らんとする折しも彼の蘭丸に遮てられ思はず不覺の手を伸ひましてござる、然し當つて御蘭丸を射取り、剩へ信長公を其袖を以て障子越より突き參らせしが、確かに手應へあつて袖は切取られました、某は障子を蹴破つて御殿に押入らんといたしたる處、惜しや其儘御袖を千切り玉ひ本堂より續いたる當行堂の火の中に飛入り玉ひて、御首級の代り此の御片袖を殘されましてございます』と瓜の紋付いたる白綾の片袖を差出したる時に、光秀大いに悦び、光『今に始めぬことながら作兵衛の働き誠に絶えたり、嗚呼日頃の鬱憤を散じ此上もなき大悦なり、左は謂へ御勲功ある右大臣家、殊更官位は朝廷より賜はるものなれば二位の右大臣こそ勝れ多く、方今天下は二十八天下は分れ、各天下一統の望みある中に尾張半國

より起り玉ひ、今は御領分二十七ケ國、其勇猛は漢土の項羽に比し其謀略の深きこと漢の高祖に勝りたり、斯かる名將も此の片袖となり玉ひ、紀念とこそはなつたるか、アゝお惜しき限りである、南無阿彌陀佛〳〵』と其片袖を取つて押戴き、懇ろに是を取扱ひ、其後土中に埋めました、これを誤つて御首級の代りたる此の片袖を光秀が足に掛けた杯と講談師の中に口說いたすものがありますが大間違ひであります、よしや心中には恨み居るとも左樣なことでは多くの殿下が悉に服しませぬ、

名菓　松の雪　賢生堂製菓　明治屋　總賣元

鳥渡した處で人間は六ヶ敷いものでございます、偖も右大臣信長公は敢なくも一期の露と消え失せ玉ひましたが、此折しも本能寺の方に火の手炎々と燃上がり、栄は變地の如く、さては一大事と妙覺寺に在したる中將信忠卿は大に驚き急使を立て段々探らせますと、逆臣は如何に惟任日向守の叛逆と分りましたから『然らば少しも早く一手になつて戰ひをなさん』と打つて出で、下京へと急がし玉ふ折しも所司代村井長門守入道春長軒父子三人馳せ向ひ、長『恐れながら申し上ます、本能寺はハヤ御殿も燒落ち既に落去と見えてござる、斯くては甚より二條の新御所へ立籠り玉ふ方萬全の策にてござる』と申上げる

私鐵營業成績

大正十二年十月現在に於ける私設鐵道及軌道の總延長は營業線三百二十九哩二分、未開業線千三百五十九哩二分此の用鐵道既設線四十八哩二分に達してゐるが大正十一年度に於ける營業成績は左の如くである

旅客人員	一、六八四、三五六人
小荷物斤數	一、六、八、三一一斤
貨物噸數	四一四、四八二噸
客車收入	九七八、一三五圓
貨車收入	八七三、七三一圓
合計	一、八五一、八六六圓

草花種子配布

福岡縣八女郡下廣川村九州植物研究會長田萬吉氏は今回御成婚記念として各學校一般兒童に高尚なる趣味を鼓吹せんが爲に左の規程に依り草花種子を無代で配布する由である
七種を以て一組とし荷造料一組十錢とし十組は八十錢五十組は六錢宛百組は五錢宛と本ふ但し五十組以上は種子到着の上送金してよしと、

將棋新手合（完）

香落　▲七段　木見金治郎（東京）　△五段　阪根捌一郎（東京）
△持駒　第百廿號指了迄の局面

香	桂	歩						
	王	歩	步					
	歩			角				
步					王			
龍	步	金	銀					
		步	桂	龍				
				步				
步	金							

三邪歩　三角歩▲△五五銀△六六歩△六四銀▲七七龍△四六王▲四五銀△同王▲四七龍△五五王▲五四銀△同王▲五六龍迄にて阪根氏の勝

一月二十一日（舊暦十二月十五日）

▲九紫▲巳亥▲先負▲開▲張宿
▼九紫▲驕して功なき日遊樂に手出しては失敗する艮と巽と西が吉
▼一白▲身の程を辨へ日上の意見に從うて利得人は來る坤と東が吉
▼二黑▲萬事も順よく捗る結婚店舗整理一切に利坤と西と巽が吉
▼三碧▲一身上の事すべて有利に運ぶ日但し旅行は見合せ王と乾が凶
▼四綠▲次第に調子づく日大酔禁を慎てるに最も利乾と艮と西が吉
▼五黃▲進んでも退いても相當利益を收め得るの日東と坤と巽が吉
▼六白▲物事喰ひ違ひ易い日紛議は香ばしくない巽と西と東が吉
▼七赤▲滯りがちの日焦れば焦る程大損する巽と乾と坤が吉
▼八白▲元氣旺盛日上の引立で出世する進んで大吉東と西と坤が吉

關釜連絡船

二十日　朝、德壽丸　夜、昌慶丸
廿一日　朝、德壽丸　夜、昌慶丸
廿二日　朝、德壽丸　夜、昌慶丸
發　午前十一時　午後九時三十分

軍艦タンピコを砲擊

臺灣鹽の移入

大阪朝日新聞 十二月二日掲載

小倉衛戍病院で胸膜と診斷 小倉第十四聯隊より除隊
福岡大學病院の診斷
徳島市若林病院へ入院
下關市國香博士の診察

私は大正九年十二月十日小倉第十四聯隊へ入營の處翌年六月十四日小倉衛戍病院の診察を受け胸膜炎との事にて遂に除隊と相成りその後藥用致し、一時は少し快方に赴き候へども、又々不快を覺え候間福岡大學病院の診察を受け候處時已に肋膜炎に罹り下部は役に立たぬ程相成居り候趣に付、轉地療養の爲め徳島市若林病院に暫時入院治療致し候も身體は衰弱し、院長よりは肺臟役に立たずとまで申されし事も有之、最早治らぬものと諦め臥致し、その後種々藥用を爲せるも何の甲斐なく、本年の實數、下關市外觀町國香博士の診察を受け候處、肋膜が非常に惡しと申され候、その際は頸に腫物（ルイレキ）が出來、淋巴腺の形をなし、腫れ太り、頸を動すに實に困難の有樣と相成り、最早數百圓も費し、病は重るのみ、死を待つより外に途なく途方に暮れ居候處家内の申せしに市内豐前田町有田專賣所の發賣藥が評判宜敷候なれば服藥しては如何と勸められ候ゆゑ、父の承諾を得て病苦を忍へ徐に歩いて有田專賣所へ參り、主任の說明を聞くに、男女關係を絶ち、氣樂に養生を守り、滋養物を取り有田特製治肺劑と有田血液素とを服藥すれば治らぬ事はないと申され候間、既に心構もしく、專心的に養生を守り、二三週間服藥後少しづゝ快方に赴きたる樣に有之、心強しく十八週間連服仕り候處、目下は入營當時の體に復し、何等心配はずに働かれるやうに相成候病氣中は勿論、親、兄弟、親戚の者迄も最早死ぬものと思ひしに有田ドラッグの特製治肺劑と血液素にて命を拾ひ家内一同喜悦の餘り、四方患者の爲め新聞紙に廣告致され度感謝相添へ御願申上候

下關市長門町三ノ一　乘本隆吉

全治者 乘本隆吉氏

秋田縣鷹巢町

澤口醫院の診斷で全快を確めた

拜啓小生四男小一郎事、生來病弱の質にて通學し居たる處、本年三月下旬感冒に罹り發熱甚だしく身體全部具合惡き爲め鷹巢町成田醫院に診察を求めたる處、肺炎なりと云はれ、投藥治療を受けたるも思はしからざる爲め自村醫に轉藥治療をしましたるに本人は益々衰弱を加へ熱も高く盗汗も出で咳も頻發すると云ふ有樣故、又更に轉藥して、鷹巢町澤口醫院の診斷治療を乞ひたるに、肋膜と診斷約四十日位服藥せしめ一方出來得べき丈け看護に盡くしたるが、又々轉醫し、坊澤村津谷醫院に診療を頼み大に手を盡しました、病狀漸々惡化し身體枯瘦して骨皮の姿となり最早取るべき手段も盡き絶望狀態の外なきに至りし折柄、本家よりの忠附に依り七月十三日、能代港町有田專賣所へ藥を遣し夫れく病狀を詳させたる處、病者の取扱ひ方やら飲食物の注意居室の選擇方等親切なる教示を受け、肺病肋膜等に卓効ありとて有田コールと稱する藥劑大人一週間分を買ひ受け一點の服藥なるを以て一回の服量八錠とし一日三回づゝ服用後十日間を經たるに、咳は殆ど止み盗汗も少く食慾も進み從つて元氣も起り意外の効果、益々と驚はれ家族一同大に喜び、飲食物、服藥等も注意し引續き有田コールを服用せしむること四週間にして全く治癒し本月初めより約半里許りある小學校へ通ひ居るも何等苦痛を感ぜざる有樣故右は全く有田藥の御蔭にて一命を拾ひたる思ひなるを以て、藥を遣し能代有田專賣所へ御禮に遣はしたる處主任は入念して醫師に見すべしとの事に付き篤に診察を受けたりし鷹巢町澤口醫師に診斷を乞ひたるに今は病氣と認むべき徵候なしと云はれ且つ當分の間十分注意する樣申され、せざれば再發の虞あるものなる事を親切に教へ下されし故堅く之を守りつゝある次第、目下は食慾旺盛氣體は日々快復し日々無事通學を續け居るは全く有田藥の御蔭にて、九死に一生を得たる次第なれば一同有難く謹で茲に事實の御報告申上候

秋田縣北秋田郡綴子村字田中　全治者 九島小一郎　實父 九島琛市

九島小一郎氏

神樣のやうに有難く思ひます

妾は元來非常に健康でありましたが一昨年の春頃腹まく炎をわづらひ、又昨年の正月頃から風を引き、今年の正月頃又々風邪に冒され、その後沼津のある藥屋で五六週間も藥をいただいて見ましたがどうも思ふやうにきゝ目がありませんで、村の瀬川醫師に三月の始め頃見ていたゞいた所、肺尖加答兒といはれましてびつくり致しました、瀬川さんの藥も呑んでゐましたが、或日新聞の廣告で、有田の藥が、こんな病氣に大變よろしいとの事で、妾も呑んで見たい氣になり、大仁の有田專賣所へ尋ねますと、三日目に三回の藥をわざく主任が來られ、色々容態や、病氣の原因や、經過を話しますと、親切にいろく養生の事や、この病氣の事を詳しく說明して下さいました、そんな話を聞いてゐる中に、何となく服んで見たい、この藥でどうも直りさうな氣持がしましたので有田特製治肺劑と有田血液素とを買ふてその日から呑んだ所、四日目頃には咳も少くなるし、熱も大分下りました、その後三週間續けました所、今ではすつかり全快して立働けるようになりました、妾はこの藥でこんなに壯健になられたかと思ふと、神樣のように有がたく思ひます、世の中にはまだこんな病氣の方もありませうから、その方々におすゝめしたく思つて、新聞へ出していたゞきたいのです

靜岡縣田方郡江ノ浦　全治者 吉川けい

全治者 吉川けい子

豐橋病院に入院 長生病院に五箇月間通院した難病も 遂に有田藥で全快

私は去年七月より熱が少し出る樣で心持ちが惡かつたから、醫者に掛らうと考へて居ると市の中村醫師が私の村へ出張せらるゝから見て貰ひますと肺尖であると云はれました、暫く通つて居る内に又、乾性ろくまくも惡しく成り醫師曰く、此一箇月も經過すれば肺病と成ると云はれたから大變驚きつゝ一箇月餘り通つて居たが、效りが無き故相談して豐橋病院へ變へて三箇月間通ひましたが入院したが宜いとのことにて又三箇月間入院致して居りましたが、どうも、はかばかしくないので、此度は私の村に近頃に出來ました、長生病院に四五箇月間掛つて居りました、以前よりは大分に衰弱した樣に想へるから心配を致して居りましたが、フト私の村の牧野時次郎氏が、有田ドラッグの藥にて私と同じ病が癒つたと云ふことを聞きましたから、直ちに、豐橋市大手通有田專賣所へ參りましたら主任樣から攝生法までいろく親切に說明して戴き有田特製治肺劑と有田血液素とを頂戴して呑みかけますと段々と氣分が晴れ熱も追々と止まり、咳も出ん樣に成り益々氣分が宜いから此分なら此の藥にて全治するものと元氣付き續いで之れで五週間呑みましたら食も、平生通りすゝみ、身體も肥て來ましたから、醫師に診察して貰ふと、モウ、スッカリ全快して居ると云はれ私は再生の思ひにて實に家内一同喜んで居ります

豐橋市外牟呂吉田村大字市場 杉浦トヨ方　全治者 伊藤たね

全治者 伊藤たね子

敝會の肺病相談所　有田ドラッグ 會主 有田音松

肺病が醫藥のみで癒るものでなく家内一致の合理療法に依らねばならないことは、予が率先して之を高唱したのであるが、此主義方針に基いて、敝會の各專賣所には肺病相談所を設けて、各專賣所主任に其病理、攝生法等を研究せしめ、治病本位に說く、理想的合理療法を普及せしめて居るから、肺病又は肋膜と診斷せられた方は勿論のこと、少しでも其疑ひのある方々は、藥を買ふ買はぬは別として、遠慮なく最寄の專賣所の相談所を利用されたい。

我商會に於ては、內務省衛生局長の「國民と結核」を、內務省衛生局より仲介頒布せんが爲め、全國の商會專賣所に配本備へ附あり、一讀して「醫藥にのみ頼る勿れ」の所以を知り完全なる治療法をとられたし。

百瀬博士の診斷で肺結核と肋膜炎

前略小生は本年三月上旬風邪に罹り、當地方二三の醫師に就き診察致し候らへども捗々しくゆかず同五月三十一日百瀬結核研究所長の診斷を受けし所別途送付の診斷書通りの病名（肺結核兼乾性肋膜炎）にて永らく注射を致し候も四圍の情況が惡い爲か捗々しからず候爲め辛竊で堪らず、偶て新聞廣告に見たる貴店糸崎專賣所の特製治肺劑と有田血液素を半信半疑で一週間分を試みたるに、不思議や、稍良好のやうに感じたので茲に一縷の光明を得て連服六週間、今はすツきり全快、家内一同喜び居り候、謹んで感謝の意を表し候

廣島縣糸崎町　全治者 前田權之助

全治者 前田權之助氏

はいびやうろくまくお請合

肺病

肺尖加答兒藥

定價　試週間分 拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢　實週間分 拾圓、八圓、五圓

肺病でお困りの方は、藥は御買取なくとも宜しいから商會の專賣所に御越しになり、病理や養生法など遠慮なく御研究ありたし。

岡山縣倉敷町丹倉

三上醫師は肋膜炎と決定

私の長子滿子は本年十四歳ですが從來至つて健康でしたが本年八月中旬頃から暑中休暇中に海水浴に參り歸宅後腹冷えを致し熱も少々出、咳も出る樣になり、幾日立つても止みませんので倉敷町丹倉の三上醫師の診察を受けました處、肋膜炎と申されましたので家内中大變心配致し其後引續き同醫師の藥を服用して居りましたが周圍の事情が惡いのか更に效果なく日増しに病勢は進み熱は毎日、三十九度乃至四十度位昇る樣になり盗汗も酷しく出て咳も増すので家内の者は非常に心配致して居りました處、大阪朝日新聞に有田ドラッグの廣告が出て居りますのを見て早速倉敷町驛前通榮町有田專賣所へ參り事實を打明け相談致しました、主任の方も非常に同情し下され病理並に攝生法及食餌療法等を詳しく御聞かせ下さいましたので、不取敢有田特製治肺劑と有田血液素各二週間分を買求め其夜より早速服用致させました處、意外にも服藥二日目には熱も卅七度位に下り三日目には咳も盗汗も全く止まり本人も氣がかるくなり、學校に行くといつてやかましくせがむので家内中の者が色々となだめて止めて居りましたが、十日目位には顏色も大變よくなり全く健康體と同樣になり二週間分の藥を服用終り、尚用心の爲め又二週間分の藥を買ひ求め服用しつゝ十五日目より學校に參りました處先生もビックリせられました次第です、其後引續き有田藥を服用して居りますが食事も、なんぼたべても、たらない程おいしい一方で今日頃では以前の健康體以上に肥太り、本人を始め家内一同大喜び致して居ります、是れ全く有田藥の御蔭に他ならず實に感謝の外なく厚く御禮申上げます

岡山縣都窪郡倉敷町　全治者 藤井滿子　親權者 藤井正太郎

藤井滿子

行德醫院で肋膜炎と診察され

拜啓 長次郎儀昨年十月、行德醫院にて肋膜炎と診斷され當時服藥の結果、少々よくなり候處、本年五月より再發致し、二三の醫者にかかり藥も大分服藥致させ候へ共捗ばかしくない折柄、下京町有田專賣所の藥の非常に効めあることを聞き一度服藥致させんと、相談に參り候に、懇切に御注意下され有田コールと有田血液素を求め、早速服藥致させ候處、不思議にも大いに効力有之、全く全快致し實に藥の効力に驚き、家内一同大に喜び、是れ全く貴藥の御蔭と深く感謝致し、同病者の爲め御知らせ致し候

佐世保市宮前町一四　全治者 井村長次郎　父 井村三右衛門

井村長次郎氏

夫の勸めで有田藥を服用

私は本年六月初頃感冒に罹り醫師にて自家療養中一向解熱せず胸痛を覺え、盗汗あり、咳と共に痰さへ出で、一般症狀が漸次增惡しましたから、夫と相談の上、轉地療養の爲め滋賀縣愛知郡西小椋村字梅林松非常吉方へ赴き、同時に醫師村松伊藤醫院にて診察を受けましたら肋膜炎と肺の初期であると申されました、直ちに此事を夫に知らせると、夫は豫て新聞廣告にて承知の有田特效藥を想ひ出し北區天神橋筋三丁目有田專賣所へ參り有田特製治肺劑と有田血液素とを求めて送つてくれましたから、早速服用しますと、一週間の中に熱は下り、盗汗は止み、咳も痰も減少し引續き十五週間の服藥にて全く元の身體になりましたので、本月十四日大阪に歸り今は夫と共に家庭に樂めるも皆有田藥のお蔭と厚く感謝して居ります

大阪市北區樋之口上之町一八四　全治者 飯塚さよ　右夫 飯塚利正

飯塚さよ子

百匁服めば四百匁の血が出來る 有田血液素

一名オーソール　定價四圓

貧血の多數者、虚弱者、病後產後者、衰弱者や疲勞者が滋養強壯物を攝取するものは牛肉、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが、何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである、所で衰弱者や疲勞者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである、故に大學病院に於ても、入院患者に對して滋養強壯の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化劑を服用せしむるのである、併しこれさても滋養劑決さしては、まだ完全さはいひ難いので當商會は之を研究し、服めば服むだけ直に血になる有田血液素を創製したのである。

有田血液素の特色は如何なる胃腸の人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に腸中に於て溶解し、それが直に血管中に運ばれ、全身の滋養となるのである。論より證據、有田血液素を服めば左の如き著しき効力を顯す

（一）顏面蒼白の人は直に顏色等に血色を帶ぶる事

（二）體重の增加する事

（三）血液增進するを以て精力を增す事

（四）冷性の人は身體に温味を增す事

その他病後產後の一般衰弱者、先天性の虚弱者、運動不足、肺病肋膜、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の血液素である。尚ほ本品有田血液素に補血劑として有効なる主成分ヘモグロビン（Hemoglobin）が如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衛生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尚ほ坊間販賣せる滋強品は沢山にあるも當商會發賣の有田血液素の如く百匁中八十五匁強の血液素を含有せる優良品は他に比類なかるべく、これ當商會の誇りとする所である。

報告

大阪市南區安堂寺橋通三丁目 依頼者 有田音松

試驗品 一オーソール 壹瓶 定價四圓

[illegible]

內務省大阪衛生試驗所 技師 平山松治

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元 有田ドラッグ 大阪市南區三休橋北詰 電話船場一六一四番 二三四四番

關東發賣元 有田ドラッグ 東京日本橋區通四丁目 電話本局一〇七七番 三三八四番

滿鮮發賣元 京城南大門外 有田ドラッグ 電話二五六七番

京城府南大門外　黄金町電車通　鍾路四交叉點　龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　光州本町　木浦榮町　麗水[illegible]　大[illegible]　[illegible]港町　釜山辨天町　馬山京町　統營[illegible]　鎭南浦三和町　兼二浦本町　平壤郵便局前　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町

◎滿洲　安東縣四番通　大連若狭町　旅順市敦賀町　沙河口京町　奉天松島町　撫順高砂町　鐵嶺敷島町　長春東一條通　哈爾賓傳家甸　營口永世街

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

◎大阪　三休橋北詰　心齋橋筋末町　道頓堀二井戸町　千日前樂天地東　天神橋筋二　京町堀停留所　松島千代崎橋　花園橋電停前　西九條驛前　船津橋北詰　惠美須電停北　阿部野橋南　阪急梅ケ池　堺市驛前　岸和田紺屋橋

◎近畿　京都三條京極　千本中立賣上　七條驛前　四條堀川　新道通丸太町　伏見平野町　大津丸屋町　彦根土橋　奈良下三條町　高田驛前　和歌山本町二　新宮馬町　田邊榮町

◎山陽　神戸生田踏切　楠公前交叉點　永澤町停留所　兵庫御崎　御影停留所西　西宮東口　尼崎驛前　明石驛前通　姫路博勞町　高砂細工町　山崎富土野町　相生海岸通　洲本外通五　岡山西川橋　西大寺本町　倉敷驛前榮町　玉島戎町　笠岡仁王堂　津山材木町　宇野新道　高梁[illegible]町　福山舟町　松永今津町　府中本町　上下町　庄原町　三次本町　尾道十四日町　糸崎海岸通　三原西町　因島土生町　木ノ江町　竹原新町　廣村大新開　呉中通　海田市町五　廣島郵便本局前　天滿町　新天地　宇品町　可部町　加計町　三川村古市　八日市町　廿日市町　岩國錦帶橋通　柳井新市　室津本町　小松開作　下松町　德山驛前　三田尻驛上　山口米屋町　小郡常盤町　宇部新川通　小野田南中川町　厚狹町　下關驛前通　關引取所前　仙崎町　萩新町

◎山陰　松江魚町　米子道笑町　倉吉瀨崎町　鳥取二階町　豐岡鶴前町　舞鶴本町　中舞鶴上本町　福知山廣小路　境本町二　松江新大橋　木次町八日町　安來町　今市驛前　大田町　濱田殿町　益田町　津和野町　西郷町

◎四國　高松百間町　丸龜驛前　坂出松屋町　觀音寺茂木町　松山千舟町　今治川岸端　宇和島鶴島町　西條町　三津町　大洲町　八幡濱大黑町　德島中通三　小松島驛前通　撫養町四軒家　高知形町　須崎町棧橋通

◎九州　博多奥服町　門司棧橋一　小倉大里町二　戸畑安町　枝光町一　八幡新町通十　黑崎町　折尾驛前　若松中川通二　遠賀郡中間　直方殿町　宇佐四日市　天神町　津屋崎町　行橋宮市　飯塚向町　伊田大正町　添田町　金日市八幡町　二日市町　志免町　甘木八日町　嘉穗郡稻築村　久留米庄島町　羽犬塚町　吉井新町　鳥栖宮町　柳河本町　大牟田有明町　佐賀白山町　諸富町　小城町　相知新町　唐津大石町　伊萬里驛前通　武雄松原町　鹿島濱町　神埼驛前　島原町　長崎濱町鐵橋　三井樂町　佐世保下京町　早岐町　諫早町　大村本町　細工三町　熊本上通一　高瀨驛前通　松橋町　八代二ノ丁　人吉町　水俣町　北小國町　鹿兒島東千石町　川內太平町　出水町　肝屬郡高山町　志布志町　鹿屋町　宮崎岩元町　都城馬場通　小林町　妻町　飫肥町　延岡新町　大分島京町　別府流川通　坂ノ市町　臼杵本町　佐伯中町　杵築町　中津島田町　日田隈町

◎中京　名古屋榮町七　中央市場前　熱田傳馬町一　岐阜本町　千種古井坂　岡崎康生町　蒲郡町　豐橋大手通　新城町　一ノ宮大門町　古知野町　犬山本町　小牧町　高濱町　半田町

◎北陸　金澤片町　富山總曲輪　高岡驛前　新湊町　福井驛前　大聖寺　伏木港　金澤香林坊　小松町　山中溫泉町　七尾府中町　輪島町　武生町　敦賀驛前通

◎信越　長野權堂町　松本中町　上田海野町　上諏訪町　小諸町　伊那町　飯田傳馬町　新潟古町七　新發田町　三條町　長岡表町　高田本町

◎東海　平塚驛前　藤澤町四ツ角　三島町　沼津本町　吉原町　大宮町　伊東町　下田町　江尻町　靜岡呉服町　燒津町　島田町　川崎町　堀ノ内町　中泉町　濱松町

◎東京　日本橋通四　牛込神樂坂　三田聖坂　神明町　四谷新宿　青山四丁目　北品川　龜戸十三間通　板橋平尾通　南千住小塚原　中澁谷　大塚新町　五反田　八王子八日町

◎關東　川越志義町　熊谷石原町　本庄中町　高崎新町　前橋連雀町　桐生本町　太田町　足利通六丁目　栃木萬町　甲府柳町　水戸鐵砲町　千葉通町　舟橋五日町　佐原町　茂原町　北條町

◎奥羽　白河天神町　郡山本町　若松七日町　平町　仙台國分町　石巻立町　陸前古川驛前　遠野町　盛岡驛前通　一ノ戸町　米澤舘山町　宮内町　長井町　山形旅籠町　新庄十日町　酒田本町　鶴岡二日町　湯澤町　横手本町

◎北海道　函館恵比須町　札幌南一條西四　小樽花園町　旭川三條通　岩見澤　余市　室蘭　[illegible]

◎樺太　大泊本町　豐原大通　眞岡本町　落合町　亞港

◎朝鮮　京城南大門外　黄金町電車通　鍾路四交叉點　龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　光州本町　木浦榮町　麗水[illegible]　大[illegible]　[illegible]港町　釜山辨天町　馬山京町　統營[illegible]　鎭南浦三和町　兼二浦本町　平壤郵便局前　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町

◎滿洲　安東縣四番通　大連若狭町　旅順市敦賀町　沙河口京町　奉天松島町　撫順高砂町　鐵嶺敷島町　長春東一條通　哈爾賓傳家甸　營口永世街

◎沖縄　那覇久茂地町

◎臺灣　基隆街消船頭　新竹街本町　臺北新起町　北大平町四　臺中新富町三　嘉義驛前町　臺南大宮町一　高雄山下町

◎支那　北京前門外　天津旭街　濟南普利門外　青島新市場通　上海北四川路　漢口日本租界　香港仔[illegible]

◎米國　布哇ホノルル　ホノルル・ネ[illegible]　ハナペペ　秘露里馬市

有田ドラッグ全國及海外專賣所所在地